

XP-hfTM プロポーションナー

3A5290T

JA

2液コンポーネントコーティングのプロポーションング、混合、およびスプレーに使用される、機械的に連結された固定比率ブルーラルコンポーネントシステム。
一般目的では使用しないでください。

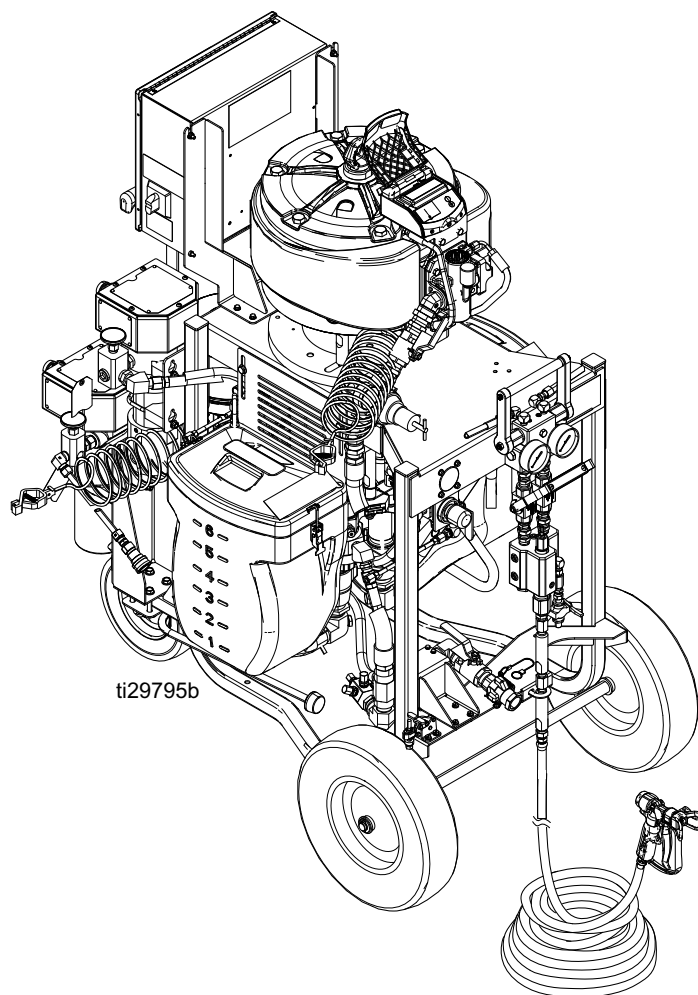
規定されている場合を除いて、爆発性環境または危険区域では使用しないでください。
(モデル セクション中。)

モデル番号および説明については、11 を参照して下さい (および代理店承認の目的地)。



重要な安全上の注意事項

機器を使用する前に、本説明書内のすべての警告と指示をお読みください。
説明書は保管してください。



目次

関連の説明書	3
警告	4
イソシアネート (ISO) に関する重要な情報	7
イソシアネートの条件	7
材料の自然発火	7
構成部品 A 及び B は、別々にした状態に しておいてください	7
イソシアネートの水分への反応	7
245 fa 発泡剤を含む発泡性樹脂	8
材料の変更	8
概要	9
使用	9
過圧保護	9
モデル	10
シリーズ変更	10
承認	12
構成部品の識別	13
XP-hf プロポーショナー (モデル 572407 の図示)	13
XP-hf プロポーショナー (続き)	14
液体コントロールアセンブリ	15
メインエア制御	16
45:1 溶剤洗浄ポンプ	17
システムコンポーネント	18
*XP-hf モーターエアバルブ (CA)	18
*XP-hf エア圧力開放バルブ (CG)	18
*メインエアフィルター (CC)	18
*XP-hf モーターエアレギュレーター (CB)	18
液体ラインの構成部品	18
セットアップ	19
場所	19
初期システムセットアップ	19
接地	20
装置使用前の洗浄	20
電源接続	21
防爆ヒーター付きワイヤーシステム	22
モーター位置	22
給気の接続	23
スタティックミキサー / ガン / ホースの接続	23
液体ホース束の接続 (リモート混合マニ ホールドのみ)	24
追加のホースの長さを接続します	24
圧力開放手順	26
プライムエンプティシステム	27
A と B 液のプライム	27
溶剤洗浄ポンプのプライム	29
スプレー前に再循環させるか ポンプが空になった後に再吸引	30
スプレー	31
B コンポーネント調整可能液体リストラクター	33

混合材料の洗浄	34
洗浄混合マニホールド、ホース、および スプレーガン	34
システム全体の中身除去および洗浄 (新システムあるいはジョブの終わり)	36
パーク	39
シャットダウン	39
システム検証	40
メンテナンス	41
ホースの電気抵抗	41
フィルター	41
シール	41
清掃手順	41
混合比の変更	41
トラブルシューティング	42
ポンプのトラブルシューティング	44
修理	45
ポンプアセンブリ	45
エア制御	46
混合マニホールドアセンブリ	48
液体循環マニホールド、過圧開放バル ブ付き	48
ホッパー	50
溶剤ポンプ	50
液体ヒーター	51
部品	52
システムの完成 (572107 図示)	52
システムの完成 (続き)	53
システムの完成 (続き)	54
システムの完成 (続き)	55
XP-hf ポンプアセンブリ	62
加熱ホース再循環ポンプ	64
ホースヒーター (ブラケット取り付け済み)	65
ヒーター配線図	67
ヒーターブロックリモートマニホールド キット	68
エア制御 26C431	69
推奨スペア部品	70
アクセサリとキット	71
次の場合は利用可能、爆発性環境	71
危険区域または爆発性環境での使用は承 認されていません	71
寸法	72
システム寸法	72
ポンプの寸法	73
床面への取り付けの寸法、上面図	74
プロポーショナー単体の取り付け穴の寸法	75
壁取り付けブラケット 262812 の寸法	76
フロアスタンド 24M281 の寸法	77
技術仕様	78
California Proposition 65	79
Graco 標準保証	80

関連の説明書

説明書は www.graco.com でもご利用になれます。

英語版の 説明書	説明
312145	XTR 5™ と XTR 7™ スプレーガン、取扱説明書 - 部品
ポンプパッケージ構成部品	
334644	Xtreme XL® エアモーター、取扱説明書 - 部品
311762	Xtreme 容積型ポンプ、取扱説明書 - 部品
ホッパーキット	
312747	20 ガロンダブルウォールホッパーキット、取扱説明書 - 部品
406860	26.5 リットル (7 ガロン) ホッパー取り付けキット、取扱説明書 - 部品
加熱	
3A2954	Viscon® HF ヒーター、取扱説明書 - 部品
309524	Viscon HP ヒーター、取扱説明書 - 部品
406861	Viscon HP ヒーターアダプタキット、取扱説明書 - 部品
3A5313	Xtreme-ラップ ウォーター加熱ホース、取扱説明書 - 部品
3A5314	ホース加熱循環XPとXP-hfキット、取扱説明書 - 部品
溶剤洗浄	
310863	供給および溶剤洗浄キット、取扱説明書 - 部品
312794	Merkur® ポンプアセンブリ、取扱説明書 - 部品
アクセサリとキット	
3A3320	XPとXP-hf PressureTrakキット、取扱説明書 - 部品
3A1331	XP圧力モニターキット、取扱説明書 - 部品
312769	供給ポンプキットとアジテーターキット、取扱説明書 - 部品
339361	高圧ホースとアクセサリカタログ
3A0421	比率点検キット、取扱説明書 - 部品
3A0590	混合マニホールド、クイックセット混合マニホールド、取扱説明書 - 部品
3A2573	ガンスプリッターバルブ、取扱説明書 - 部品
406739	乾燥剤キット、取扱説明書 - 部品
3A5312	Junction Box Xp、取扱説明書 - 部品

警告

次の警告は、この装置の設定、使用、接地、メンテナンスと修理に関するものです。感嘆符の記号は一般的な警告を意味し、危険記号は手順固有のリスクを示します。これらの記号がこの取扱説明書の本文または警告ラベルに記載されている場合は、これらの警告を参照してください。このセクションにおいて扱われていない製品固有の危険シンボルおよび警告が、必要に応じて、この取扱説明書の本文に示されている場合があります

 危険	
	重大な感電の危険性 本機器は 240V 以上の電源が供給されることがあります。この電圧に触れると、死に至るか、重傷を負います。 - ケーブル接続を外したり、装置の修理を開始する前にメインスイッチの電源をオフにし、電源を抜いてください。 - この装置は、接地する必要があります。接地された電源にのみ接続してください。 - すべての電気配線は資格を有する電気技師が行ってください。ご使用の地域におけるすべて法令および規則に従ってください。

 警告	
    	火災および爆発の危険性 作業場 に、溶剤や気化した塗料などの可燃性の気体は、発火または爆発する可能性があります。機器に塗料や溶剤が流れると、静電スパークが発生する可能性があります。火災と爆発を防止するために： - 十分換気された場所でのみ機器を使用するようにしてください。 - 表示灯やタバコの火、懐中電灯およびプラスチック製シート (静電スパークが発生する恐れのあるもの) などのすべての着火源は取り除いてください。☒ - 作業場内のすべての装置を接地してください。接地の説明を参照してください。 - 溶剤を高圧でスプレーしたり洗浄したりしないでください。 - 溶剤、ボロ布、ガソリンなどの異物は作業場に置かないでください。 - 可燃性の気体が充満している場所で、電源コードの抜き差しや電気スイッチのオン/オフはしないでください。 - 接地されたホースのみを使用してください。 - ペール缶に向けて引き金を引く場合、ガンに接地した金属製ペール缶の縁にしっかりと当ててください。静電気防止または導電性でない限り、ペール缶ライナーは使用しないでください。 静電気放電が生じた場合、または感電したと感じた場合、操作を直ちに停止してください。問題を特定し、解決するまでは、機器を使用しないでください。 - 作業場には消火器を置いてください。 静電気は、清掃中にプラスチック部分に蓄積され、放電したり、可燃性物質を引火させたりする可能性があります。火災と爆発を防止するために： - プラスチック部分の清掃は換気が十分な場所でのみ行ってください。 - 乾いた布で清掃しないでください。 - 装置の作業場で静電気を帯びたガン进行操作しないでください。
	安全な使用のための特別条件 - Viscon HPとHF ヒーターを使用する場合、安全な使用のための特別な条件に関する取扱説明書を参照してください。 - PressureTrakを使用する場合、安全な使用のための特別な条件に関する取扱説明書を参照してください。

 警告	
    	高圧噴射による皮膚への危険性 ガン、ホースの漏れ口、または破損したコンポーネントから噴出する高圧の液体は、皮膚に穴を開けます。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。直ちに外科的処置を受けてください。 • チップガードおよび引き金ガードが付いていない状態で絶対にスプレーしないでください。 • スプレー作業を中断するときは、引き金ロックをかけてください。 • ガンを人に、または人の身体の一部に向けしないでください。 • スプレーチップに手や指を近づけないでください。 • 液漏れを手、体、手袋、またはボロ巾等で止めたり、そらせたりしないで下さい。 • スプレーを中止する場合、または装置を清掃、点検、整備する前には、圧力開放手順に従ってください。 • 装置を操作する前に、硫体の流れるすべての接続箇所をよく締めて下さい。 • ホースおよびカップリングは毎日点検して下さい。摩耗または損傷した部品は直ちに交換して下さい。
 	可動部品の危険性 可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切ったり、切断したりする可能性があります。 • 可動部品に近づかないでください。 • 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。 • 装置は、いきなり始動することがあります。装置を点検、移動、またはサービスする前に、圧力開放手順に従ってすべての電源接続を外してください。



警告



装置誤用による危険

誤用は死あるいは重篤な怪我の原因となります。

- 疲労状態、薬を服用した状態、または飲酒状態で装置を操作しないでください。
- システム内で耐圧または耐熱定格が最も低い構成部品の、最大使用圧力または定格温度を超えないようにしてください。全ての機器説明書の**技術仕様**を参照してください。
- 装置の接液部品に適合する液体と溶剤を使用してください。全ての機器説明書の**技術仕様**を参照してください。液体および溶剤製造元の警告も参照してください。使用している化学物質に関する詳しい情報については、販売代理店または小売店から安全データシート (SDS) を取り寄せてください。
- 装置が通電中あるいは加圧中の場合は作業場を離れないでください。
- 装置を使用していない場合は、すべての装置の電源を切断し、**圧力開放手順**を実行してください。
- 装置は毎日点検してください。製造元純正の交換用部品のみを使用し、磨耗または破損した部品を直ちに修理または交換してください。
- 機器を改造または変更しないでください。装置を改造または変更すると、認証機関の承認が無効になり、安全上の危険が生じる場合があります。
- すべての機器が、使用する環境に対して認定され、承認されていることを確認してください。
- 機器を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。
- ホースとケーブルは通路、鋭角のある物、可動部品、高温の装置から離してください。
- ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを使用して機器を引き寄せたりしないでください。
- 子供や動物を作業場から遠ざけてください。
- 適用されるすべての安全に関する法令に従ってください。



個人用保護具

スプレーや器具のサービスを行う場合や作業場に立ち入る場合は、必ず適切な作業者の安全保護具を用いて皮膚を全面的に覆ってください。安全保護具は長期被ばく、毒ガス・噴霧・蒸気の吸引、アレルギー反応、火傷、目の怪我、聴力の損失等を予防する手助けになります。この保護具は以下のものを含みますが、必ずしもこれに限定はされません。

- 硫体の製造者および地域の監督当局が推奨する付属の送気マスクを含む可能性のある正しい装着が可能な呼吸装置、化学品が浸透不可能な手袋、防護服、足被覆物。
- 保護めがねと耳栓。



有毒な硫体または蒸気の危険性

有毒な流体や気体が目に入ったり、皮膚に付着したり、それらを吸い込んだり、飲み込んだりすると、重傷を負ったり死亡したりする恐れがあります。

- 使用中の硫体についての取り扱い方法および長期被ばくの影響を含む特定の危険性については、安全データシート(SDS)をご覧ください。
- スプレー中、器具の整備中、また作業場に居る間は、常に作業場の換気を良くし、必ず適切な個人用保護具を着用して下さい。本説明書の**個人用保護具**についての警告を参照してください。
- 危険な流体は保管用として許可された容器に保管し、廃棄する際には適用されるガイドラインに従ってください。



火傷の危険性

装置表面及び加熱された硫体は、操作中大変熱くなることがあります。重度の火傷を避けるためには:

- 高温の流体や装置に触らないでください。

イソシアネート (ISO) に関する重要な情報

イソシアネート (ISO) は、2 成分材料で使用される触媒です。

イソシアネートの条件

--	--	--	--

イソシアネート類を含む液体のスプレーまたは吐出は有害な霧、蒸気、噴霧化した微粒子を発生させることがあります。

- イソシアネート類に関する具体的な危険性や注意事項については、メーカーの警告文および製品安全データシート (SDS) をご覧ください。
- イソシアネート類の使用には危険の可能性のある処理に関連します。訓練を受け、資格を持ち、本説明書の情報、液体製造者の塗布指示および SDS を読み、理解した上で本器具を使用してスプレーを行ってください。
- 正しくないメンテナンスをされた、または調整ミスのある器具は、不適切に硬化された素材を生じます。本説明書に従い注意深く器具のメンテナンスと調整を行ってください。
- イソシアネートの霧、蒸気、噴霧化した微粒子の吸引を防ぐために、作業場にいる全ての方が適切なマスク保護具を着用してください。送気マスクを含む可能性のある、正しいサイズのレスピレーターを常に着用してください。硫体製造者の SDS の指示に従って作業場を換気して下さい。
- 皮膚のイソシアネート類との接触は避けて下さい。作業場の全ての方が、液体メーカーおよび地域の監督当局が推奨する、化学品が浸透不可能な手袋、防護服、足被覆物を着用してください。汚染された衣類の取り扱いを含む、液体メーカーの全ての推奨事項に従ってください。スプレー後は、飲食前に手や顔を洗ってください。

材料の自然発火

--	--	--	--

材料の中には、厚く塗布されると自然発火を起こすものがあります。材料メーカーの警告および材料の安全データシート (SDS) を参照してください。

構成部品 A 及び B は、別々にした状態にしておいてください

--	--	--	--	--

液体ライン中の硬化した材料には相互汚染が生じ、重篤な怪我や器具の損傷を起こす可能性があります。相互汚染を防止するため、

- コンポーネント A とコンポーネント B の接液部品を絶対に**交換しない**でください。
- 一方の側で汚染された溶剤を絶対に他の側に使用しないでください。

イソシアネートの水分への反応

ISO は水分 (湿気など) に反応し、ISO が部分的に硬化させ、硫体中で浮遊する細かな、硬い、摩耗性のある粒子状の結晶を形成します。表面上に膜が形成されるに従って、ISO は粘度を増し、ゲル化します。

注意
部分的に硬化した状態の ISO は、すべての接液部品の性能を低下させ、寿命を短くします。
- 通気孔に乾燥剤を詰めた密封容器、または窒素封入した密封容器を使用してください。絶対に蓋の開いた容器で ISO を保管しないでください。 - ISO ポンプのウェットカップもしくはリザーバー (設置されている場合) が適切な潤滑剤で満たされているようしてください。潤滑剤は ISO と外気の間障壁の役割を果たします。 - ISO 適合の防湿ホースのみを使用してください。 - 再生溶剤は決して使用しないでください。水分を含んでいる場合があります。溶剤の容器は、使用しないときは、常に蓋を閉めておいてください。 - 組立直す際には、必ず適切な潤滑剤を使用してねじ山の潤滑を行ってください。

注: 硫体の膜形成量および結晶化の割合は、ISO の混合率、湿度および温度により変化します。

245 fa 発泡剤を含む発泡性樹脂

液が無圧状態で、特に攪拌されている場合、一部の消泡剤は、90°F (33°C) 以上の温度で発泡します。発泡を抑えるために、循環システム内の予備加熱を最低限に抑えてください。

材料の変更

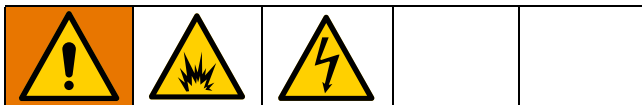
注意
お手元の器具の素材のタイプの変更については、器具の損傷とダウンタイムを避けるために特別に注意を払う必要があります。 • 材料を変更する場合、装置を数回洗浄し、完全に清潔な状態にしてください。 • 洗浄後は、必ず液体インレットストレーナーを掃除してください。 • 化学的適合性については、材料製造元にお問い合わせください。 • エポキシ類、ウレタン類、ポリウレア類間での変更では、全ての液体構成部品を分解してホースを変えてください。エポキシ樹脂は多くの場合、B（硬化剤）側にアミンがあります。ポリウレアは多くの場合、B（樹脂）側にアミンがあります。

概要

使用

XP-hf は、ほとんどの 2 コンポーネントエポキシとウレタンの保護コーティングを混合およびスプレーできる、機械的に連結されている固定比率システムです。

瞬間設定材料 (10 分以下のポットライフ) を使用する場合、リモートマニホールドヒーターブロックキット (24Z934) を使用することをお勧めいたします (**モデル** セクション、10 ページ以降を参照)。



危険区域や爆発性雰囲気に対して公認されていない XP-hf システム、またはシステムのコンポーネントを使用すると、火事や爆発を起こす危険があります。

XP-hf システムは、基礎モデル、すべてのアクセサリ、すべてのキット、およびすべての配線が、地域、州、および国の法令を満足しない限り危険区域での使用は認可されません。

22を参照してください。

過圧保護



全モーター動力が 1 つだけの液体ポンプに加えられると、機械的に連結されたポンプによって過度の液圧が生み出される可能性があります。

- **カート取り付けシステムのみ:** 最大エア圧力設定値ブローオフバルブは、最大液体圧力を制限するために用意されています。これらのバルブは取り外さないでください。
- 色コード付きの自動過圧開放バルブは、過度の液圧を供給装置に排出して戻すために、取り付けシステムに使用されています。リターンホースを塞がないでください。48ページの **過圧開放バルブ付き液体循環マニホールド** を参照してください。
- XP-hf ポンプアセンブリを使用してシステムを構築する場合、上記に言及されている過圧開放バルブを使用します。
- 「A」と「B」ラインに個別の遮断バルブを絶対に取り付けしないでください。カート取り付けシステムでは、共通のハンドルが液体コントロールバルブを連結します。
- 過圧開放バルブのバックアップとして、小さい側の液体ポンプ (145cc 以下のポンプ) に破裂板が備わっています。破裂板が開くことがあれば、過圧バルブと破裂板を取り外すまで、機器を操作しないでください。
- 下ポンプまたはモーターを交換する場合、49 ページの表からの正しい過圧開放バルブを使用します。

モデル

危険な場所や爆発性雰囲気に対して公認されていないXP-hfシステム、またはシステムのコンポーネントを使用すると、火事や爆発を起こす危険があります。

XP-hf システムは、基礎モデル、すべてのアクセサリ、すべてのキット、およびすべての配線が、地域、州、および国の法令を満足しない限り危険区域での使用は認可されません。

22 ページを参照してください。

注: 記載されている安全な使用のための特別条件を、Viscon HF Heater 取扱説明書およびお手元のViscon HP Heater 取扱説明書にて参照してください。

OEM パッケージ

パッケージには、XP-hf ポンプアセンブリおよび接続コンポーネントが付属しています。

OEM パッケージを使用したシステムの構築:

ガン、ホースの漏れ口、または破損したコンポーネントから噴出する高圧の流体は、皮膚を穿通するおそれがあります。

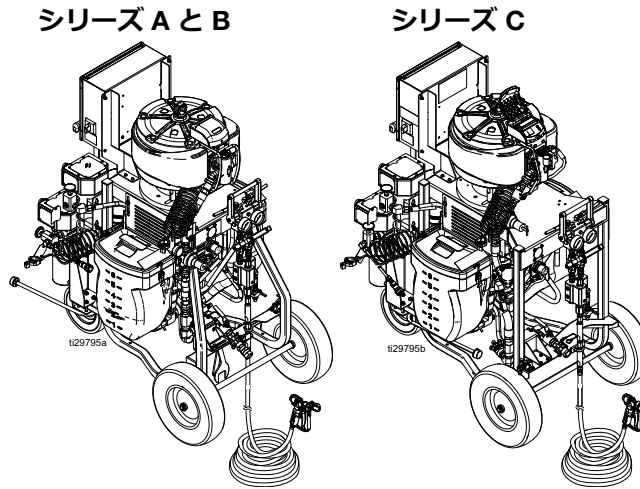
- 過圧保護 を必ず使用します、9 ページ。システムに使用する過圧開放バルブを特定するために、18 ページの表を参照してください。
- すべての構成部品は、最高使用圧力を満たすか、越えている必要があります。

ポンプサイズはポンプシリンダーに記載されています。サイズは公称です。実際の置換については、下ポンプ取扱説明書の技術仕様を参照してください。

OEM パッケージには、システムを完成させるために追加のコンポーネントが必要です。液体コントロールアセンブリ（15 ページ）、メインエア制御（16 ページ）、システムコンポーネント（18 ページ）を参照してください。

シリーズ変更

XP カートフレームはアップグレードされ、ポンプ下部へのアクセスが良くなりました。



新フレームの利点には次の点が含まれます：

- 使用の容易化
- サービスの容易化および下部へのアクセスの改善

シリーズ	説明の変更
C	アップグレードされたXPフレーム

モデル

部品番号コードの例：

第一 3桁			4桁目および 5桁目		最後の桁
+システム 圧力比			* 体積 混合比		# 構成部品 (12 ページを参照)
5	7	x	x	x	x

+システム圧力比(部品番号の最初の3桁)

最初の3桁	システム比率	最高液体使用圧力 psi (MPa、bar)
572xxx	70 : 1	7250 (50, 500)
573xxx	50 : 1	5000 (34, 344)

*容量混合比 - 70:1 (部品番号の4桁目と5桁目)

4桁目と 5桁目	ポンプ 比(A/B)	A 側ポ ンプ	B 側ポ ンプ	総液体出力 (cc/サイクル)	40 cpm で の液体流量 lpm (gpm)	過圧開放 バルブ	最大エア作業圧力 psi (MPa、bar)	液体/エア の圧力比	最高液体使用圧力 psi (MPa、bar)
xxx10x	1 : 1	L14AC0	L14AC0	290	3.0 (11.3)	銀	100 (0.7, 7)	71 : 1	7100 (49, 490)
xxx15x	1.5 : 1	L14AC0	L097C0	242	9.8 (2.6)	銀	85 (0.59, 5.9)	86 : 1	7250 (50, 500)
xxx20x	2 : 1	L18AC0	L090C0	270	2.8 (10.6)	銀	95 (0.65, 6.5)	76 : 1	7250 (50, 500)
xxx24x	2.4 : 1	L22AC0	L090C0	310	3.2 (12.1)	銀	100 (0.7, 7)	67 : 1	6700 (46, 462)
xxx25x	2.5 : 1	L18AC0	L072C0	252	9.8 (2.6)	銀	90 (0.62, 6.2)	81 : 1	7250 (50, 500)
xxx30x	3 : 1	L22XC0	L072C0	292	3.0 (11.3)	銀	100 (0.7, 7)	71 : 1	7100 (49, 490)
xxx40x	4 : 1	L22XC0	L054C0	274	2.8 (10.6)	銀	95 (0.65, 6.5)	76 : 1	7250 (50, 500)

*容量混合比 - 50:1 (部品番号の4桁目と5桁目)

4桁目と 5桁目	ポンプ 比(A/B)	A 側ポ ンプ	B 側ポ ンプ	総液体出力 (cc/サイクル)	40 cpm で の液体流量 lpm (gpm)	過圧開放 バルブ	最大エア作業圧力 psi (MPa、bar)	液体/エア の圧力比	最高液体使用圧力 psi (MPa、bar)
xxx10x	1 : 1	L22AC0	L22AC0	440	17.4 (4.6)	金	100 (0.7, 7)	48 : 1	4750 (33, 330)
xxx15x	1.5 : 1	L22AC0	L14AC0	365	14.4 (3.8)	金	90 (0.62, 6.2)	56 : 1	5000 (35, 345)
xxx20x	2 : 1	L29AC0	L14AC0	435	17.4 (4.6)	金	100 (0.7, 7)	48 : 1	4750 (33, 330)
xxx25x	2.5 : 1	L29AC0	L115C0	405	15.9 (4.2)	金	100 (0.7, 7)	50 : 1	5000 (35, 345)
xxx30x	3 : 1	L29AC0	L097C0	387	4.0 (15.1)	金	95 (0.65, 6.5)	53 : 1	5000 (35, 345)
xxx40x	4 : 1	L29AC0	L072C0	362	14.4 (3.8)	金	85 (0.59, 5.9)	59 : 1	5000 (35, 345)

#コンポーネント(部品番号の 6 桁目)

6 桁目	XP-hf ポンプアセンブリ	カート	ホースおよび XTR ガン	26.5 リットル (7 ガロン) ホッパー	Viscon HF ヒーター (メイン A&B)	溶剤ポンプ	ジャンクションボックス	循環ポンプ付き水ホースヒーター	場所承認
xxxxx0 (†)	x								(†)
xxxxx1	x	x	x						HAZ、EX
xxxxx2	x	x	x	x					HAZ、EX
xxxxx3	x	x	x		240 V	x			HAZ、EX
xxxxx4	x	x	x	x	240 V	x			HAZ、EX
xxxxx5	x	x	x	x	240 V	x	x		ORD
xxxxx6	x	x	x	x	240 V	x		240 V	HAZ、EX
xxxxx7	x	x	x	x	240 V	x	x	240 V	ORD
xxxxx8	x	x	x	x	480 V	x	x		ORD
xxxxx9	x	x	x	x	480 V	x	x	480 V	ORD

† OEM パッケージには、システムを完成させるために追加のコンポーネントが必要です。62 ページを参照してください。

HAZ 危険区域 - クラス 1 区分 1

EX 爆発性環境での使用に 格付けされています。

ORD は爆発性環境または危険区域では使用しないでください。

ポンプパッケージ ポンプ下部無し

以下が付属しています:

部品	システム比率	最大液体使用圧力 psi (Mpa、bar)	カート	XTRxxx スプレーガンと 35 ft (10.7m) 供給ホース(付属していない)
572000(#)	70:1	7250 (50, 500)	X	X
573000(#)	50:1	5000 (34, 344)	X	X

下ポンプのないポンプパッケージは作動せず、CE または Ex 表示付きではない。

承認



特別な指定がない限り、全システムは CE 表示されている。

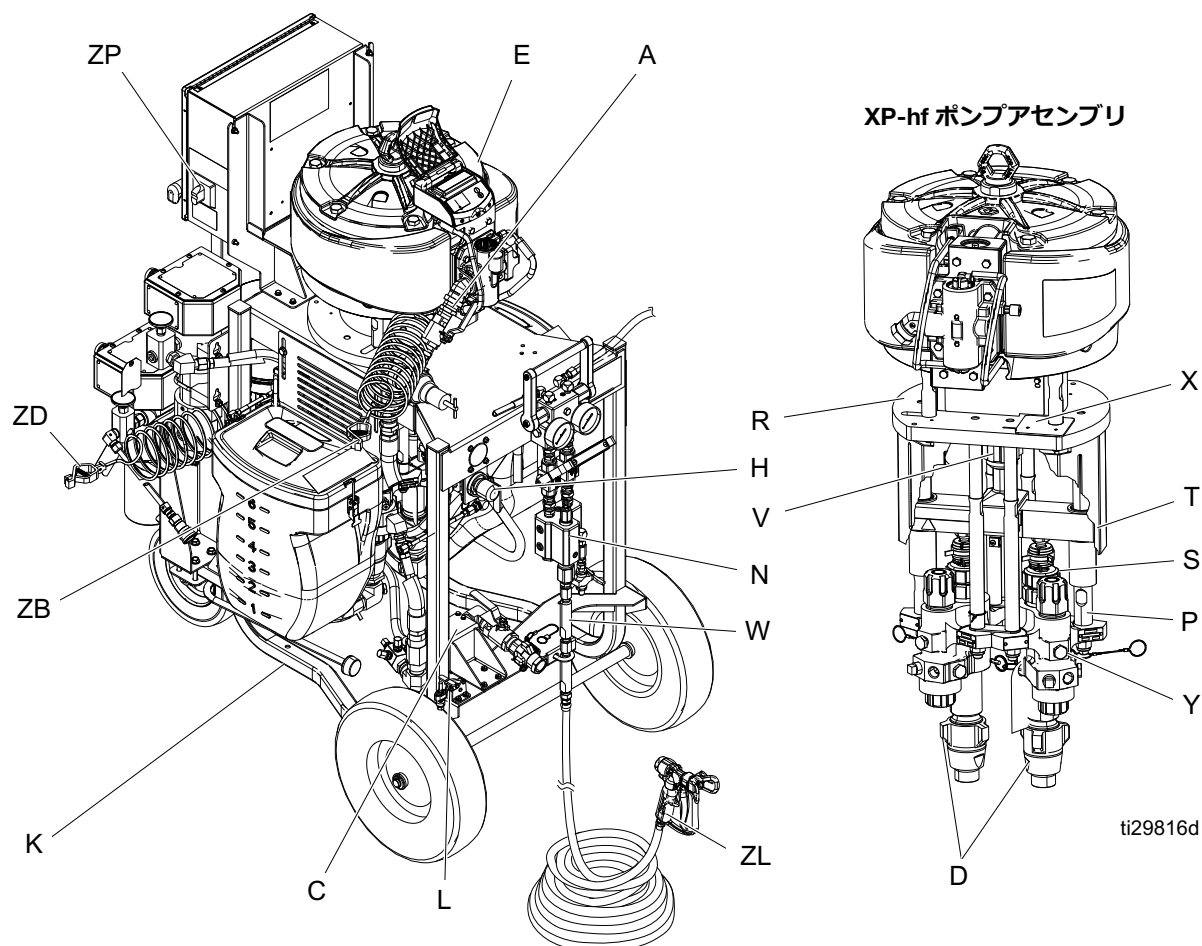


II 2 G Ex h IIA T3 Gb

★ 0、1、2、3、4 および 6 で終わる部品番号の全てのシステムは、特別に記載が無い場合は爆発性環境での使用に E X 格付けされています。

構成部品の識別

XP-hf プロポーションナー (モデル 572407 の図示)

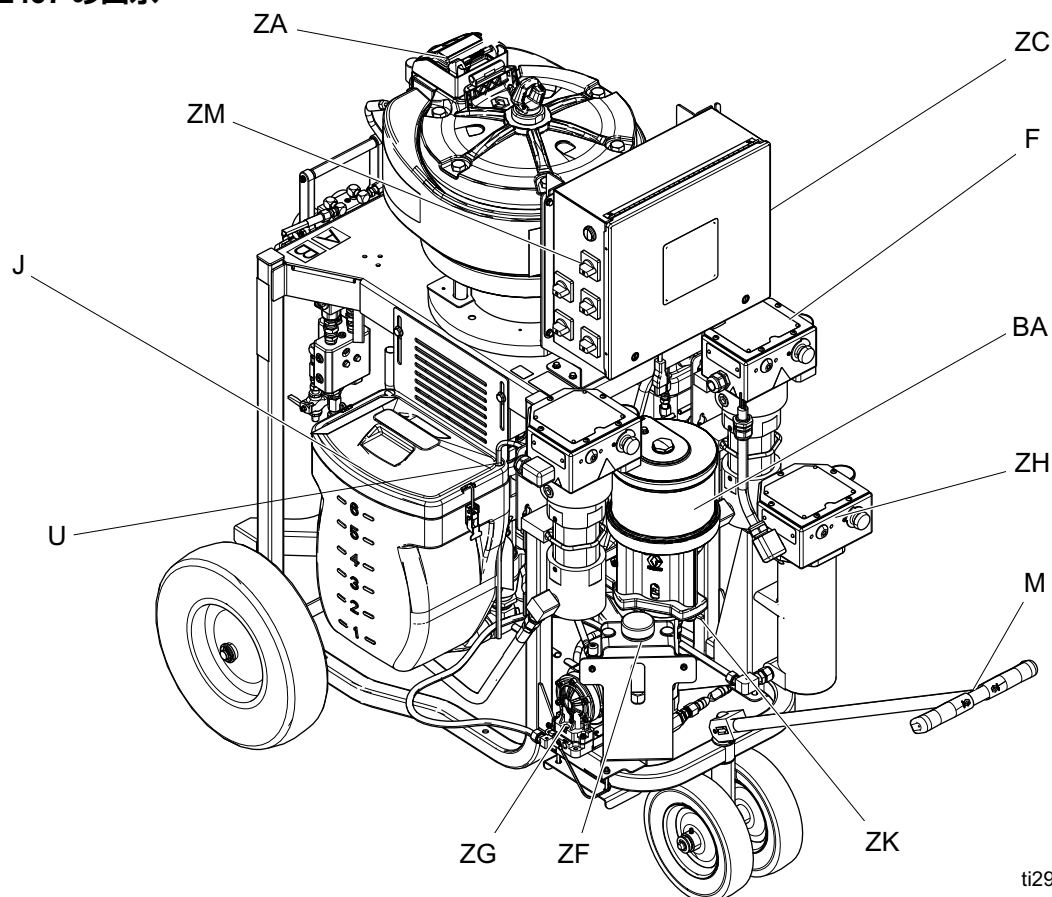


凡例:

- | | | | |
|---|------------------------|----|--|
| A | XP-hf モーターエア供給 | T | ロッドベアリング付きヨーク |
| C | メインエア制御 16 ページを参照 | V | 接続用ロッドナット |
| D | XP 液体ポンプ | W | プラスチック製交換エレメント付きスタティックミキサーチューブ |
| E | XL™ 10000 エアモーター | X | モーター位置インジケータースラケット 22 ページのモーター位置を参照してください。 |
| H | 溶剤洗浄ポンプエア制御 7 ページを参照 | Y | 過圧破裂板 45cc 以下のポンプのみ |
| K | カート | ZB | エアモーター接地線 |
| L | ブレーキ | ZD | 溶剤ポンプ接地線 |
| N | 液体コントロールアセンブリ 5 ページを参照 | ZL | ガンとホース |
| P | ポンプタイロッド | ZP | 主電源の断路 |
| R | モーターアダプタプレート | | |
| S | ウェットカップ付き調整可能パッキンナット | | |

XP-hf プロポーションナー (続き)

モデル 572407 の図示



ti29817c

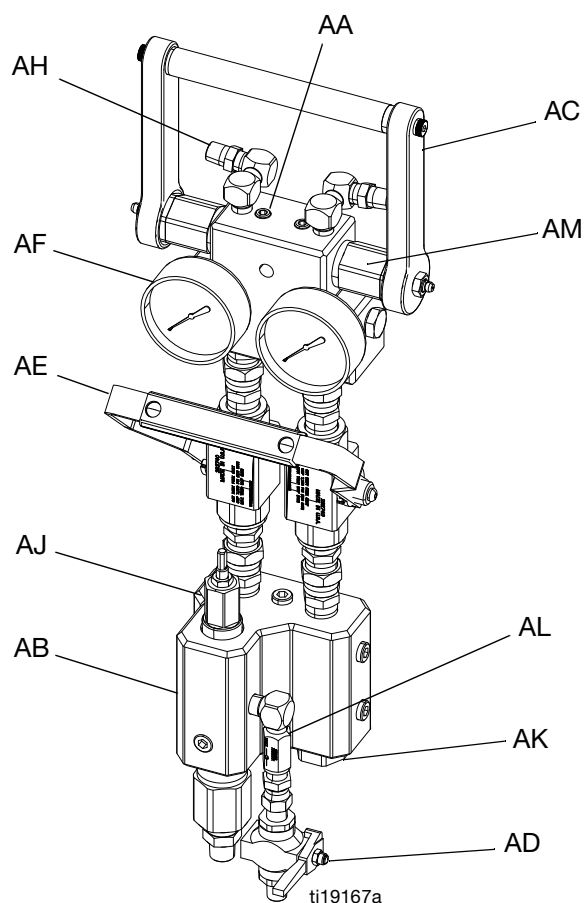
凡例:

- F ビスコン HF 液体ヒーター (A および B 材料)
- J 7ガロンホッパー (緑B側図示あり)
- M ハンドル (持ち上げて解除)
- U 再循環ライン
- BA 溶剤洗浄ポンプ
- ZA 圧力Trak
- ZC ジャンクションボックス
- ZF 循環ポンプ油受け
- ZG 循環ポンプ
- ZH Viscon HP ホースウォーターヒーター
- ZK 溶剤プライム/洗浄バルブ
- ZM ヒーターオン/オフスイッチ

液体コントロールアセンブリ

OEM パッケージに追加してシステムを完成させるためにはこれが必要です。

標準混合マニホールドの図示

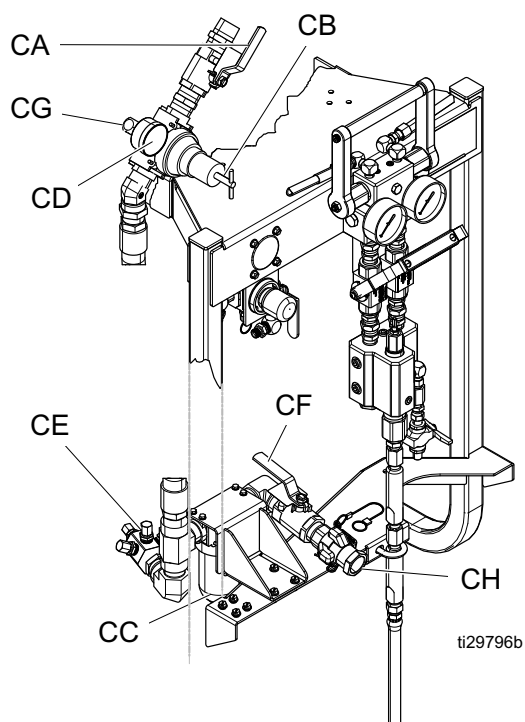


凡例:

- AA 再循環マニホールド
- AB 混合マニホールド
- AC 再循環ハンドル（図示は閉じた状態）
- AD 溶剤洗浄バルブ
- AE デュアル遮断ハンドル（図示は閉じた状態）
- AF 液圧ゲージ
- AH 再循環取り付け金具
- AJ B 構成部品調整可能流体リストリクタ③3ページを参照
- AK A と B 混合マニホールドチェックバルブ
- AL 溶剤インレット点検バルブ
- AM 自動、スプリング入り、色コード付き過圧開放バルブ⑦
グリース取り付け金具付き④49 ページを参照

メインエア制御

OEM パッケージに追加するにはこれが必要です（システムを完成させるためのゼロ「0」で終わる部品番号）。

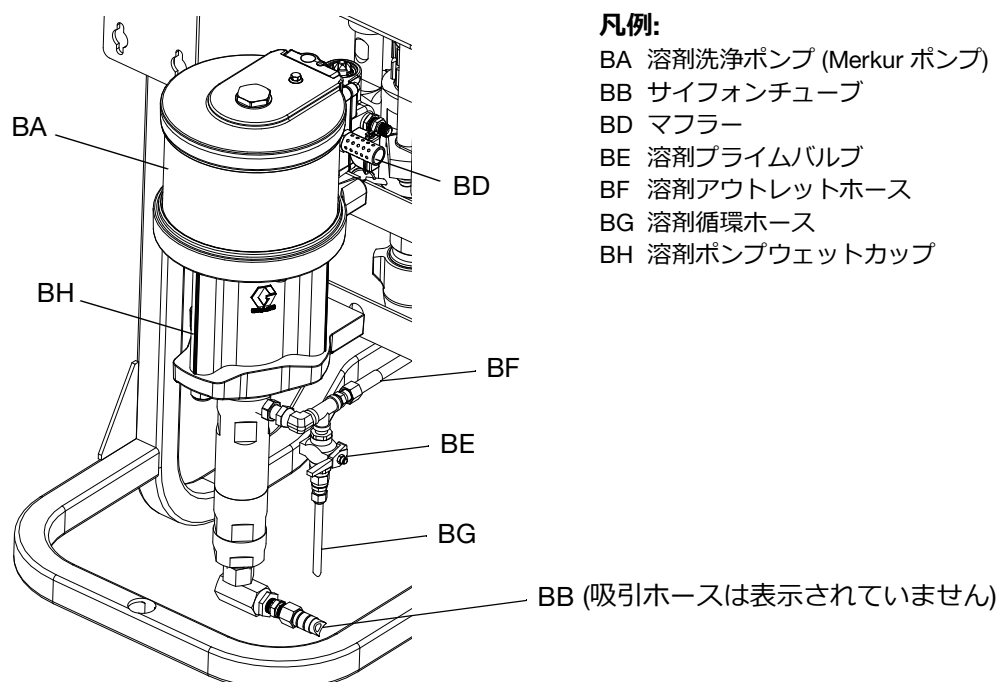


凡例:

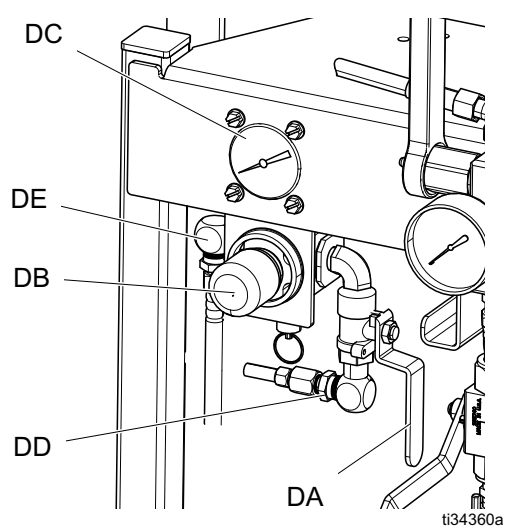
- CA モーター遮断バルブ (開放用)
- CB モーターエア圧レギュレーター
- CC 自動排出付きエアフィルタ
- CD メインモーターエア圧ゲージ
- CE フィルタ付きエア分配マニホールド
- CF メイン入口エア閉鎖バルブ
- CG モーターエア圧力開放バルブ
- CH メインエアインレット

45:1 溶剤洗浄ポンプ

ポンプ



エア制御



システムコンポーネント

* システムを完成させるための（ゼロ「0」で終わる部品番号）OEM パッケージに追加する場合に必要な顧客支給のコンポーネントを示しています。

*XP-hf モーターエアバルブ (CA)



こもったエア圧によってポンプが不意に動き出すことがあり、液体の飛散や可動部品により、重大な人身事故の原因となります。ブリード型マスターエアバルブを使用してこもった空気を開放してください。

バルブはポンプから簡単に到達できる場所にあり、エアレギュレーター (CB)の下流側に設置されていることを確かめてください。

このバルブが閉まっているとき、バルブとエアモーターの間にこもったエアを逃がすために、以下に述べる2つの手順がシステムに必要です。

- 1. バルブを開いてモーターにエアを供給します。
- 2. バルブを閉じてモーターへのエアを遮断し、閉じ込められたエアをモーターから排気させます。

*XP-hf エア圧力開放バルブ (CG)

供給された圧力が事前に設定された限界を超えた場合にエア圧力を減圧するために自動的に開きます。システム比率に対して正確なエアー圧開放バルブを使用してください。：

XP70-hf		XP50-hf	
比率	バルブ部品	比率	バルブ部品
1:1	113498	1:1	113498
1.5:1	16M190	1.5:1	103347
2:1	114055	2:1	113498
2.4:1	113498	2.5:1	113498
2.5:1	103347	3:1	114055
3:1	113498	4:1	16M190
4:1	114055		

*メインエアフィルター (CC)

圧縮エアの中の有害な異物を除去します。最低40ミクロンのフィルターを使用します。

*XP-hf モーターエアレギュレーター (CB)

エアモーターへのエア圧力とポンプの液体アウトレット圧力を調節します。ポンプの近くにエアレギュレーターを設置します。ゲージのエア圧を読みます。

液体ラインの構成部品

- ***再循環マニホールド (AA):** 循環やポンプのプライミングを制御します。
- ***混合マニホールド (AB):** A と B 液を 1 つの液体ラインに組み合わせます。
- **再循環ハンドル (AC):** 循環または混合のために液体の流れを調整します。開位置に動かして液圧の開放、ポンプの吸い込み、およびホッパー内での材料の循環を行います。閉位置に動かし混合材料をスプレーします。
- ***デュアル遮断ハンドル (AE):** 混合とディスペンスのために A と B 液の流れを制御します。洗浄する前に閉じます。
- ***溶剤洗浄バルブ (AD):** 混合マニホールド、ホース、およびスプレーガンへの溶剤の流れを制御します。
- ***スタティックミキサー /ガンホースキット (W):** 2 つの液体を十分に混ぜ合わせて、混合された液体をスプレーガンに供給します。静電ミキサーとスプレーガンへのホースが付属しています。
- **ビスコン HF 液体ヒーター (F):** 混合前に、樹脂と硬化剤を加熱します。スプレーパターンを改善させるために、化学反応を改善し、粘度を下げます。
- **溶剤洗浄ポンプ (BA):** 混合マニホールドを洗浄します。溶剤ポンプ、取り付けハードウェア、および溶剤供給ホースが含まれています。

セッティング

場所

				
---	---	---	--	--

危険な場所や爆発性雰囲気に対して公認されていないXP-hfシステム、またはシステムのコンポーネントを使用すると、火事や爆発を起こす危険があります。

XP-hf システムは、基礎モデル、すべてのアクセサリ、すべてのキット、およびすべての配線が、地域、州、および国の法令を満足しない限り危険区域での使用は認可されません。

22 ページを参照してください。

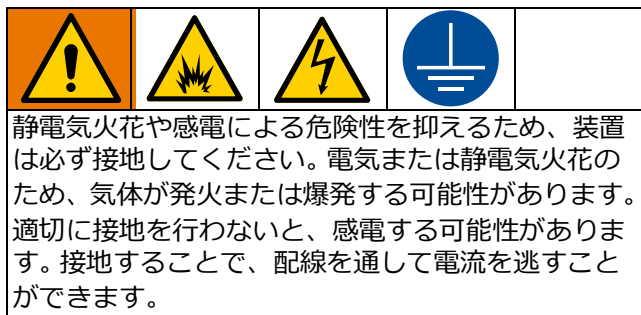
1. 水平面にプロポーションナーを配置します。
2. 操作者が使用したりメンテナンスしたりするのに便利な場所で、エアラインや液体ラインの経路が適正であり、構成部品やアクセサリが簡単に接続できるような場所にプロポーションナーを配置します。
3. 壁や床に永久的に取り付ける場合は、車輪を外し、床にフレームを取り付けてください。寸法、72 ページを参照してください。
4. カートのブレーキ (L) が、ロックの位置になっているか確認してください。

初期システムセッティング

1. 届いた発送商品が正しいか点検します。注文した物がすべて届いたかどうかを確認します。**構成部品の識別**、13 ページ 13を参照してください。
2. 緩んだ取り付け金具や留め具がないか点検します。
3. 完成品として供給されるシステムは、既に液体、空気および電気接続に対する接続が完了しています。
4. 完成していないシステムに対してアクセサリが追加されている場合、3 ページに記載されている個別の取扱説明書を参照してください。
5. ホッパーにポリウレタンイソシアネートを使用している場合は、乾燥剤キットを取り付けてください。手順については、乾燥剤ドライヤーキット説明書を参照してください。
6. ドラムまたはリモートホッパーから材料を供給する場合は、循環およびリターンチューブキットを取り付けてください。ウレタン材料を投入している場合は、循環およびリターンチューブキットの説明書を参照して下さい。
7. 必要に応じ、供給ポンプ、液体ストレーナ、およびエアホースを接続します。ホッパー無しのシステムについては、供給ポンプおよびアジテーターキットの説明書用です。
8. スタティックミキサー、手元ホース、およびガンを含む、液体ホースアセンブリを接続します。**ページのスタティックミキサー、ガン、およびホースの接続**、23 ページを参照してください。
9. PressureTrak モジュールの中にバッテリーを接続します。
10. 給気ホースを接続します。23 ページの **エア供給の接続**を参照してください。

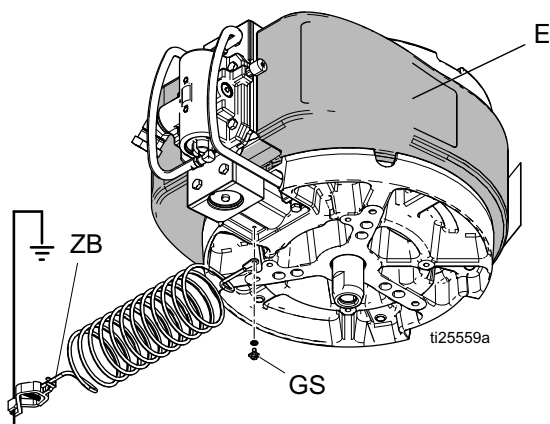
必要に応じて、システムからテストオイルを流し出してください。**樹脂と硬化剤のホースを、混合マニホールド上の樹脂と硬化剤のインレット（注入口）に接続します。**、24 ページ。システム全体の中身除去および洗浄（新システムあるいはジョブの終わり）、36 ページを参照して下さい。

接地



ジャンクションボックス: 電源ケーブルの接地線を接地端子 (GT) に接続します。**電源接続** (21 ページ) を参照してください。

ポンプ: 接地ワイヤー 244524 (ZB) をエアモーター (E) の接地金具 (GS) に接続してください。

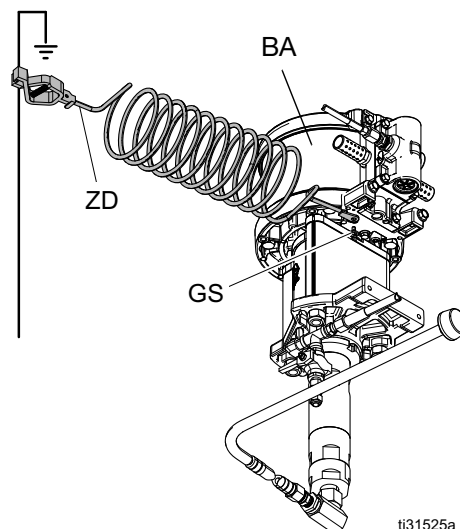


接地ワイヤーの他方の端をヒーターの付いていないシステムの大地直接の接地に接続してください。その他の場合、HFヒータークランプバーに接続します。

スプレー作業の対象物: スプレーされる物体、液体供給容器、また作業領域にある他の器具のすべてを接地してください。地域の規制に従ってください。導電性のエアと液体ホースのみご利用ください。

溶剤の缶: すべての溶剤の缶は接地してください。接地済みの場所に置かれた導電性の金属ペール缶のみを使用してください。接地を妨げる紙や段ボールのような非導電性表面にペール缶を置かないでください。

溶剤ポンプ: 接地ワイヤー (ZD) と溶剤ポンプに付属の クランプを溶剤ポンプ (BA) の接地金具 (GS) に接続して下さい。



エアと硫体用ホース: 接地の連続性を確保するため、最長合計 91 m (300 フィート) までの導電性ホースのみ使用してください。ホースの電気抵抗を定期的に確認してください。接地への合計抵抗値が 29 メガオームを超える場合は、直ちにホースを交換してください。

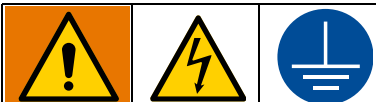
エアコンプレッサ: 製造元の推奨に従ってください。

スプレーガン: 正しく接地された液体ホースおよびポンプの接続部分を通して接地します。

装置使用前の洗浄

システムは軽油を使用して検査されており、軽油は部品保護のため流体通路内に残されています。使用する液体が軽油により汚染されるのを防ぐため、装置の使用前に適合溶剤で装置を洗浄してください。**システム全体の中身除去および洗浄 (新システムあるいはジョブの終わり)**、36 ページ を参照して下さい。

電源接続



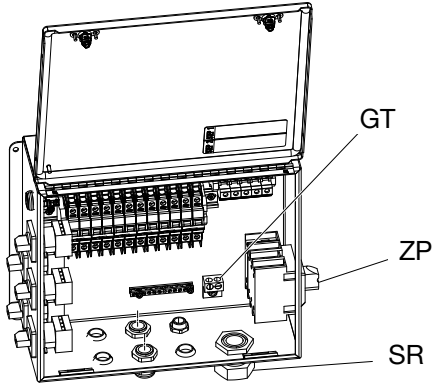
すべての電気配線は資格を有する電気技師が行い、地域の規制および規則に従う必要があります。

注: ジャンクションボックス付きのシステムには、ヒーターが事前に配線されています。ジャンクションボックス無しのシステムでは、ヒーターは個別に通電する必要があります (Viscon HPヒーター説明書を参照して下さい)。適用可能な場合は、22 ページの **防爆ヒーター付きワイヤーシステム** を参照してください。

1. 主電源断路スイッチ(ZP)をオフにします。
2. 電気エンクロージャのドアを開きます。
3. 電気エンクロージャのストreinリリースを通して電源ケーブルを配線します。
4. 接地線を接地端子 (GT) に接続します。
5. 電源コードを図のように接続します (図 1 : 端子ジャンパーおよび位置)。すべての接続部分を、適切に固定されているか確認するため、そっと引っ張ります。

6. ストレインリリース(SR)を締めます。
7. 使用された電源について、下の図 に示す位置に、付属の端子ジャンパーを取り付けます。

注: 端末ジャンパーが電気エンクロージャのドアの内側にあります。



8. 図示通りにすべての品目が接続されていることを確認し、電気エンクロージャのドアを閉めます。

注: 詳しい説明については、ジャンクションボックス XP設置および部品説明書をご覧ください。

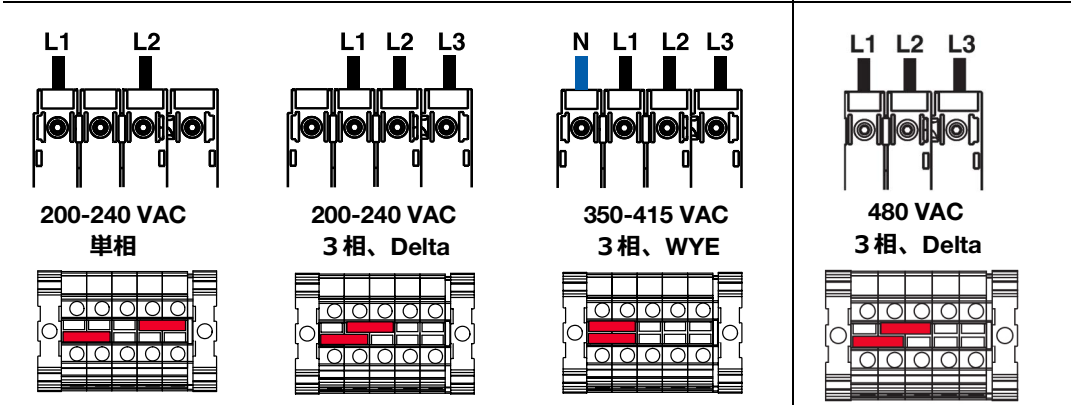


図 1: 端子ジャンパーおよび位置

電源要件				
XP設定	240 VAC ヒーターとの使用			480 VAC
	200-240 VAC 単相	200-240 VAC 3 相、Delta	350-415 VAC 3 相◆、WYE	480 VAC 3 相、Delta
	最高使用電流			
A & B ヒーター	46	40	23	20
A & B ヒーターおよび加熱ホース	63	55	40	28

◆ 注: 350-415 VAC は、480 VAC 電源で作動するように設計されていません。

防爆ヒーター付きワイヤーシステム

(危険区域用システムのみ)

--	--	--	--	--

誤って取り付けられたり接続されたりした機器は、危険な状態を作り出し、火災、爆発、または感電を引き起こします。地域の法令に従ってください。

システムが危険区域用の格付けが付与されていて、防爆ヒーターが付属している場合、有資格の電気技術者にヒーターの配線を接続させる必要があります。配線と取り付けが危険区域に対する地域の電気工事規定に従っていることを確認してください。

防爆ヒーターが使用されている場合、配線、配線接続、スイッチ、および配電盤のすべては難燃性 (防爆) 要求を確実に満たすようにしてください。

危険区域における電氣的接続とガイドラインについては、Viscon HFとHP ヒーターの取扱説明書を参照してください。

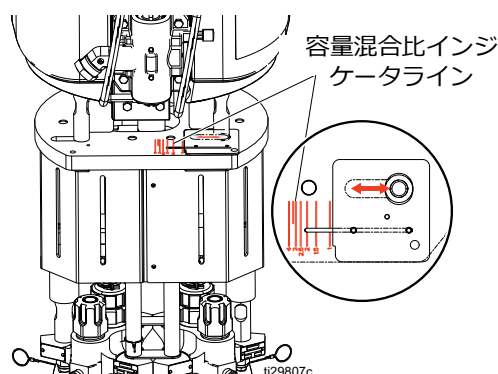
モーター位置

モーターの位置は、システムの量の混合比に対応して設定する必要があります。

注：モーターの位置を変更しても、混合比は変わりません。

モーター位置の点検

1. 容量混合比に対して適切なポンプが取り付けられているか確認してください。**モデル** の表、10 ページを参照してください。

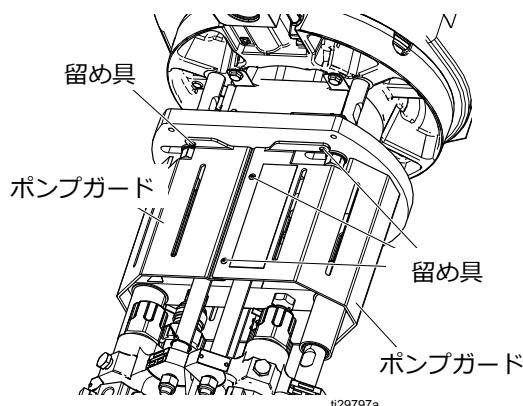


2. モーターの位置が、該当する混合比に対して適切に調整されているか確認してください。適切に調整されていない場合、**モーター位置の変更** の手順を実行してください。

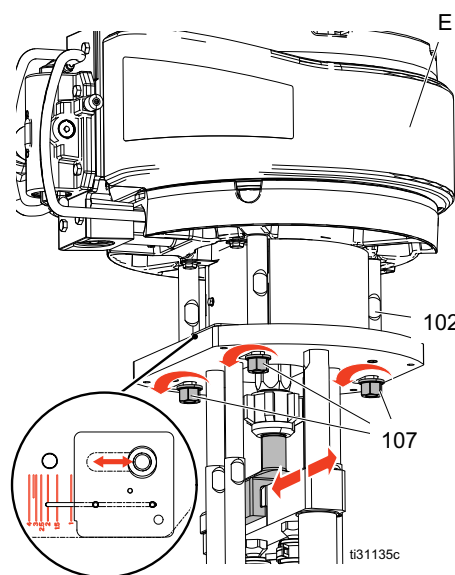
モーター位置の変更

各混合比の設定に対し、特定のモーター位置があります。エアモーターの位置の調整方法:

1. **モーター位置の点検** 手順を実行してください。位置が間違っている場合、次の手順に進みます。
2. 8 つの留め具を緩め、2 つのポンプガードを緩めます。



3. モーターのタイロッドの下にある 3 つのナット (107)を緩めます。



エアモーターの図示

4. インジケータラインが比率に合うまで、タイロッド(102)とモーター (E)をスライドさせます。

注意

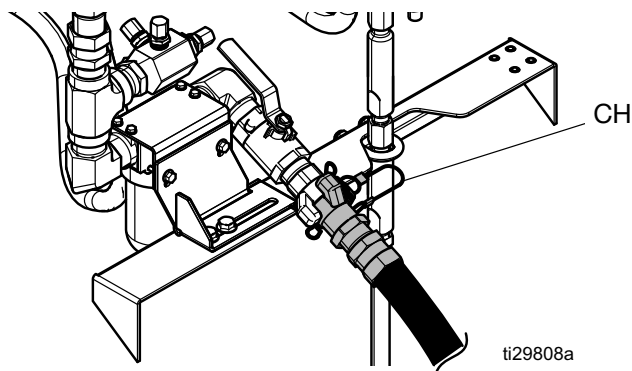
ハンマーでタイロッド (P)をたたかないでください。エアモーターの底面が破損する場合があります。

5. 3 つのナット(107)を締め付けます。
6. ポンプガードを取り付けます。

給気の接続

エア供給ホースを 1 インチ npsm(f) スイベルエアインレット(CH)に接続します。

最小1.0インチ(25.4 mm) の内径のエアホースを使用してください。エア消費量は、1 分のスプレーにつき、1 ガロンあたり 75 cfm (4 lpmあたり2,100 lpm) です。

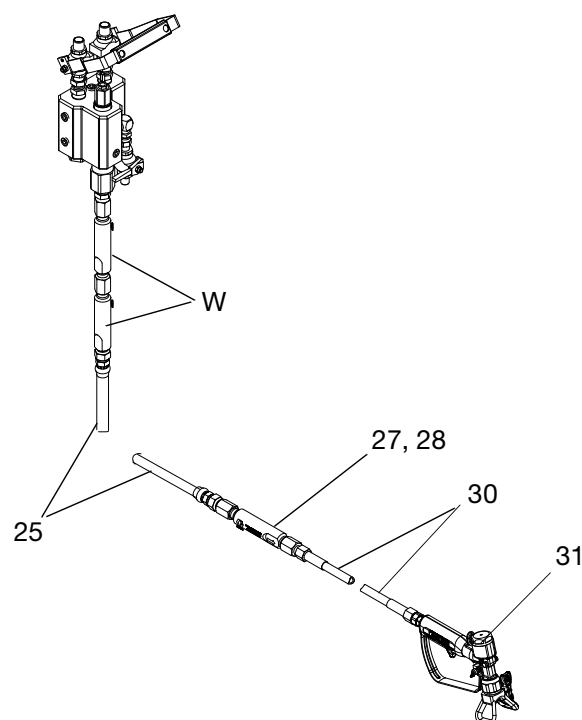


スタティックミキサー /ガン/ホースの接続

注意

ミキサーチューブでのフレアの発生を防ぐために、混合チューブインレットにユニオンスイベル端を使用しないでください。

1. ミキサーエレメント (W) のある 2 つのプライマリスタティックミキサーチューブのアウトレットを液体混合ホース (25)、クリーンアップミキサー (27、28)、手元ホース (30)、およびスプレーガン (31) に接続します。
2. 必要に応じ、混合ホース (25) とクリーンアップミキサー (27、28) 間に混合材ホースを追加します。



標準混合マニホールドの図示

液体ホース束の接続 (リモート混合マニホールドのみ)

注: 以下のすべての手順に関して、次のページのイラストを参照してください。

混合マニホールド (AB)を遠隔で取り付ける場合、詳細は混合マニホールド説明書を参照してください。

1. 追加の樹脂と硬化剤硫体用ホースを、プロポーションナー流体マニホールド(AA)のアウトレットに接続してください。ホースは、混合比に対して適切なサイズで、バランスされている必要があります。
2. 樹脂と硬化剤のホースを、混合マニホールド上の樹脂と硬化剤のインレット（注入口）に接続します。
3. クイック脱着雌 "Y" 取り付け金具アセンブリ (FQ) を、青色クイック脱着チュービングヘオーバーフローボトルの下から取り付けます。
4. クイック脱着雄 "Y" 取り付け金具アセンブリ (MQ) を、青色クイック脱着チュービングヘヒーターアウトレットから取り付けます。
5. グリコール循環チュービングを "Y" 取り付け金具アセンブリに取り付けます。ホースユニオン取り付け金具の後部の直角に赤色と青色のチュービングをカットします。"Y"取り付け金具アセンブリに取り付けます。

注: チューブと取り付け金具は、色コード付きです。取り付け金具を取り付けるときは、すべての色が合っていることを確認してください。

6. 2つのネジ(9)を使って、混合マニホールド(MM)をリモートマニホールドキャリッジ(MC)のヒーターブロック(HB) とブラケットに接続します。

7. 樹脂と硬化剤のホースを、混合マニホールドに接続します。
8. ホースバンドルからのグリコールチュービング延長部をヒーターブロック(HB)に接続します。U形取り付け金具の内1つのみの後ろでチュービングを直角にカットします。結合取り付け金具(10)をホースチュービング（1つは赤、1つは青）に接続します。赤色チュービング(11)と青色チュービング(12)を、ホースバンドルとヒーターブロック間に嵌るような長さにカットして、取り付け金具を締め付けます。

追加のホースの長さを接続します

注: 以下のすべての手順に関して、次のページのイラストを参照してください。

最大6つまでの加熱ホースの50フィート(15.2 m)セクションを接続して、最長合計300フィート(91.4 m)にすることができます。

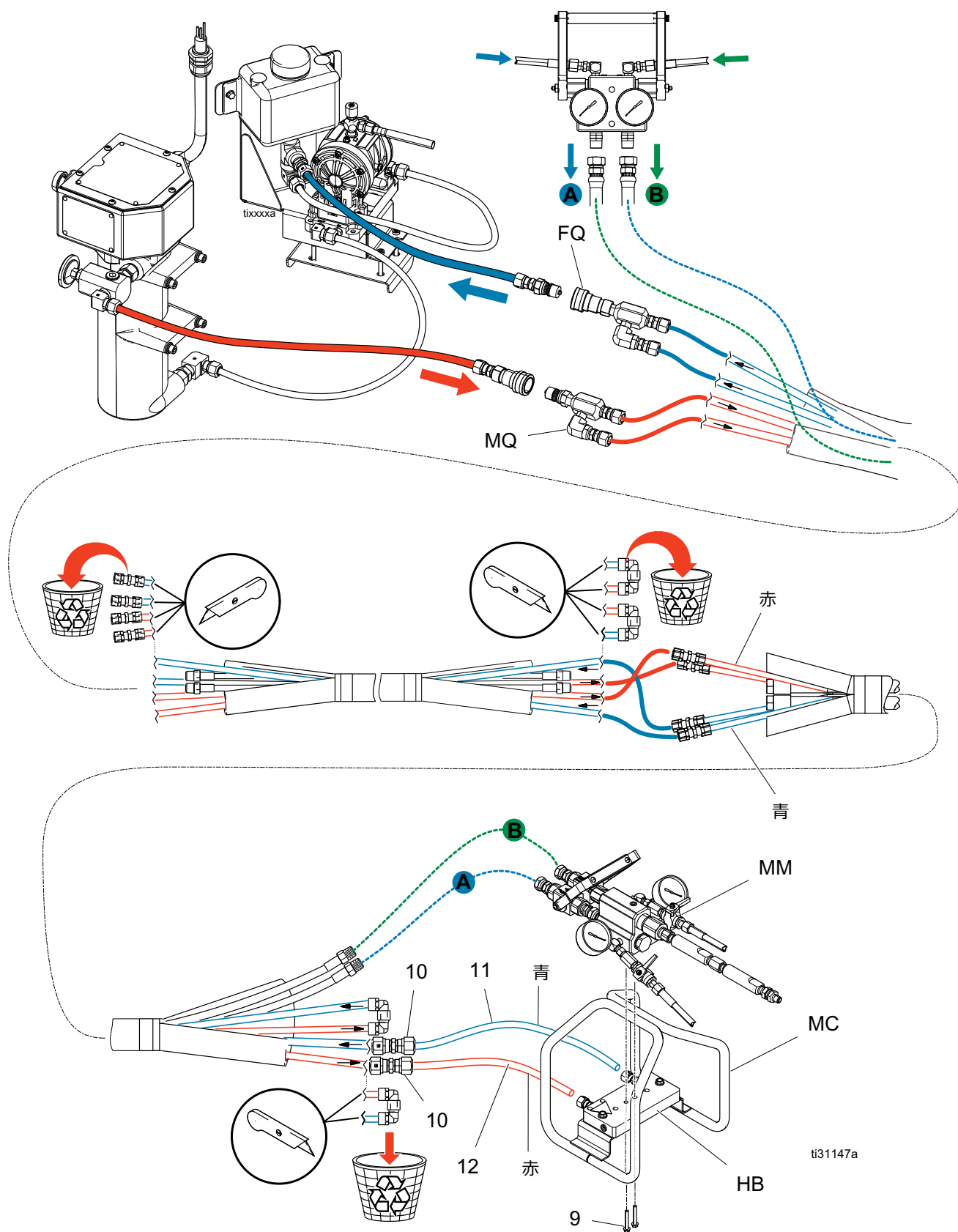
1. 加熱ホースアセンブリの終端部のプラスチック製Uターン取り付け金具を外します
2. ホース付属の共通金具を使って、次のホースを接続します

注: チューブと取り付け金具は、色コード付きです。取り付け金具を取り付けるときは、すべての色が合っていることを確認してください。

注意

相互汚染を防止するため、確実に“A”側硫体用ホースを追加の加熱式ホースの“A”側硫体用ホースに接続してください。

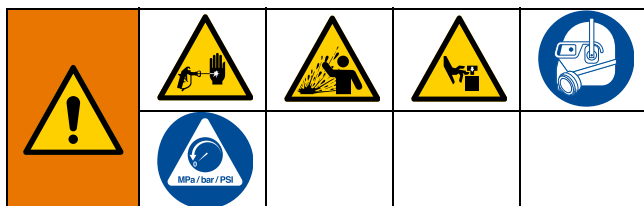
ホースの接続



圧力開放手順

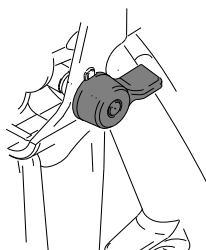


この記号が表示されている箇所では、圧力開放手順を実行してください。



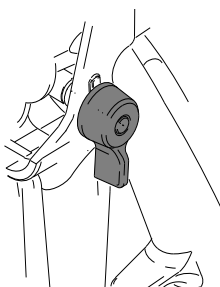
本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。皮膚の貫通などの加圧状態の流体、流体の飛散、および可動部品から生じる重大な怪我を避けるには、スプレー停止後と装置を清掃、点検、および整備する前に、圧力開放手順に従ってください。

1. ガンの引き金ロックを掛けて下さい。



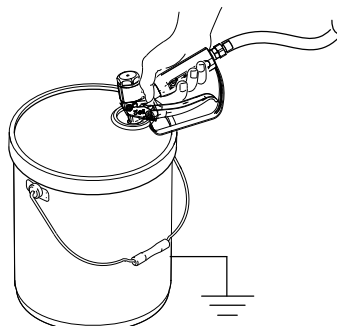
TI1949a

2. モーターエア遮断バルブを閉じます。
3. ヒーターを使用した場合は、ヒーターを停止します。
4. 使用されている場合、供給ポンプを遮断します。
5. スプレーチップを取り除きます。
6. トリガーロックを外します。

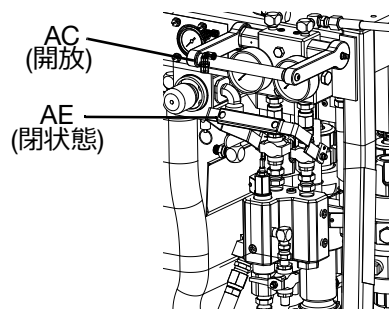


TI1950a

7. 接地された金属製ペール缶にガンの金属部分をしっかりと接触させます。ガンの引き金を引いて圧力を開放します。



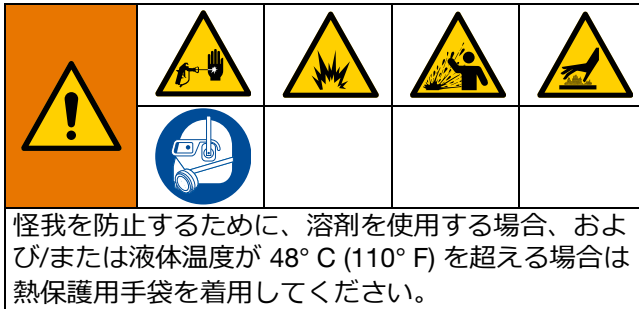
8. ガンの引き金ロックを掛けて下さい。
9. 二重遮断ハンドル (AE) を閉じ、再循環ハンドル (AC) を開いて、AとBの液体圧力を開放します。



10. 混合マニホールドを通じて A と B の液圧を開放した後は、必ず混合ホースを洗浄してください。スプレーまたはディスペンサーを停止する場合、および洗浄、点検、修理または装置の搬送の前には、**混合材料の洗浄**、34 ページ、の手順に従ってください。
11. 上記の手順を行った後でもスプレーチップまたはホースが詰まっているか、圧力が十分に抜け切っていない恐れがある場合、チップガードのナットかホース口金を非常にゆっくりと緩めて、液圧を徐々に逃がします。ホースまたは先端の詰まりを除去してください。
12. 混合材や硬化材料があつて、静電ミキサー、ホイップホース、およびガンを洗浄することができない場合は、混合マニホールドアウトレットからゆっくりと静電チューブを緩め、徐々に圧力を開放してから、完全に緩めます。詰まったコンポーネントを取り外し、清掃します。

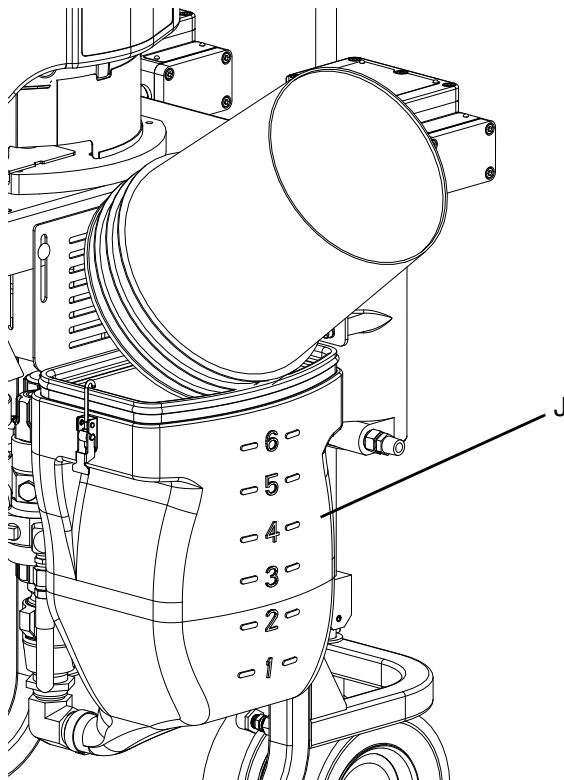
プライムエンブティシステム

A と B 液のプライム

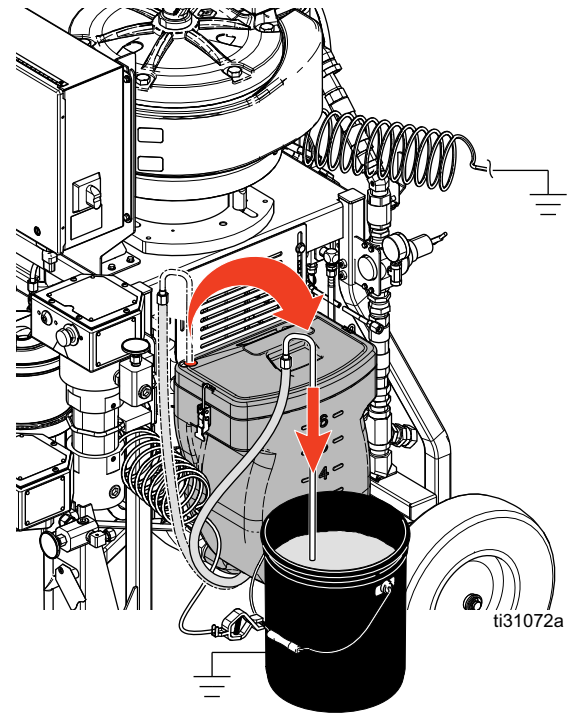


装置は、工場にて軽量オイルで試験済みです。必要に応じて、スプレーを開始する前に適合溶剤でオイルを洗浄してください。**システム全体の中身除去および洗浄 (新システムあるいはジョブの終わり)**、36 ページを参照して下さい。

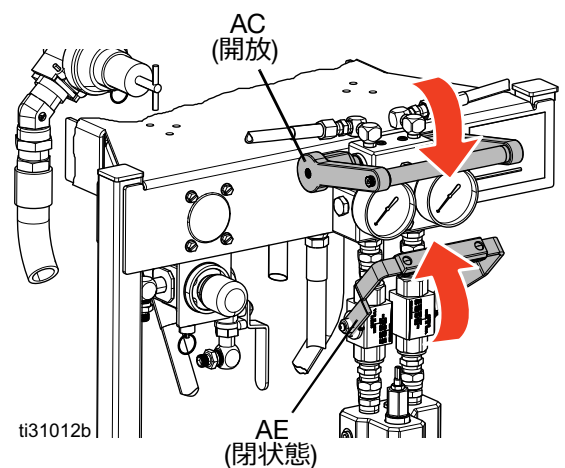
1. ホッパー (J) に追加する前に、材料を調整します。樹脂材料はホッパーに追加する前に、十分に混合されていて、均一であり、流し込むことが可能であることを確認します。材料をホッパーに追加する前に、硬化剤をかき混ぜて懸濁状態に戻します。



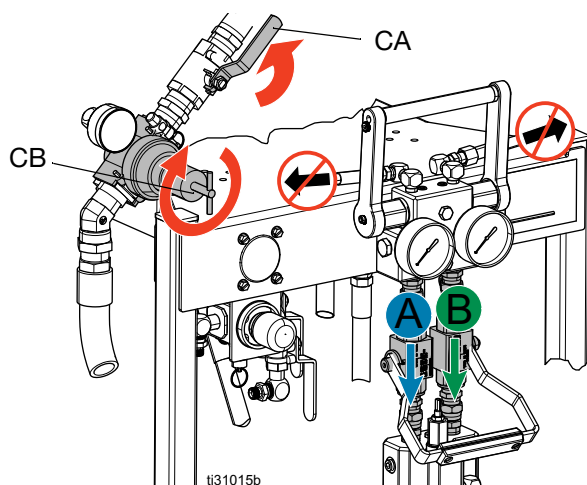
2. A と B ホッパーを適切な材料で満たします。A 側 (青) に多量の材料④を入れ、B 側 (緑) に少ない量の材料を入れます (1:1 混合比ではない場合)。
3. 再循環ライン (U) を空の容器に移動します。



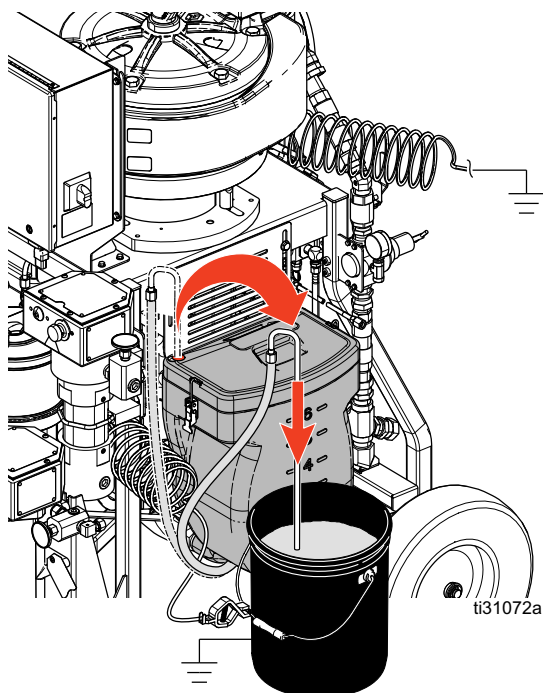
4. デュアル遮断ハンドル (AE) を閉じ、再循環ハンドル (AC) を開きます。



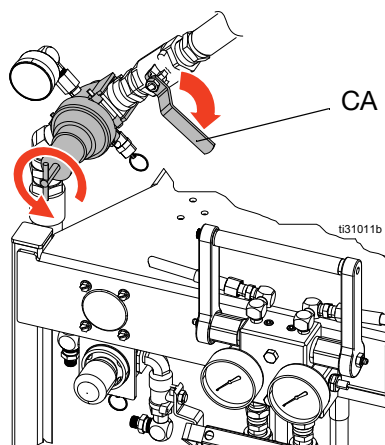
5. モーター遮断バルブ (CA) を開きます。次にモーター圧力レギュレーター (CB) をゆっくりと開けます。



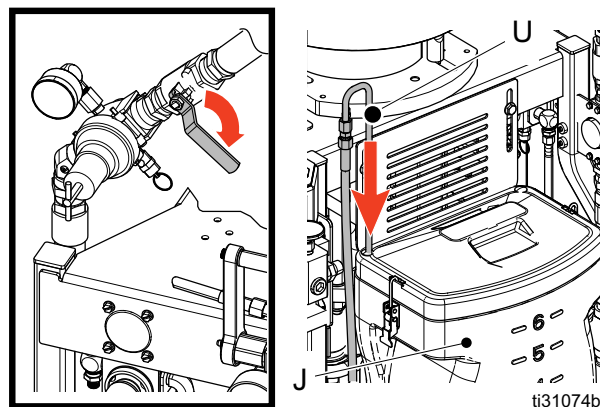
6. 清潔な液体が A と B 再循環ラインから出てくるまで、液体を容器にディスペンスします。



7. エア圧力を下げます。モーター遮断バルブ (CA) を閉じます。



8. 再循環ライン (U) を適切なホッパー (J) に戻します。



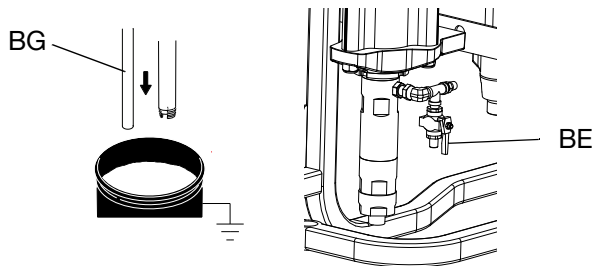
9. ヒーターを使用している場合は、スプレーする前にシステム全体を通して液体を加熱します。**スプレー前に再循環させるか ポンプが空になった後に再吸引**、30 ページを参照して下さい。

溶剤洗浄ポンプのプライム

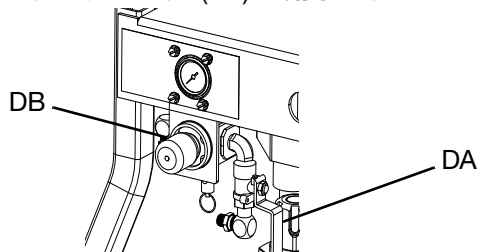
溶剤洗浄ポンプキットを使用する場合は、説明にしたがってください。



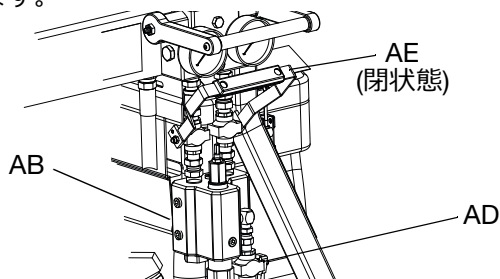
1. 接地線（含まれていない）を溶剤の金属ペールに接続します。
2. 溶剤の缶に、サイフォンチューブと溶剤循環ホース (BG) を配置します。



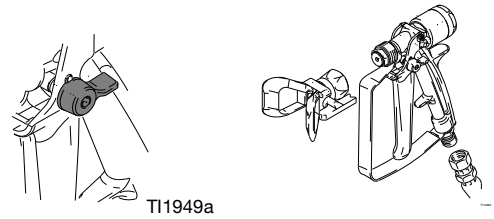
3. 溶剤ポンプ (BA) 出口にある吸い込みバルブ (BE) を開きます。
4. 溶剤ポンプエアバルブ (DA) を開きます。溶剤ポンプエアレギュレータ (DB) を時計回り方向にゆっくり回して、溶剤ポンプに溶剤を吸い込み、溶剤を缶に戻します。プライムバルブ (BE) と溶剤ポンプエアバルブ (DA) を閉じます。



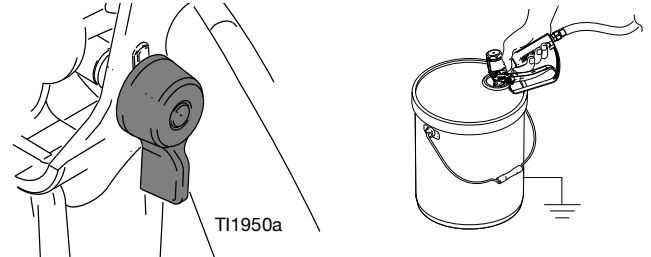
5. 混合マニホールド上の溶剤洗浄バルブ (AD) を開きます。



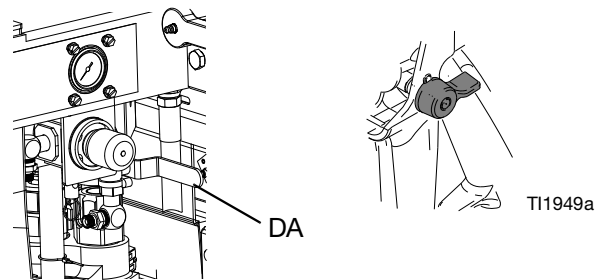
6. 引き金ロックがかかっていることを確認します。スプレーチップを取り除きます。



7. 引き金ロックを外し、ペール缶に対して保持したまま金属容器に向けてガンの引き金を引きます。ディスペンスする穴の付いた缶の蓋を使用します。穴とガンの周りを跳ね戻らないように雑巾で密封します。ガンの前に指を出さないように注意してください。



8. 溶剤ポンプエアバルブ (DA) を開きます。溶剤ポンプエアレギュレータ (DB) を時計回り方向にゆっくり回し、溶剤ポンプに溶剤を吸い込ませ、混合ホースとガンからエアを押し出します。エアがすべて取り除かれるまでガンをトリガーします。
9. 溶剤ポンプエアバルブ (DA) を閉めてガンをトリガーし、圧力を開放します。引き金をロックします。スプレーチップを交換します。



10. 溶剤洗浄バルブ (AD) を閉じます。

注: スプレー中は、溶剤ポンプのエアや圧力が残っている可能性があります。

注意

材料のシステム内での硬化を防ぐ為に、混合材料のスプレー前には必ず溶剤ポンプおよび溶剤ホースに溶剤をプライムして下さい。

スプレー前に再循環させるか ポンプが空になった後に再吸引

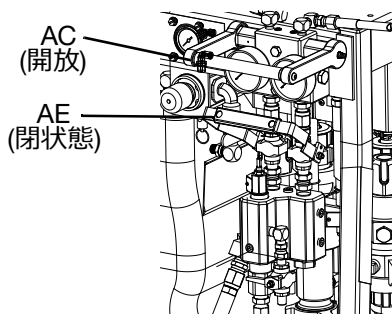
注: エアを液体に混入させないようにするために、必要に応じてのみ、材料をかくはん、再循環、および加熱してください。

材料の加熱が必要な場合、再循環モードを使用します。ヒーターの上部の温度 (出て行くものまたはホッパーに戻るもの) に注意してください。温度計が運転温度に達すると、材料はスプレーする準備が完了です。

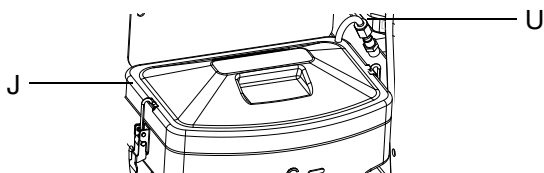
加熱を必要としないシステムを使用している場合、スプレーする前に再循環が依然として必要です。再循環は、確実に沈殿した充填物を混合し、ポンプラインに十分な吸い込みを行い、ポンプチェックバルブをスムーズに機能させます。

また、再循環では空になった側に再びプライムを行うことが可能です。

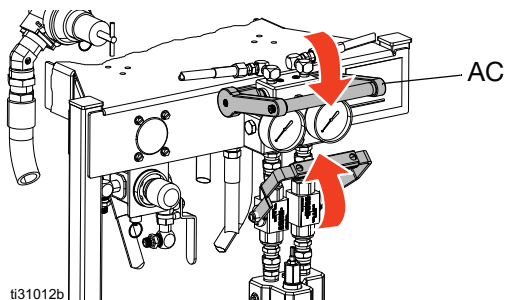
1. プライムエンプティシステム、27 ページ に従って下さい。
2. 持ち上げて二重遮断ハンドル (AE) を閉じます。



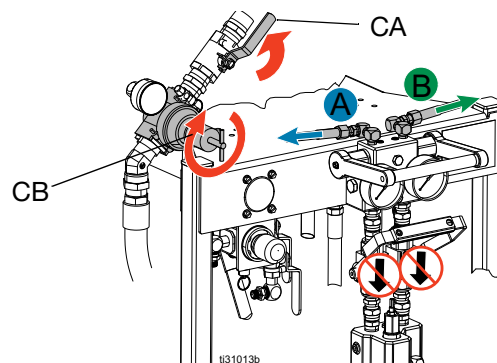
3. 再循環ライン (U) が、確実に正しいホッパー (J) 内に入るようにします。



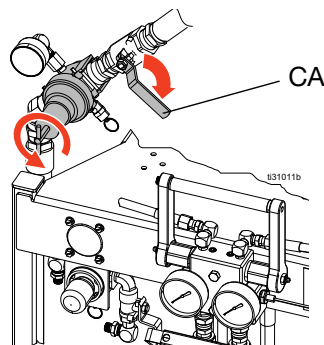
4. 下げて再循環バルブハンドル (AC) を開きます。



5. エア圧レギュレーター (CB) を停止し、モーターエア遮断バルブ (CA) を開きます。エア圧レギュレーターを使用して、ポンプがゆっくり運転を開始するまで、ポンプへのエア圧を 15-30 psi (1-2 bar)までゆっくり増加させます。



6. 材料が希望の温度に達するまで、または数分間ポンプを運転します。**液体の加熱**、30 ページ を参照してください。
7. モーターエア遮断バルブ (CA) を閉じます。



液体の加熱

液体をシステム中で均等に加熱するには、

1. 約 1/2 gpm (10-20サイクル/分) で液体を循環してホッパーの温度を 27-32° C (80-90° F) に上昇させます。
2. 循環速度を約 0.25 gpm (5 サイクル/分) に下げてヒーター出口温度を上げてスプレー温度に合わせます。

注意

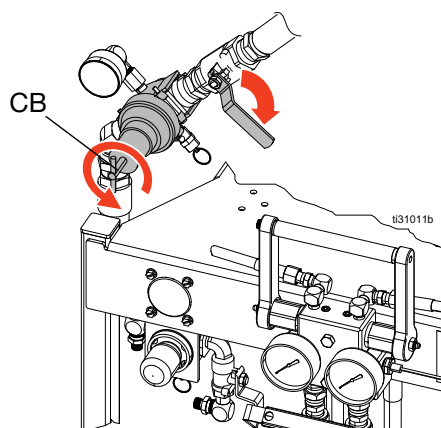
循環速度を下げずに液体を速く循環し過ぎると、ホッパーの温度のみが上がりすぎます。同様に、液体の循環が遅過ぎるとヒーターアウトレットの温度のみが上がりすぎます。

スプレー

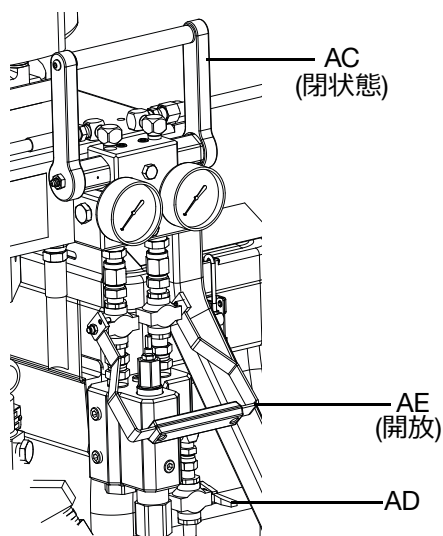


注: 初日のスプレー後は、すべてのホース接続用取り付け金具を再度締め付け、両方のポンプ上のスロット締め付けナットを締めてください。

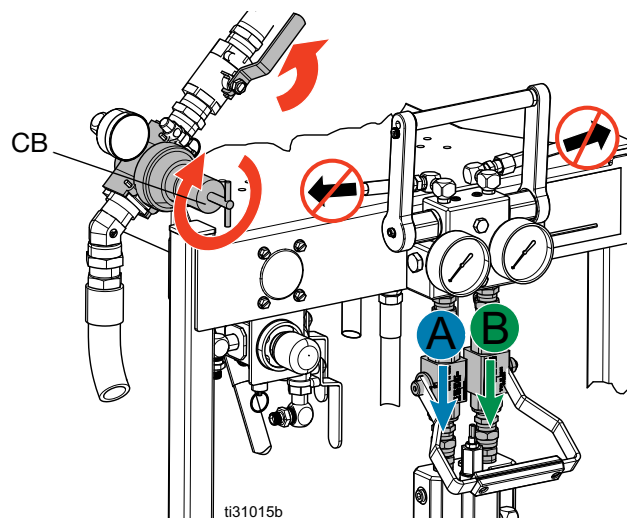
1. ヒーターを使う場合には、ヒーターをオンにします。ヒーター温度の調節については、Viscon HFまたはHPの取扱説明書、および **液体の加熱** 項目、30 ページを参照して下さい。必要に応じ、循環して下さい。
2. モーターエア圧レギュレーター (CB) を閉じ、ゼロに減少させてください。



3. 再循環ハンドル (AC) と溶剤洗浄バルブ (AD) を閉じます。デュアル遮断ハンドル (AE) を開きます。



4. モーターエアレギュレーター (CB) を 0.21 MPa (2.1 bar、30 psi) 最低に調節してください。

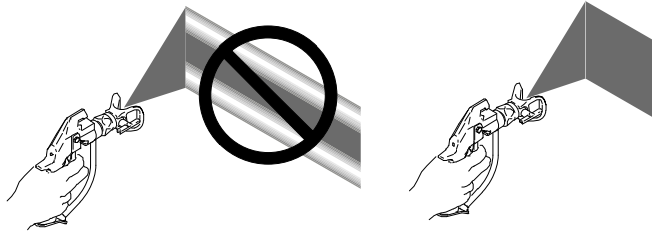


5. チップを取り除きます。引き金ロックを外し、接地した金属ペール缶に対して保持したままガンの引き金を引きます。飛散ないように吐出する穴の付いた缶の蓋を使用します。ガンから良く混合されたコーティングが流れるまで、混合ホースからディスペンスします。



6. 引き金のロックを掛けます。ガンにチップを取り付けます。
7. 必要なスプレー圧になるまでメインエアレギュレータ (CB) を調整し、テストパネルにコーティングを塗布します。

注: システム確認 テストは毎日行って下さい(40 ページ)。



注: 過度の圧力は、オーバースプレーやポンプの摩耗をもたらします。

8. 操作中は、ゲージの測定値を頻繁に確認し、記録してください。ゲージの測定値の変化は、システム性能の変化を示します。

注:

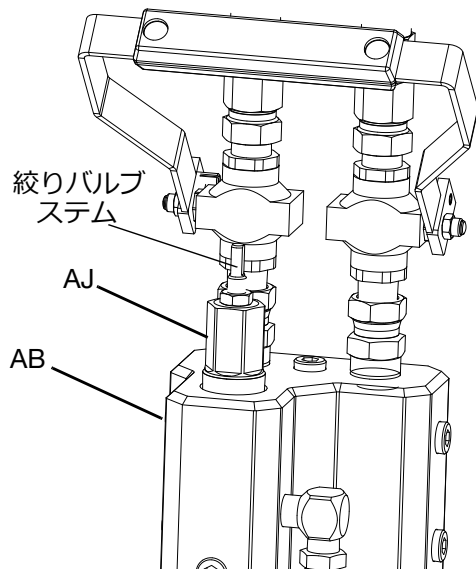
- ポンプストロークが切り替わる際、圧力が下がります。それは同時および一瞬に起こります。
 - 運用する日の間に、必要に応じて、混合マニホールドを洗浄します。
9. スプレー完了時、またはポットライフが切れる前に、34 ページの **混合材料の洗浄**に従ってください。

注: 温度が高くなると、混合材のポットライフまたは使用時間は短くなります。ホース内のポットライフは、コーティングの乾燥時間より大幅に短いです。

B コンポーネント調整可能液体リストリクター

B 側リストリクター (AJ) は、ガンが開いたとき、スタティックミキサーチューブへ A と B の流れの瞬間の「進み/遅れ」比率の不均衡を減少させます。粘度、容量、ホース膨張の相違によってエラーは発生します。

リストリクターは主に混合マニホールドが機械から離れて設置されていて、スプレーガンへの短い混合ホースがある場合、使用されます。また、これは比率チェックの手順にも使用できます。



混合マニホールド (AB) が機器に取り付けられている場合は、リストリクターの調整は必要ありません。リストリクターシステムは、完全に閉じてから最低でも2回転分開いたままにします。

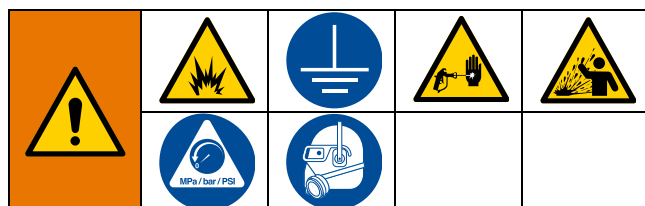
リストリクターの調整:

スプレーしながら、B 側の圧力ゲージに若干上昇が見られるまで、リストリクターシステムを時計回りに調整します。圧力が上昇し始める点が、調整設定に適しています。

混合マニホールドやミキサーから直接ディスペンしない場合、これが適切な調整となります。

詳細に関しては、混合マニホールド取扱説明書を参照してください。

混合材料の洗浄



火災および爆発を避けるために、器具および容器は必ず接地してください。静電スパークや飛沫による怪我を避けるため、必ずできるだけ低い圧力で洗浄してください。熱い溶剤は発火する可能性があります。火災と爆発を避けるために：

- 装置の洗浄は、換気の良い場所でのみ行うようにしてください。
- 洗浄前には主電源がオフになっており、かつヒータが冷えていることを確認してください。
- 流体ラインに溶剤がなくなるまでヒータをオンにしないでください。

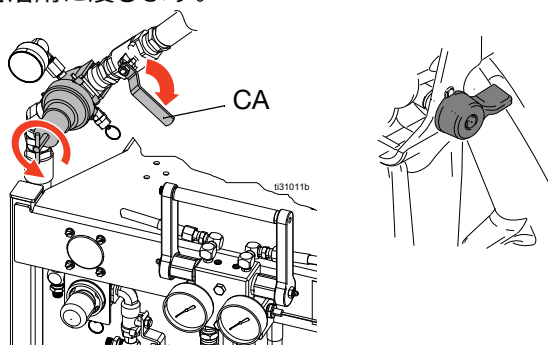
以下の状況のうちのどれかが生じたとき混合マニホールドを洗浄します。

- スプレー作業の中止
- 一晩のトシャットダウン
- システム内の混合材がポットライフの終わりを迎えている。

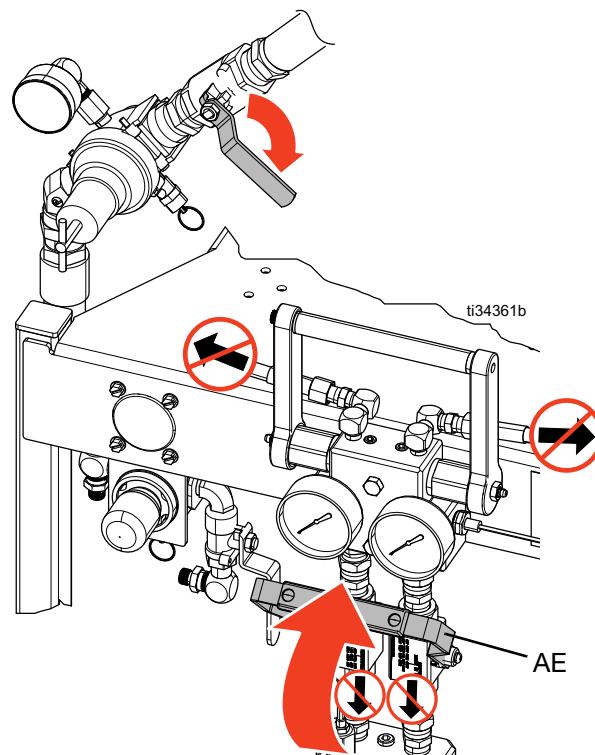
洗浄混合マニホールド、ホース、およびスプレーガン

システムが溶剤洗浄ポンプを含まない場合は、**システム全体の中身除去および洗浄 (新システムあるいはジョブの終わり)**、36 ページを参照して下さい。

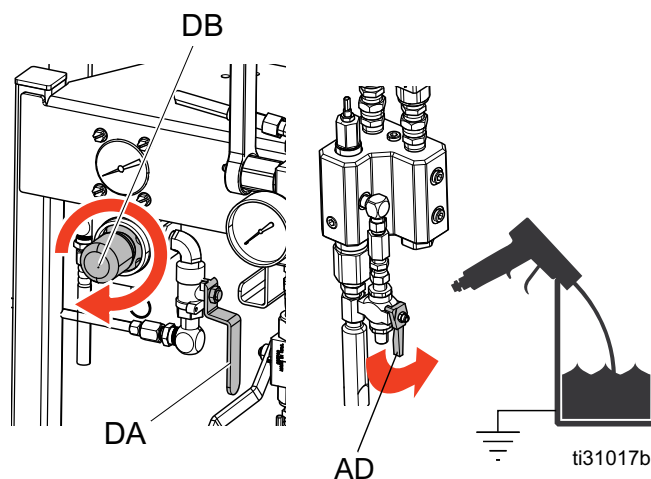
1. ヒーターの電源を切ります。ヒーターと加熱ホースが冷めるまで待ちます。
2. 26 ページの**を実行してください。**
3. モーターエア遮断バルブ (CA) を閉じ、ポンプエアモーターをオフにし、エア圧力を下げます。引き金ロックを掛けます。スプレーチップを取り外して溶剤に浸します。



4. 持ち上げて二重遮断ハンドル (AE) を閉じます。

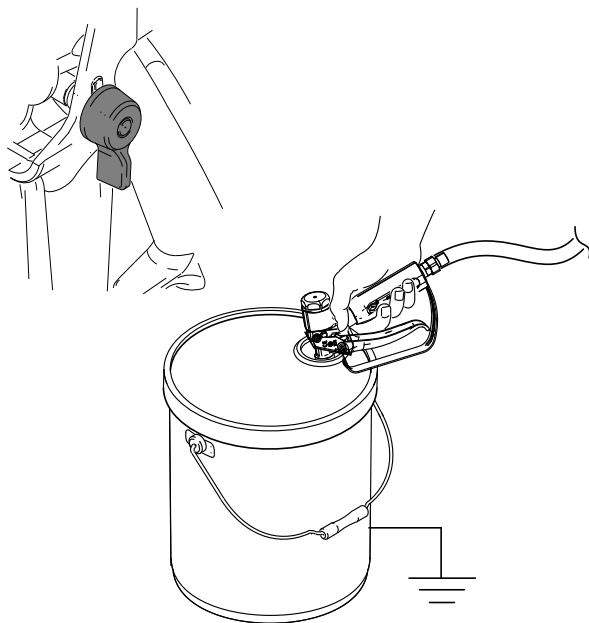


5. 溶剤ポンプエアバルブ (DA) を開きます。溶剤ポンプエアレギュレータ (DB) を時計回り方向にゆっくり回してエア圧を増加させます。

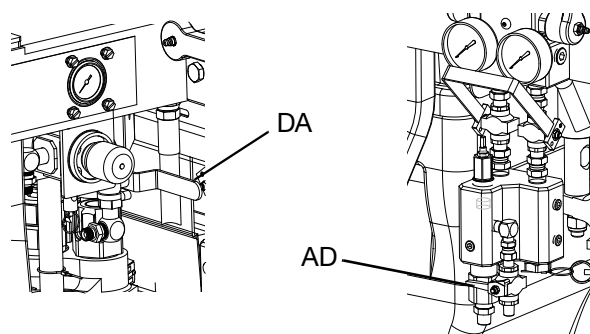


6. 溶剤洗浄バルブ (AD) を開きます。

7. 引き金ロックを外し、接地した金属ペール缶に対してガンを持し、次に金属容器に向けてガンの引き金を引きます。ディスペンスする穴の付いた缶の蓋を使用します。穴とガンの周りを跳ね戻らないように雑巾で密封します。ガンの前に指を出さないように注意してください。きれいな溶剤がディスペンスされるまで、洗浄し続けます。

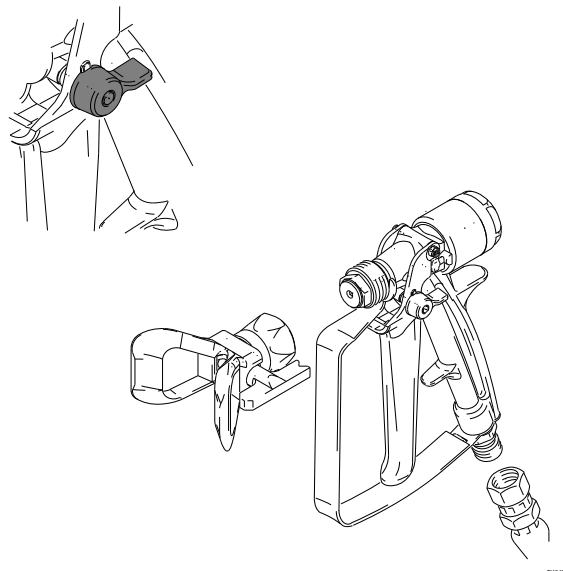


8. 溶剤ポンプエアバルブ (DA) を閉じます。

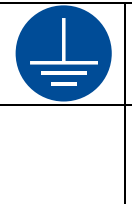
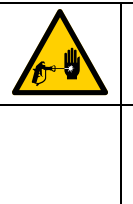


9. 接地された金属缶に向けてガンの金属部分をしっかりと持ち、ガンの引き金を引いて圧力を開放します。圧力を開放した後、溶剤洗浄バルブ (AD) を閉じます。

10. 引き金ロックをかけます。スプレーチップを分解して溶剤を使用して手で洗浄します。ガンにスプレーチップを再設置します。



システム全体の中身除去および洗浄 (新システムあるいはジョブの終わり)

				
火災および爆発を避けるために、器具および廃液缶は必ず接地して下さい。静電スパークや飛沫による怪我を避けるため、必ずできるだけ低い圧力で洗浄してください。熱い溶剤は発火する可能性があります。火災と爆発を避けるために: • 装置の洗浄は、換気の良い場所でのみ行うようにしてください。 • 洗浄前には主電源がオフになっており、かつヒータが冷えていることを確認してください。 • 流体ラインに溶剤がなくなるまでヒータをオンにしないでください。				

注:

- システムがヒーターと加熱ホースを含む場合、洗浄前にオフにして冷まします。液体ラインに溶剤がなくなるまでヒータをオンにしないでください。
- 洗浄する場合、跳ねないように、液体容器に蓋をして可能な限り最低圧力を使用します。
- 色を変更する、あるいは保管用にシャットダウンする前に、高流量で通常よりも長時間洗浄してください。汚れてきたら、溶剤を変えてください。
- 流体マニホールドのみの洗浄は、**洗浄混合マニホールド、ホース、およびスプレーガン**、34 ページを参照して下さい。
- 機械が操作不可能な場合は、ポンプインレットの取り付け金具にあるドレンプラグを使用してください。

ガイドライン

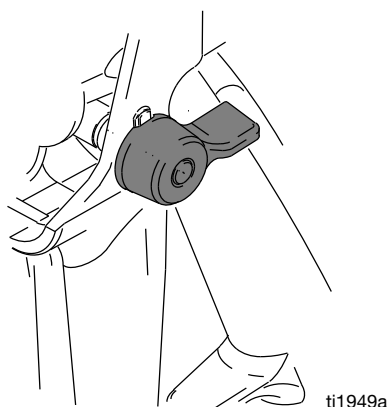
コーティング材が鉱油によって汚染される場合、新しいシステムを洗浄します。**洗浄システム手順**、ページ 38 に従って鉱油を確実に除去して下さい。

洗浄することで、材料がポンプやライン、バルブにこびりついたり、固まるのを防ぐことができます。以下の状況のうちのどれかが生じたときシステムを洗浄します。

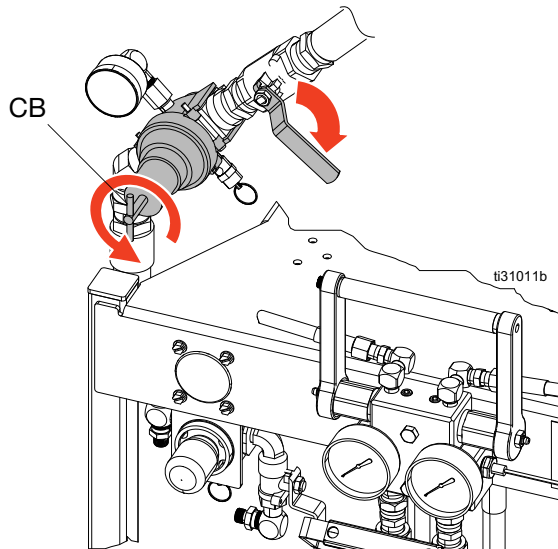
- 1 週間以上システムを使用しない場合 (使用する材料によって異なる)
- 使用する材料に固まる充填材がある場合
- 湿度に敏感な材料を使用する場合
- 修理の前
- 機械を保管する場合、洗浄溶剤を軽油に替えてください。装置内を液体が空の状態のままにしないでください。

システムを空にする手順

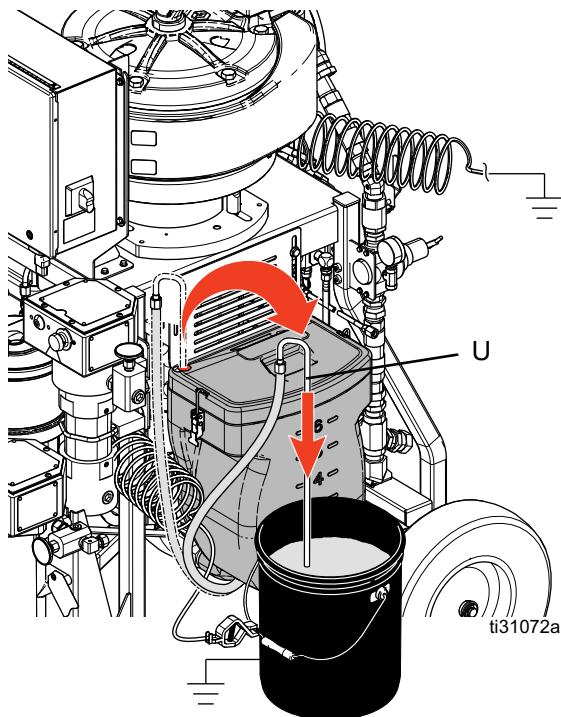
1. **プライムエンプティシステム**、27 ページの手順 3-8 に従って下さい。
2. お手元のシステムに溶剤洗浄ポンプが装備されている場合は、**洗浄混合マニホールド、ホース、およびスプレーガン** 34 ページに従って下さい。
3. お手元のシステムに溶剤洗浄ポンプが装備されていない場合は、**圧力開放手順**、システムのサービスを行う前に 26 ページを参照して下さい。
4. 引き金ロックを掛けます。



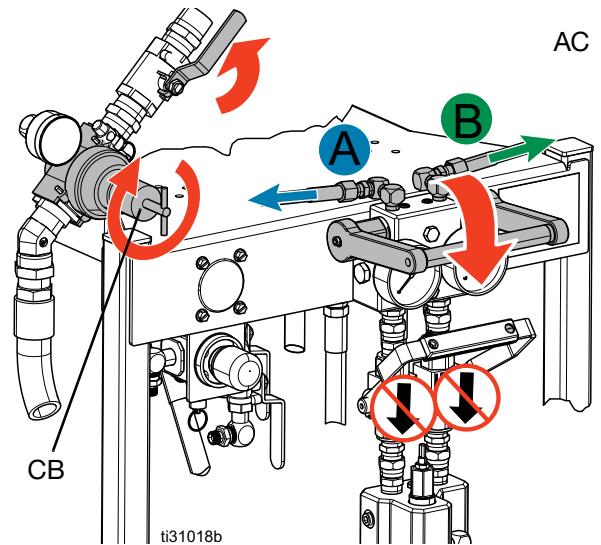
5. モーターエア圧力レギュレーター (CB) を十分に反時計回り方向に回して停止させます。



6. 再循環ライン (U) を移動させて液体容器を分離させ、ポンプで残りの液体をシステムから外に出します。



7. 下げて再循環ハンドル (AC) を開き、モーターエア圧力レギュレーター (CB) の圧力を 138 kPa (1.38 bar、20 psi) まで下げます。



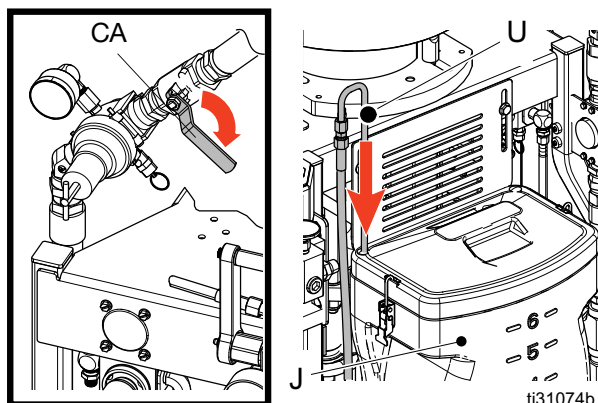
8. モーターエア遮断バルブ (CA) を開きます。

注: システムが静圧で起動しない場合、35 kPa (0.35 bar、5 psi) 刻みでエア圧を増加させます。飛散を避けるために、241 kPa (2.4 bar、35 psi) を超えないようにします。

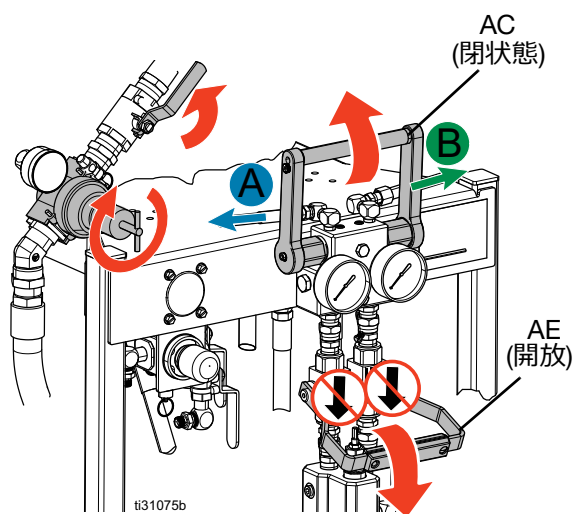
9. A と B のホッパー (J) が空になるまでポンプを運転します。材料を別々の清浄な容器に入れて回収します。

洗浄システム手順

1. モーターエア遮断バルブ (CA) を閉じます。

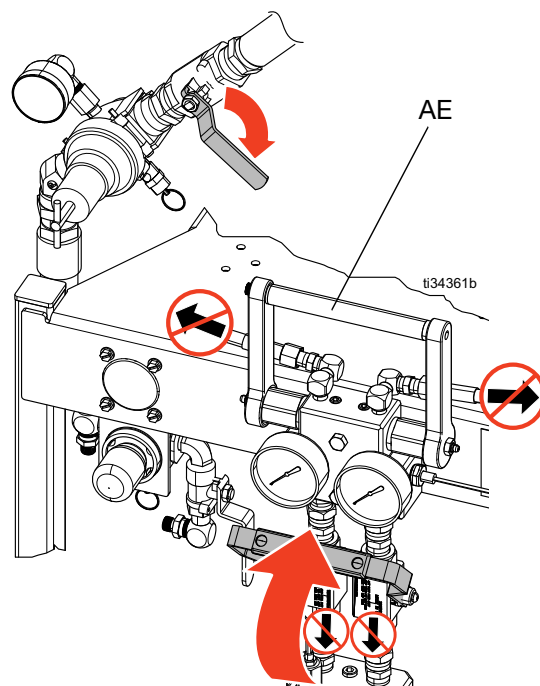


2. ホッパー (J) をきれいに拭いてから、溶剤をそれぞれに加えます。再循環ライン (U) を廃棄容器へ移し、汚れた液体を押し出します。
3. 再循環ライン (U) をホッパーに戻します。システムが十分に洗浄されるまで再循環を続けます。
4. 持ち上げて再循環ハンドル (AC) を閉じ、下げて二重遮断ハンドル (AE) を開きます。



5. モーターエア遮断バルブを開きます。エアレギュレーター圧力を1.9 bar (20 psi)まで増加させます。
6. モーターエア圧レギュレーターを増加させて新鮮な溶剤を混合マニホールドバルブを介してホッパーからディス Pens させ、ガンから排出させます。

7. エアモーターをオフにします。
8. 持ち上げて二重遮断ハンドル(E)を閉じます。



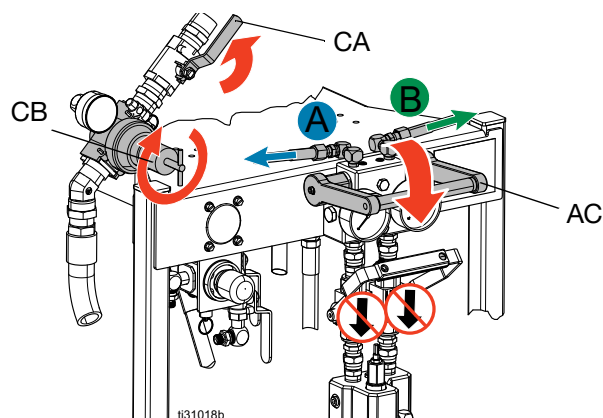
9. ポンプ液体フィルタが付いている場合、これを取り出して、溶剤に浸します。フィルタキャップを清浄にして元に戻します。フィルタの O リングを必ず交換します。Xtremeポンプ説明書を参照してください。
10. A と B ポンプの締め付けナットを Graco スロートシール液 (TSL) で満たします。また、スケールの蓄積を防止するために、必ず溶剤かオイルのような何らかの液体を、システム内に残します。この蓄積は後にはげ落ちる可能性があります。水は使用しないでください。

注:

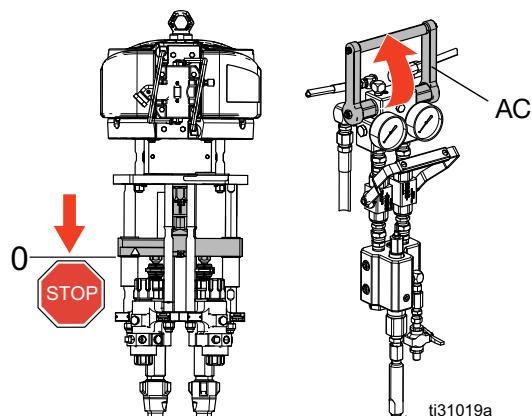
- 機械がリモート混合マニホールドを備えている場合、A と B のホースは混合マニホールドから外し、洗浄溶剤の循環用に、各ホッパーの後ろ側に固定することができます。
- 清潔な液体を循環するまで、最低 1 回洗浄溶剤を変更します。
- 相互汚染を防止するために、A 側と B 側の洗浄溶剤は常に別々においてください。

パーク

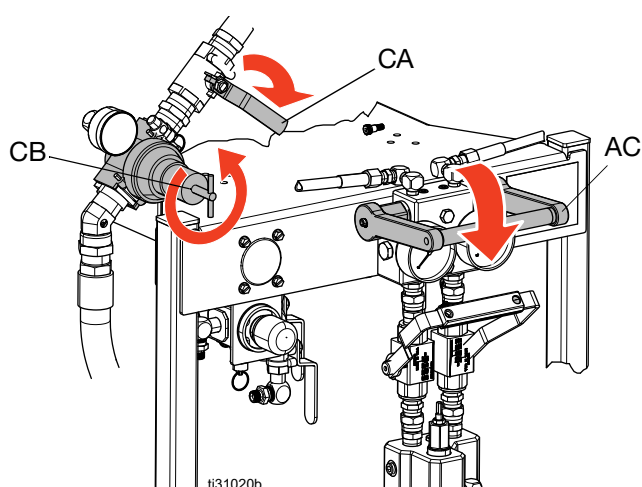
1. 下げて再循環ハンドル (AC) を開き、モーターエアレギュレーター (CB) を調整することで、ポンプをゆっくりと運転させます。



2. 持ち上げてポンプのストロークが下端に到達したときに、再循環ハンドル (AC) を閉じます。



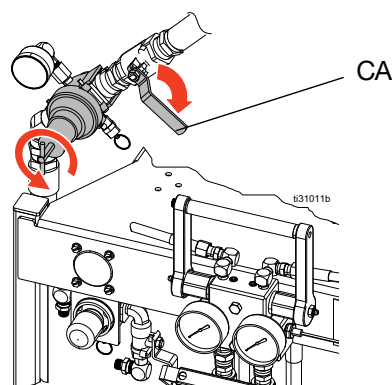
3. モーターエアバルブ (CA) を閉じ、モーターエアレギュレーター (CB) を反時計回りに回転させます。下げて再循環ハンドル (AC) を開きます。



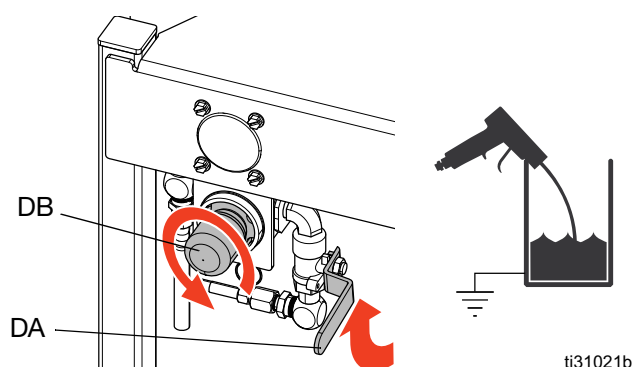
シャットダウン

1. 混合マニホールド、ホース、およびガンを洗浄します。洗浄混合マニホールド、ホース、およびスプレーガン、ページ 34を参照して下さい。

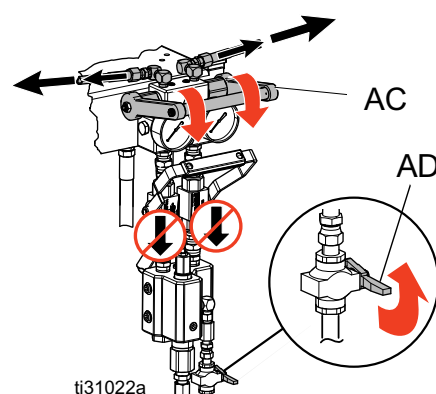
2. エアモーター遮断バルブ (CA) の閉鎖を確認します。



3. 溶剤エア遮断バルブ (DA) が閉じており、溶剤エア圧力レギュレーター (DB) が時計回りに完全に回されている事を確認します。



4. 溶剤洗浄バルブ (AD) を閉じ、再循環ハンドル (AC) を下げます。



システム検証

Graco は、以下のテストを毎日実行することを推奨します。

正常運転の確認

毎回スプレーを開始する際:

- 液体ゲージ (AF) を確認します。ポンプストロークが切り替わる際、圧力が下がります。それは同時および一瞬に起こります。
- アップストロークの際にポンプを停止します。両方のゲージが、最低 20 秒間圧力を保持しているか確認してください。**ポンプのトラブルシューティング**、44 ページ を参照して下さい。

1 つのゲージが下降したら、もう 1 つのゲージは上昇します。

- ダウンストロークの際にポンプを停止します。すべてのゲージが圧力を保持しているか確認してください。
- 供給ポンプを使用している場合は、プロポーショナルのアップストローク中に両方の供給ポンプが運転されるか確認してください。

混合と一体化のテスト

適切な混合と一体化を確認するために、以下のテストを実行します。

バタフライテスト



各ポンプで切り替えが複数回発生するまで、低圧で、スプレーチップが逆の状態、材料の 12.7 mm (1/2 インチ) ビードをホイルにディスペンします。液体に被さるようにホイルのシートを折り、剥がして戻すことで混合されていない材料 (大理石のような見た目)、または色の変更を探します。

硬化テスト

各ポンプで複数回の切り替えが生じるまで、基本的な圧力設定、流量、およびチップサイズでホイルに単一の連続的なパターンをスプレーします。ご使用の用途における通常の間隔で、トリガーしたりトリガーを放したりします。スプレーパターンを重ねたり交差したりしないようにしてください。

安全データシート記載のさまざまな時間間隔で硬化を確認します。例えば、データシートにリストされている時間に、テストパターンの全長を指でなぞって乾燥具合を点検します

スプレー箇所が硬化するまでに時間を要する場合、ポンプローディングが十分ではない、漏れがある、あるいはリモート混合マニホールドで進み/遅れのエラーがあることを示しています。

外観テスト

材料をホイルにスプレーします。不適切に触媒作用を受けた材料を示す可能性のある、色、光沢、または質感のばらつきを探します。

液体供給の確認

注: 不適切なプロポーショニングの理由となるシステムへのエアの送り込みを防ぐため、供給ポンプや溶剤ポンプの容器を絶対に空にしないでください。

ポンプが空の場合、直ちに速度を加速させてしまい、その他のポンプの圧力が上昇するため、ポンプ自体とその他の置換ポンプを損傷させる可能性があります。供給容器が乾いたら、直ちにポンプを停止し、容器を補充し、システムの吸い込みを行います。液体システムからエアを完全に除去してください。

ポットライフの確認

ご使用の液体温度における液体ポットライフに関しては、液体メーカーの指示書を確認してください。ポットライフが切れる前、あるいは粘度の上昇によってスプレーパターンに影響が及ぶ前に、混合マニホールド、ホース、およびガンから混合液を洗浄してください。

比率の点検

プロポーショニングシステムに変化が見られたら、混合マニホールドでの比率を確認してください。比率確認キット 24F375 を使用して、混合マニホールドでの比率を確認してください。指示や部品に関しては、取扱説明書の比率確認を参照してください。

システムで供給ポンプが使用されているときの不適切な比率確認を防ぐため、供給圧は、プロポーショナルのアウトレット圧力の最大 25% を超えない必要があります。供給圧が高過ぎると、プロポーショナルのポンプ点検ボールが浮き、比率確認が不正確になります。比率確認の際は、混合マニホールドの両側に背圧が存在しなくてははいけません。

メンテナンス

ホースの電気抵抗

ホースの電気抵抗を定期的に確認してください。接地への合計抵抗値が 29 メガオームを超える場合は、直ちにホースを交換してください。

フィルター

以下のフィルタを週に一度確認、清掃、および交換 (必要に応じて) します。

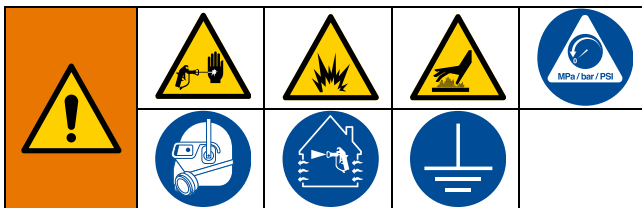
- 両方のポンプフィルタ。指示に関しては、下部の取扱説明書を参照してください。
- スプレーガンハンドルフィルタ。スプレーガンの取扱説明書を参照してください。

シール

週に一度、両方のポンプスロートシール点検し、締めます。トルクの仕様については、表を参照してください。シールを締め付ける前に、**圧力開放手順**、必ず 26 ページの に従ってください。調整の際、ポンプにかかっている圧力はゼロである必要があります。

ポンプサイズ	トルク仕様
すべて	25-30 フィートポンド (34-41 N•m)

清掃手順



- 全ての装置が接地されていることを確認します。**接地** 20 ページを参照して下さい。
- システムを清掃する場所に良好な換気が行われていることを確認し、すべての着火源を取り除くようにします。
- すべてのヒーターをオフにして機器を冷却させます。

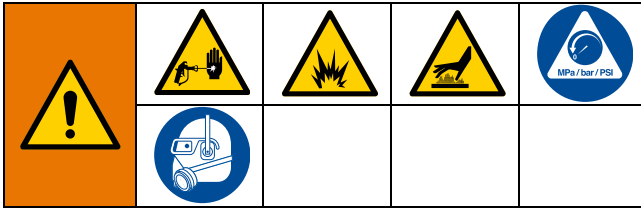
- 混合材料を洗浄します。**混合材料の洗浄**、34 ページを参照して下さい。
- 26ページを**実行してください**。
- パーク** および **シャットダウン** 手順、39 ページを実行して下さい。すべての出力をオフにします。
- スプレー材と清掃される表面に適合する溶剤に浸した布のみを使用して、外側表面を清掃します。
- システムを使用する前に、溶剤が乾くのに十分な時間をかけます。

混合比の変更

混合比を変更するには、1 つまたは両方のポンプの交換が必要、エアモーターの再配置が必要、そして過圧開放バルブを変更しなければならない可能性があります。

- 正しいポンプサイズについては **種々の部品** の表、64 ページを確認してください。
- ポンプを取り外して、交換します。**置換ポンプの取り外し**、45 ページを参照してください。
- エアモーターの位置を調整します。**モーター位置** 22 ページを参照してください。
- ある種類の XP-hf システムから他のものに変える場合 (例えば、XP50-hf から XP70-hf、または XP70-hf から XP50-hf):** 既存の過圧開放バルブ (302) を取り外し、新しいシステムタイプに対して正しいバルブを取り付けます。48 ページの**過圧開放バルブの交換**を参照してください。
- 比率により、必要に応じてエア圧力開放バルブ (CG) を交換してください。

トラブルシューティング



システムのサービス前には、必ず **圧力開放手順**、ページ 26 に従って下さい。

✖ 液体比率が間違っている。

◆ 液体をプロポーショニングする前に、システムからすべてのエアを取り除きます。

問題	原因	解決法
システムが停止しているか、始動しない。	エア圧または容量が低過ぎる。	エア圧力を増加します⑦エアコンプレッサを点検します。
	エアラインまたはエアバルブが閉じているか、詰まっている。	エアラインおよびエアバルブを解放あるいは清掃して下さい。
	液体バルブが閉じている。	両方の流体バルブを開いてください。
	液体ホースが詰まっている。	流体用ホースを再び接続します。
	エアモーターが磨耗または損傷している。	エアモーターを修理して下さい；エアモーター説明書を参照して下さい。
	置換ポンプが詰まっている。	ポンプを修理します⑧ポンプ下部の説明書を参照して下さい。
システムの速度が加速しているか、不規則に運転している。	液体容器が空。◆	流体容器を頻繁に確認して下さい⑧充填した状態にして下さい。
	液体ラインにエアが入っています。◆	取り除きます⑧接続を点検します。
	置換ポンプが磨耗または損傷している。	ポンプを修理します⑧ポンプ下部の説明書を参照して下さい。
ポンプは作動しますが、アップストローク時に樹脂出力圧力が低下します。✖	樹脂ポンプピストンバルブまたはピストンパッキングが汚れているか、磨耗または損傷している。	ポンプを清掃および修理します⑧ポンプ下部の説明書を参照して下さい。
ポンプは作動しているが、樹脂出力圧力がダウンストローク中に下がっている。	樹脂ポンプインテイクバルブが汚れているか、磨耗または損傷している。	ポンプを清掃および修理します⑧ポンプ下部の説明書を参照して下さい。
ポンプは作動しているが、樹脂出力圧力が両方のストローク中に下がっている。✖	硬化剤の出力が制限されている。	硬化剤側を清掃し、詰まりを除きます。マニホールドリストリクタを開きます。
	液体供給が少ない。◆	容器を補充するか、変えます。
ポンプは作動しますが、アップストローク時に硬化剤出力圧力が低下します。✖	硬化剤ポンプピストンバルブ、またはピストンパッキングが汚れているか、磨耗または損傷している。	ポンプを清掃および修理します⑧ポンプ下部の説明書を参照して下さい。
ポンプは作動しているが、硬化剤出力圧力がダウンストローク中に下がっている。✖	硬化剤ポンプインテイクバルブが汚れているか、磨耗または損傷している。	ポンプを清掃および修理します⑧ポンプ下部の説明書を参照して下さい。
ポンプは作動しているが、硬化剤出力圧力が両方のストローク中に下がっている。	樹脂の出力が制限されている。	樹脂側を清掃し、詰まりを除きます。
	液体供給が少ない。◆	容器を補充するか、変えます。
締め付けナットで液体が漏れている。	締め付けナットが緩んでいるか、スロートパッキングが磨耗している。	締め⑧交換します；ポンプ下部の説明書を参照して下さい。
締め付けナットの下で液体が漏れている。	パッキングカートリッジ O リング。	O リングを交換します⑧ポンプ下部の取扱説明書を参照してください。

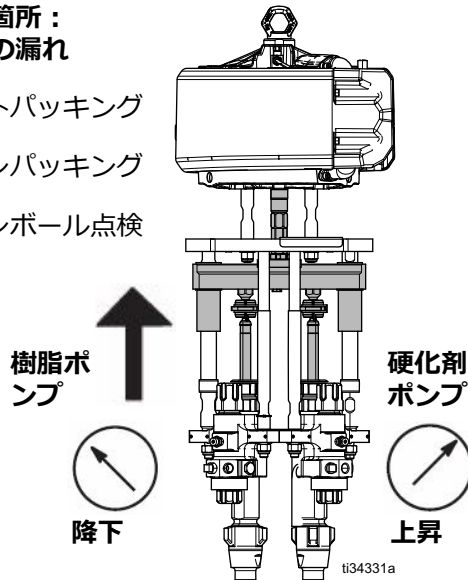
問題	原因	解決法
開放バルブ (AM) が漏れて供給装置に戻るか、早く開き過ぎる、または閉じない。	開放バルブが汚れているか損傷している。	過圧開放バルブ(302) を交換します。
硬化剤側に圧力がない。硬化剤ポンプアウトレット破裂板取り付け金具から液体が漏れている。	過圧破裂板が破裂した。	過圧の原因を定め、修正します。破裂板アセンブリ 258962 (ページ 64) と過圧開放バルブ (302) を交換します。
圧力と流量がアップストローク中に急上昇している。	供給圧が高過ぎる。アップストローク中、供給圧 6.89 kPa (1 psi) につき 13.8 kPa (2 psi) 上昇します。	供給圧を下げます。 寸法 、72 ページを参照してください。
切り替えの最頂点でのみ、液体アウトレット圧力ゲージが分かれます (1 つのゲージが下がると、もう 1 つのゲージは上がります)。	アップストローク中に片側のローディングが十分ではない。	下がった方の供給圧を上げます。供給ホースのサイズを大きくします。インレットのストレーナまたはホッパーのスクリーンを清掃します。
	過度のかくはん、または循環により、エアが液体に混じっている。	洗浄し、新しい液体を追加します。

ポンプのトラブルシューティング

この表ではプロポーショニング用液体ゲージを使用し、ポンプの故障を特定します。ガンまたは混合マニホールドを閉じた後すぐに、太い矢印が示す方向にあるストローク中のゲージ測定値を確認します。各構成部品のトラブルシューティングには、その他の取扱説明書を参照してください。

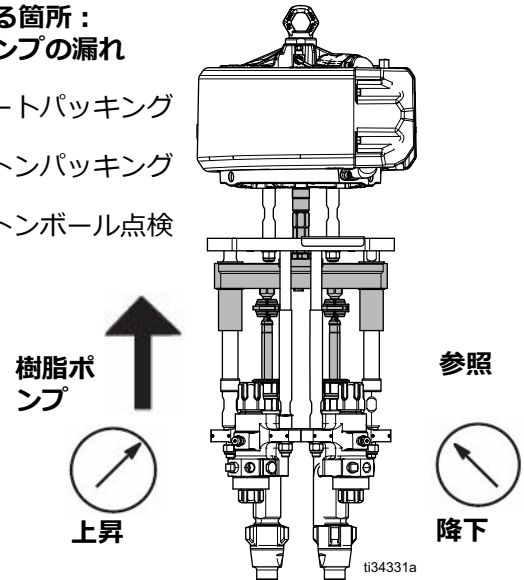
問題のある箇所： 樹脂ポンプの漏れ

1. スロートパッキング
2. ピストンパッキング
3. ピストンボール点検



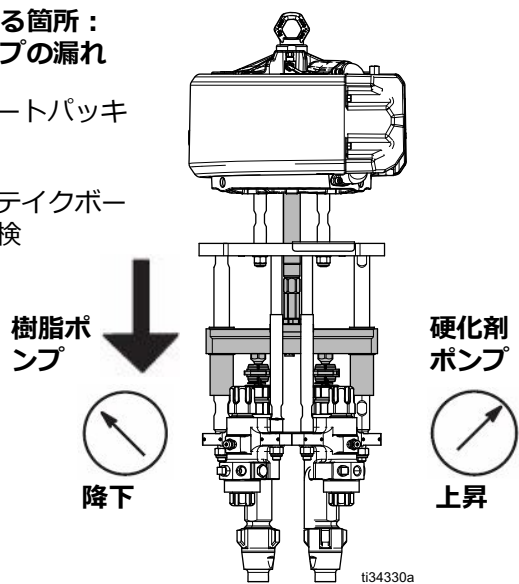
問題のある箇所： 硬化剤ポンプの漏れ

1. スロートパッキング
2. ピストンパッキング
3. ピストンボール点検



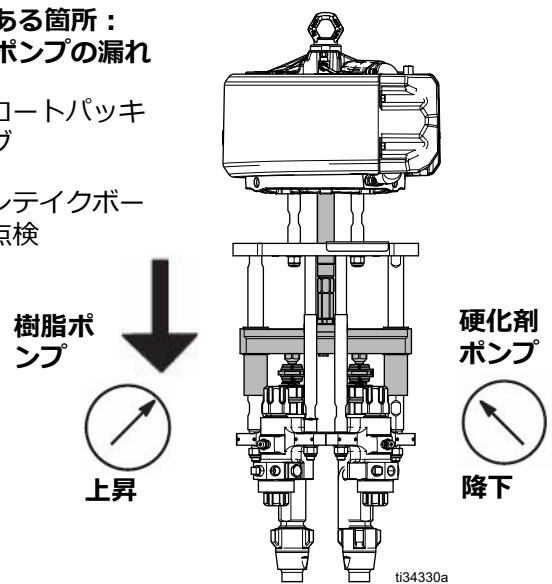
問題のある箇所： 樹脂ポンプの漏れ

1. スロートパッキング
2. インテイクボール点検

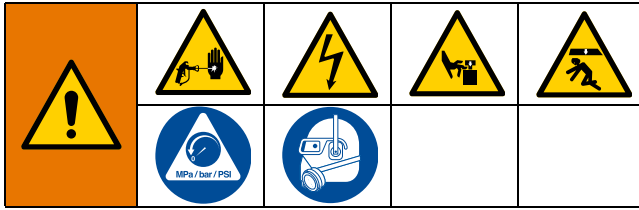


問題のある箇所： 硬化剤ポンプの漏れ

1. スロートパッキング
2. インテイクボール点検

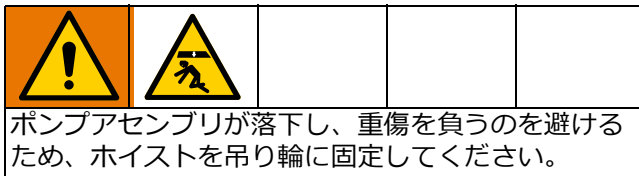


修理



修理時間がポットライフ時間を超過する可能性がある場合には、流体コンポーネントの修理前、および修理を行う場所への装置搬送前に、圧力開放と洗浄に関して記載している **シャットダウン** の手順、39 ページに従ってください。

ポンプアセンブリ



置換ポンプとエアモーターは取り外して別々に修理することが可能、またはホイストを使ってポンプとモーターアセンブリ全体を取り外すことが可能です。

ポンプアセンブリの取り外し

1. ポンプをストロークの一番下の近くで停止させます。**パーク** 手順および **シャットダウン** 手順、39 ページに従って下さい。
2. ポンプアセンブリからすべてのホースを外します。
3. ホッパーが取り付けられている場合は、ポンプの液体インレットからホッパーを外します。**ホッパー**、50 ページを参照して下さい。

ホッパーとホッパーブラケットは、カートから取り外す必要はありません。

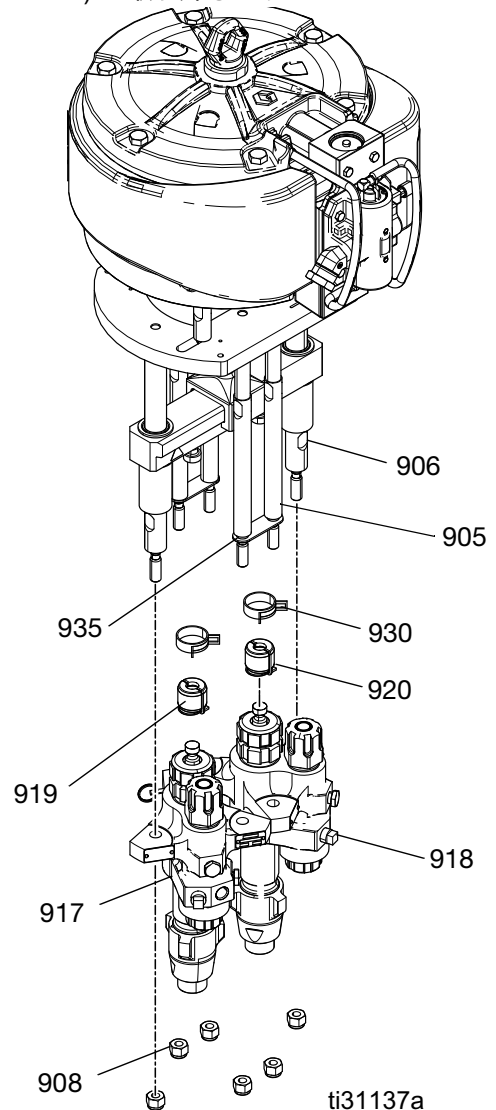
4. タイプレート (901) の下にあるネジ (6) とワッシャ (5) を取り外します。
5. ホイストを使って、吊り輪でポンプアセンブリを取り外し、カート (1) から吊り出します。

置換ポンプの取り外し

1. **パーク** 手順および **シャットダウン** 手順、ページ 39に従って下さい。
2. ホッパーが取り付けられている場合は、カートからホッパーとホッパーブラケットを外します。**ホッパー**、50 ページを参照して下さい。

3. 供給ポンプが取り付けられている場合は、インレットボールバルブを閉じます。インレットユニオン (61) を外します。

4. スプリングクランプ (930) とカップリング (919 または 920) を取り外します。



5. レンチを使ってタイロッド (905、906) の平らな部分を固定し、ロッドが曲がらないようにしてください。タイロッドからナット (908) を回して外し、置換ポンプ (917 または 918) と下部のストラップ (935) を慎重に取り外します。

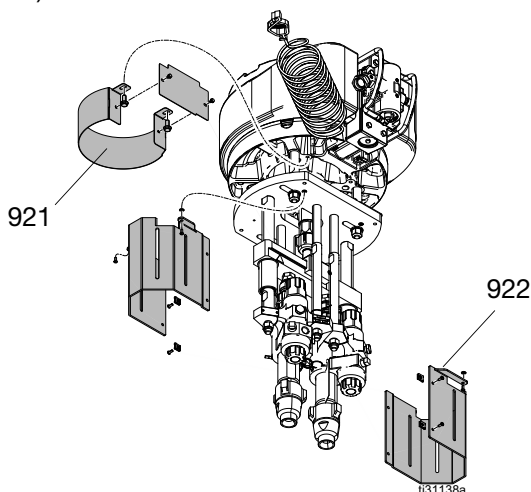
6. Xtreme 置換ポンプの取扱説明書を参照して、置換ポンプの整備または修理を行ってください。

7. 逆の順序で手順に従い、置換ポンプを再取り付けします。

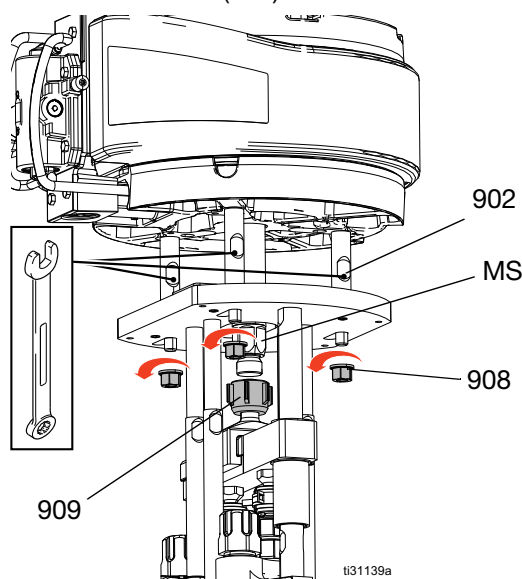
注意: ナット (908) を 95-105 フィートポンド (129-142 N•m) のトルクで締めます。

モーターの取り外し

1. パーク手順およびシャットダウン手順、39 ページに従って下さい。
2. エアモーターからエアラインを取り外します。
3. エアモーターロッドカバー (921) とポンプガード (922) を取り外します。



4. レンチを使ってタイロッド (902) の平坦部を固定し、ロッドが曲がらないようにしてください。タイロッドからナット (908) を取り外します。



5. モーター軸六角平坦部(MS)の上にレンチを置きます。カップリングナット(909)を緩めます。
6. ホイストを使って、吊り上げリングでエアモーターを取り外します。
7. エアモーター取扱説明書を参照してエアモーターの整備または修理を行ってください。

8. 逆の順序で手順に従い、エアモーターを再取り付けします。

注意: 適切な混合比に対し、エアモーターを配置します。指示については、**モーター位置**、22 ページを参照して下さい。ナット (908) を 95-105 フィートポンド (129-142 N•m) のトルクで締めます。カップリングナット(909)を230-250 フィートポンド (312-339 N•m) のトルクで締めます。

エア制御

図 2、47 ページを参照してください。

エアコントロールアセンブリの交換

1. 給気ラインとシステムのメインエア遮断バルブを閉じます。エアラインの圧力を除去します。
2. エアモーターのエアラインおよびシステムのエアラインを外します。
3. ネジ (50) を取り外します。下部エアフィルタアセンブリをカートから取り外します。
4. 上部エアコントロールアセンブリーをエアモーターから緩めます。
5. 逆の順序で手順に従い、新しいエア制御アセンブリを再取り付けします。

エアフィルターエレメントの交換

1. 給気ラインとシステムのメインエア遮断バルブを閉じます。エアラインの圧力を除去します。
2. フィルターボウルを外します(210)。
3. フィルタのエレメント (210a) を取り除いて、交換します。**アクセサリとキット** (71 ページ) を参照してください。

システムエアレギュレータの交換

1. 給気ラインとシステムのメインエア遮断バルブを閉じます。
2. エアモーターのエアラインおよびシステムのエアラインを外します。
3. レギュレーターアセンブリ (702) を取り外して、新しいレギュレータと交換します。**エア制御 26C431**、69 ページを参照して下さい。
4. 逆の順序で手順に従い、再組み立てします。

エア制御アセンブリ

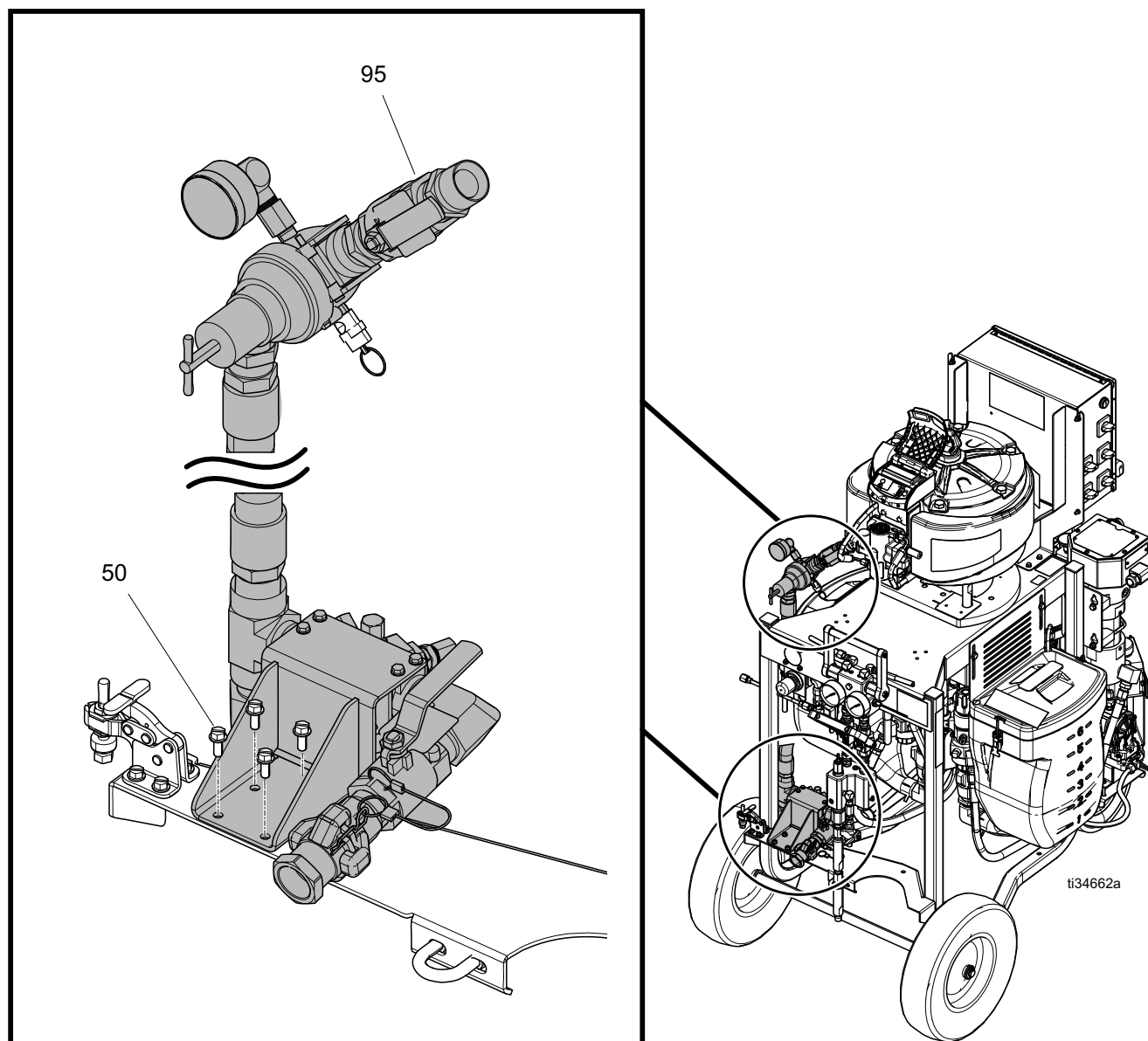
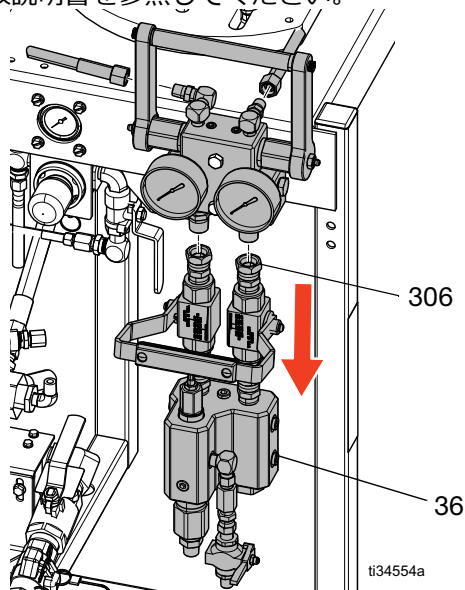


図 2: エア制御アセンブリ

混合マニホールドアセンブリ

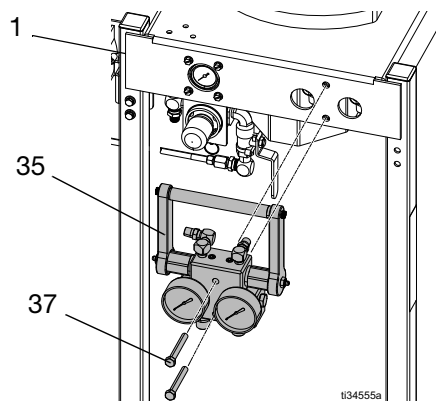
1. パーク手順およびシャットダウン手順、39 ページに従って下さい。
2. 液体ホース (25) と洗浄ホースを混合マニホールド (36) から外します。
3. 混合マニホールドアダプタ取り付け金具に接続しているユニオン金具 (306) を緩めます。
4. 混合マニホールドアセンブリ (36) を取り外します。
5. 点検および修理の指示に関しては、混合マニホールド取扱説明書を参照してください。



液体循環マニホールド、過圧開放バルブ付き

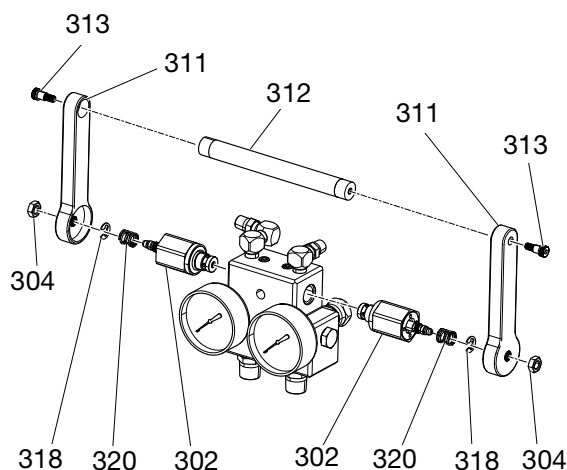
1. パーク手順およびシャットダウン手順、39 ページに従って下さい。
2. すべての液体ホースを液体循環マニホールド (35) から外します。
3. 液体循環マニホールドに取り付けられている混合マニホールドを取り外します。指示については、**混合マニホールドアセンブリ** を参照して下さい。
4. マニホールド (35) をカート (1) に固定する 2 個のネジ (37) を緩めます。

5. 2 個のネジ (37) と液体循環マニホールド (35) をカート (1) から取り外します。



過圧開放バルブの交換

1. パーク手順およびシャットダウン手順、39 ページに従って下さい。
2. ハンドル (312) が下の位置にあることを確認します。ネジ (313)、ジャムナット (304)、ハンドル (311)、ハンドルロッド (312)、クリップ (318)、スプリング (320) を取り外します。



3. マニホールドから両方の過圧開放バルブ (302) をねじ外します。

注: すべてのシステムでは、正しい過圧開放バルブを使用する必要があります。49 ページの表から、正しい色コードのバルブを選択してください。

4. 青のネジロックを新しい過圧開放バルブ (302) に塗布し、マニホールドに取り付けます。28-32 フィート・ポンド (38-43 N・m) のトルクを与えます。
5. スプリング (320) を各バルブシステム上に設置します。クリップ (318) を各バルブのステム溝に設置し、スプリングの位置を保持します。

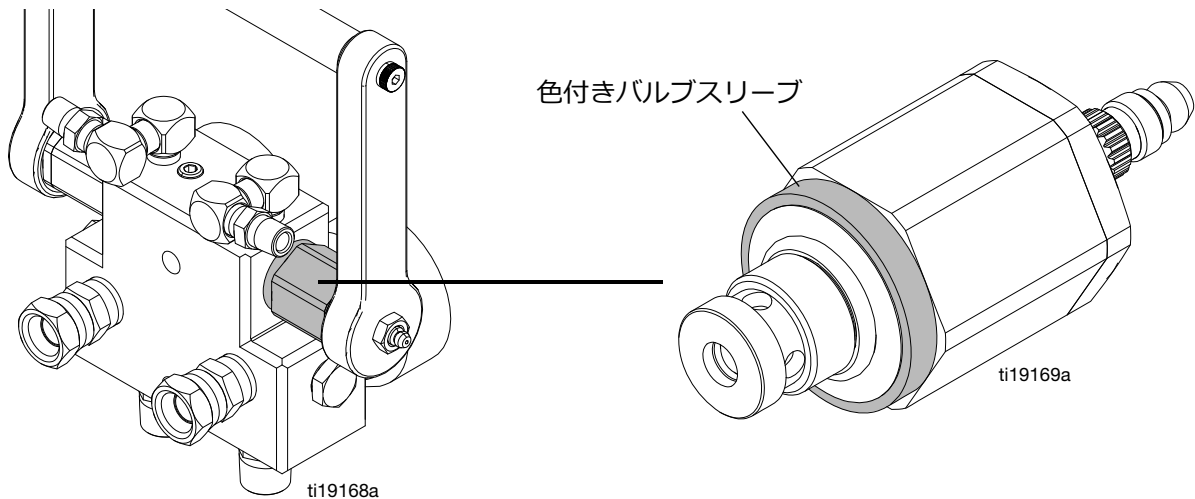
6. ハンドル (311) をバルブステム上にスライドさせて、バルブシートに対して完全にロックされたことを感じるまで、約 90° 回転させます。反対側で繰り返してください。
7. ハンドルを取り外してから垂直、または垂直に近い位置で、ハンドル (311) をバルブステム (302) に設置します。
8. 青のスレッドロックをナット (304) のねじ山に適用し、ハンドルをスプリング (320) とクリップ (318) に対して締めます。7.9-9 N・mのトルクで締めます。
9. ロッド (312) と 2 つ目のハンドル (311) を反対側のハンドルに位置合わせされている 2 つ目のバルブステムに設置します。
10. 手順 9 を繰り返します。

11. ハンドル (311) に 2 つのネジ (313) を取り付けます。
12. ハンドルとバルブの操作を確認します。
13. スプレーと循環位置に合わせた状態と、合わせていない状態で、ハンドルを操作します。
14. 取り付け金具との隙間を確認します。

注意:

- 両方のバルブは、スプレー位置の内側に向かって、バルブにあるシートに対し、しっかりと収まるはずです。
- ハンドルが循環位置に引き下げられる際に、両方のバルブシステムは、最も延長された位置に回転されるはずです。

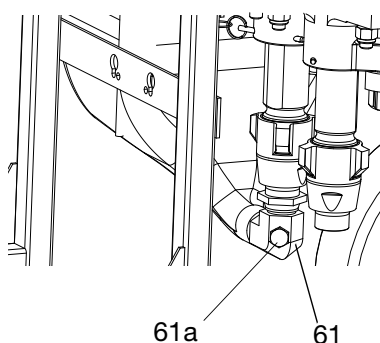
流体循環マニホールドの交換ガイド



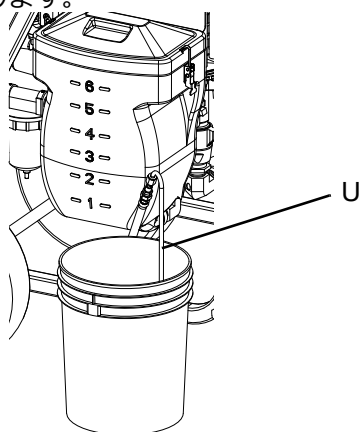
循環マニホールド(35) 部品番号	リリースバルブ (302) 部品番号	バルブスリーブの色	目標開口部圧力 psi (MPa, bar)	以下とともに使用:
262783	262809	金	7100 (49, 490)	全てXP50-hfモデル
262806	262520	銀	9250 (64, 638)	全てXP70-hfモデル

ホッパー

1. 材料がホッパー内にある場合は、残りの材料を排出してください。
2. ポンプが故障した場合:
 - a. 取り付け金具 (61) にあるプラグの下に廃棄容器を置きます。プラグ (61a) を取り外します。
 - b. ホッパーから全ての材料を廃棄容器に流し出します。
 - c. 材料が取り付け金具 (61) から流れ出ないようになった後にプラグ (61a) を取り付けます。



3. 26 ページの**を実行してください**。
4. 取り付け金具 (61) を緩め、ホッパーをポンプから外します。
5. ホッパーから再循環ラインを取り外し、廃棄容器に配置します。

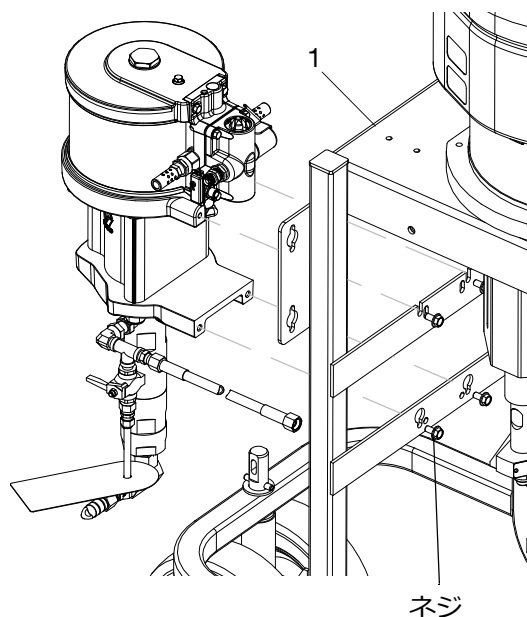


6. 取り付けブラケットからホッパーを持ち上げます。
7. 2 番目のホッパーに対して繰り返します。

溶剤ポンプ



1. 26 ページの**を実行してください**。
2. 溶剤ポンプから液体ラインとエアラインを外します。
3. 溶剤ポンプをカートに取り付けている 4 本のネジを緩めます(1)。ポンプを持ち上げてスロットから引き出します。



4. Merkur ポンプアセンブリ説明書を参照して、溶剤ポンプの点検または修理を行います。
5. 逆の順序で手順に従い、溶剤ポンプを再取り付けします。

液体ヒーター

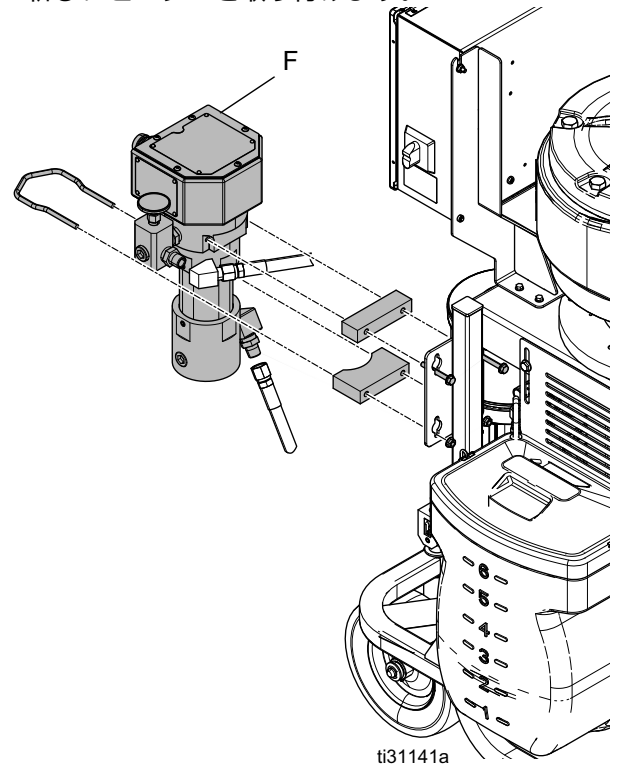


整備と修理

1. 圧力開放手順 26 ページのに従ってください。
2. 液体ヒーター(F)から液体ラインおよび電気配線を外します。
3. Viscon HF ヒーター取扱説明書を参照して、整備または修理を行います。
4. 液体ラインと電気配線を再接続します。

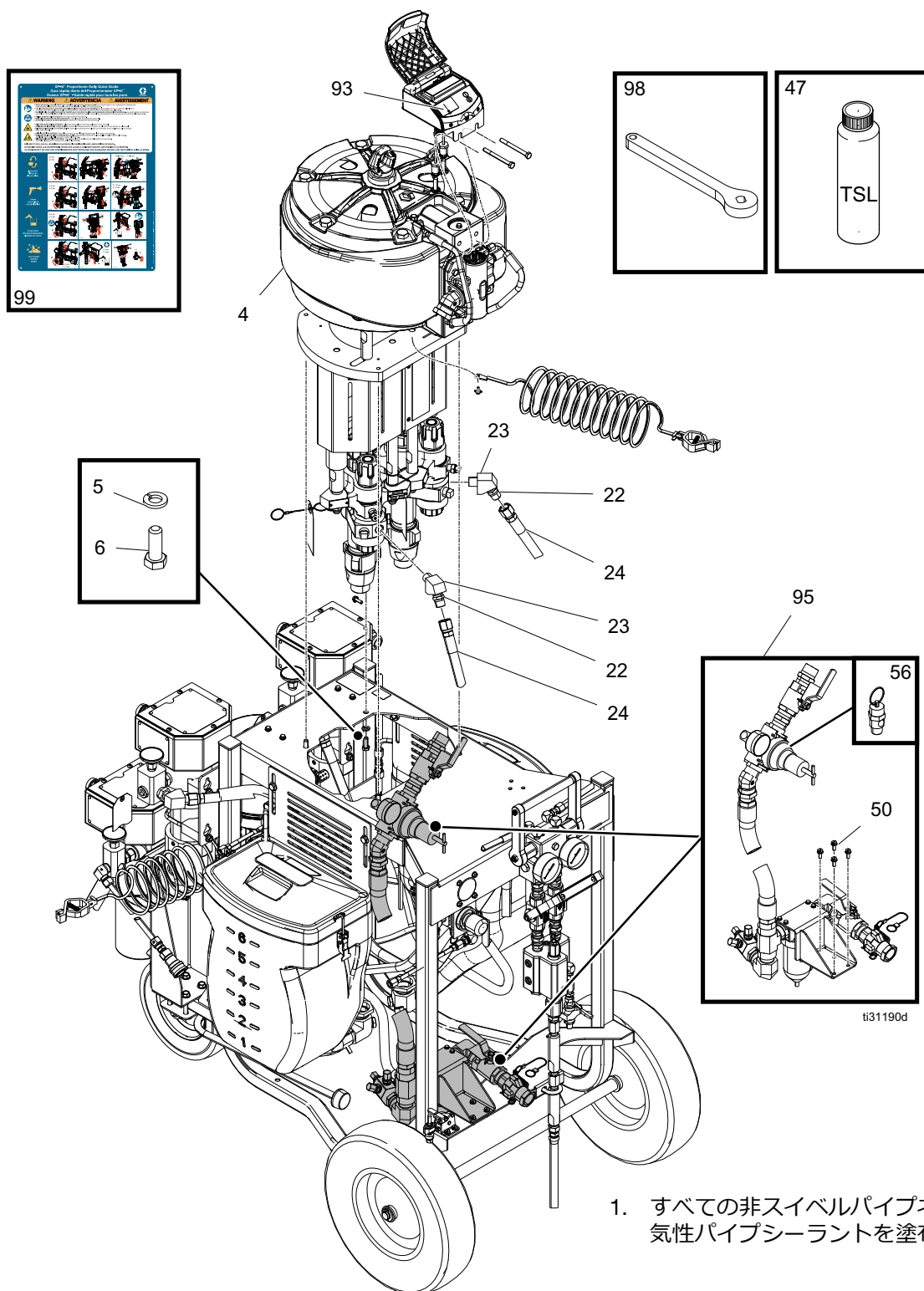
交換

1. 液体ヒーターの点検および修理 セクションの手順 1 および 2 に従ってください。
2. ヒーターの背面の取り付けネジ 4 個、ロックワッシャ、および平ワッシャを緩めます。ヒーターを上スライドさせ、カートから取り外します。
3. ヒーターを交換します。 逆の順序で手順に従い、新しいヒーターを取り付けます。

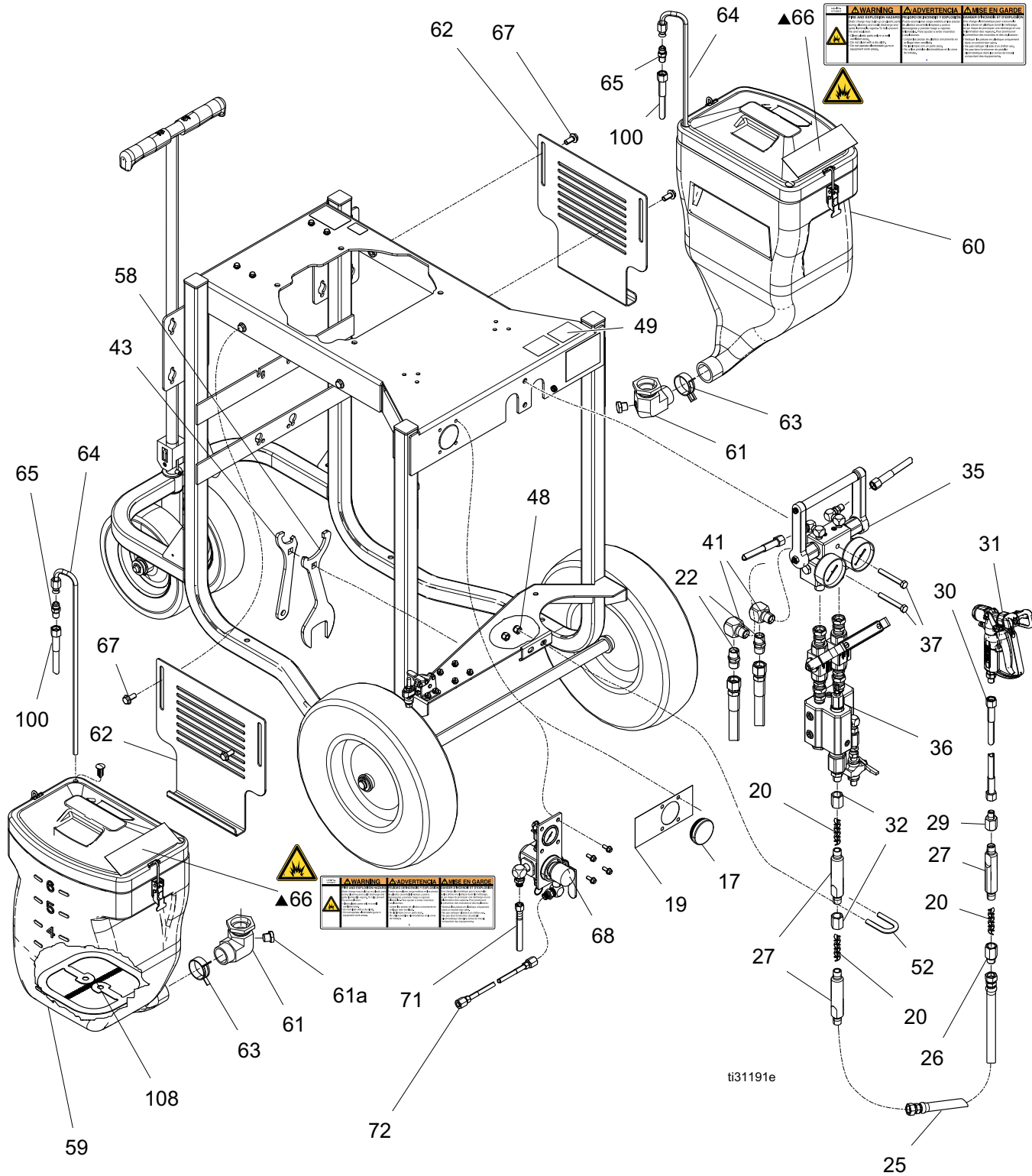


部品

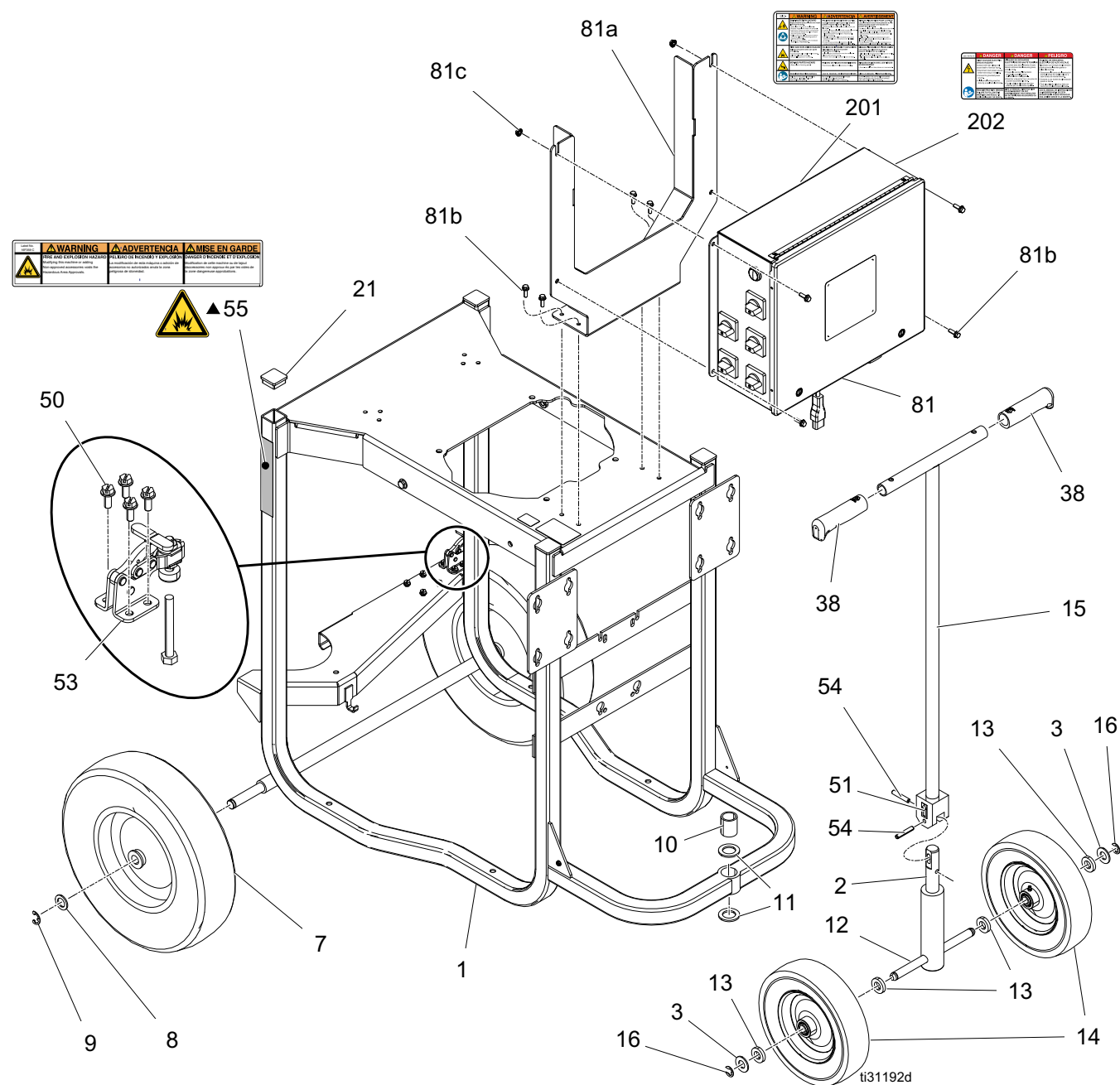
システムの完成 (572107 図示)



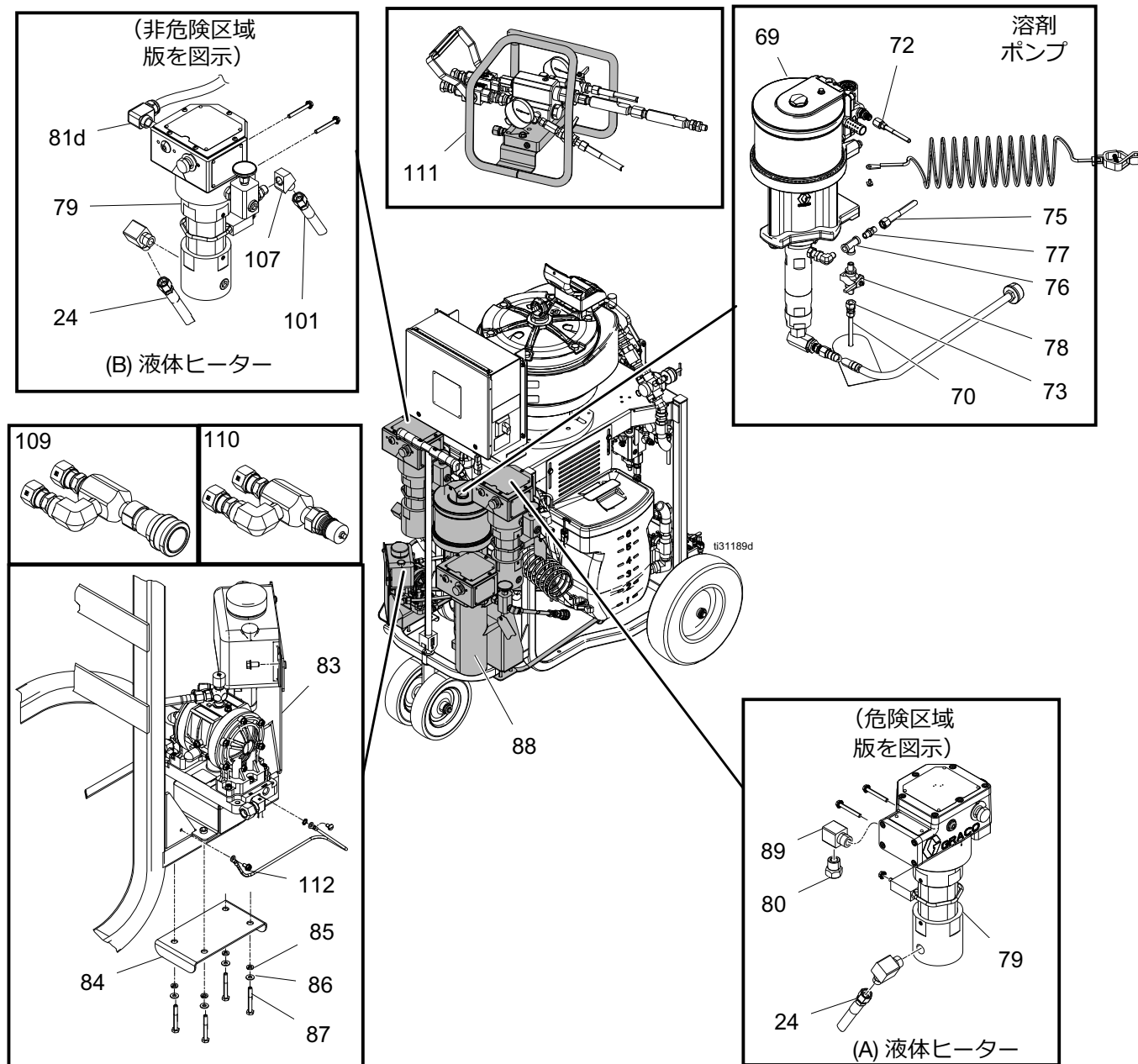
システムの完成 (続き)



システムの完成 (続き)



システムの完成 (続き)



すべてのシステムに対する共通部品

XP50-hf

参照	部品	説明	数量								
			573XX1	573XX2	573XX3	573XX4	573XX5	573XX6	573XX7	573XX8	573XX9
1	26C338	カート、XP	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	262476	ハブ、車軸	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3	118841	平ワッシャ、5/8	2	2	2	2	2	2	2	2	2
4	-----	ポンプ	詳細は XP-hf ポンプアセンブリ (62 ページ) を参照してください。								
5	100133	ワッシャー、ロック、3/8	4	4	4	4	4	4	4	4	4
6	100101	ネジ、キャップ、5/16-18 x 1インチ	4	4	4	4	4	4	4	4	4
7	113362	ホイール、半空気式	2	2	2	2	2	2	2	2	2
8	154628	ワッシャー	2	2	2	2	2	2	2	2	2
9	113436	リング、リテーナー	2	2	2	2	2	2	2	2	2
10	124410	ベアリング、スリーブ	1	1	1	1	1	1	1	1	1
11	124664	ワッシャ、1インチ	2	2	2	2	2	2	2	2	2
12	262477	軸	1	1	1	1	1	1	1	1	1
13	191824	ワッシャー、スペーサー	4	4	4	4	4	4	4	4	4
14	113807	ホイール、フラットフリー	2	2	2	2	2	2	2	2	2
15	258982	ハンドル、カート	1	1	1	1	1	1	1	1	1
16	101242	リング、保持	2	2	2	2	2	2	2	2	2
17	16J688	プラグ、穴	1	1							
19	25E211	ラベル、XP、ハンドル	1	1	1	1	1	1	1	1	1
20	248927	キット、ミキサーエレメント (25個パック)	3	3	3	3	3	3	3	3	3
21	111218	キャップ、チューブ、スクエア	4	4	4	4	4	4	4	4	4
22	158491	取り付け金具、ニップル	4	4	4	4	4	4	4	4	4
23	15M987	取り付け金具、エルボー、60	2	2	2	2	2	2	2	2	2
24	H75003	ホース、7250 psi	2	2	2	2	2	2	2	2	2
25	H53825	ホース、5000 psi、25フィート	1	1	1	1	1	1	1	1	1
26	15B729	継手	1	1	1	1	1	1	1	1	1
27	262478	ハウジング、ミキサー	3	3	3	3	3	3	3	3	3
29	150287	継手、パイプ、1/4 x 3/8	1	1	1	1	1	1	1	1	1
30	H52510	ホース、5000 psi、10フィート	1	1	1	1	1	1	1	1	1
31	XTR522	ガン、XTR5+	1	1	1	1	1	1	1	1	1
32	162024	継手	2	2	2	2	2	2	2	2	2
35	262781	マニホールド、再循環、XP50	1	1	1	1	1	1	1	1	1
36	262807	混合マニホールド (3A0590)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
37	106212	ネジ、マニホールド取り付け	2	2	2	2	2	2	2	2	2
38	116139	グリップ、ハンドル	2	2	2	2	2	2	2	2	2
41	158683	金具	2	2	2	2	2	2	2	2	2
43	16G819	ツール	1	1	1	1	1	1	1	1	1
47	206995	液体、TSL、1 qt	1	1	1	1	1	1	1	1	1
48	101566	ナット、ロック	2	2	2	2	2	2	2	2	2
49	15U654	ラベル、識別、A/B	1	1	1	1	1	1	1	1	1
50	108296	ネジ、	8	8	8	8	8	8	8	8	8
51	16F536	ラベル、矢印	2	2	2	2	2	2	2	2	2
52	124293	ボルト、Uボルト	1	1	1	1	1	1	1	1	1
53	124259	ブレーキ、ブランジャークランプ	1	1	1	1	1	1	1	1	1
54	124291	ピン、バネ	2	2	2	2	2	2	2	2	2
55▲	16F359	ラベル、警告、火災/爆発の危険	1	1	1	1	1	1	1	1	1

参照	部品	説明	数量								
			573XX1	573XX2	573XX3	573XX4	573XX5	573XX6	573XX7	573XX8	573XX9
56	-----	バルブ、安全	詳細は モデル固有の部品 (63 ページ) を参照してください								
58	16F615	工具、スパナー、Xtreme	1	1	1	1	1	1	1	1	1
59	262479	ホッパー、青		1		1	1	1	1	1	1
60	262480	ホッパー、緑		1		1	1	1	1	1	1
61	16D376	取り付け金具、インテーク、プラグ付き		2		2	2	2	2	2	2
61a	198292	プラグ、3/8 インチ		2		2	2	2	2	2	2
62	24E872	ブラケット、ホッパー		2		2	2	2	2	2	2
63	124450	クランプ、スプリング		2		2	2	2	2	2	2
64	15V421	チューブ、再循環		2		2	2	2	2	2	2
65	116704	取り付け金具、アダプタ		2		2	2	2	2	2	2
66▲	15T468	ラベル、警告		2		2	2	2	2	2	2
67	111192	ネジ、キャップ		4		4	4	4	4	4	4
68	24F126	モジュール、エア制御			1	1	1	1	1	1	1
69	262392	ポンプ、溶剤			1	1	1	1	1	1	1
70	26B754	ホース、ナイロン			1	1	1	1	1	1	1
71	17Y013	ホース、エアー、18 インチ			1	1	1	1	1	1	1
72	16F537	ホース、6 ft			1	1	1	1	1	1	1
73	205447	カップリング、ホース			1	1	1	1	1	1	1
75	H42506	ホース、4500 psi、6フィート			1	1	1	1	1	1	1
76	104984	金具、チーズ、1/4 インチ npt			1	1	1	1	1	1	1
77	156971	取り付け金具、ニップル、1/4インチnpt			1	1	1	1	1	1	1
78	214037	バルブ、ボール、1/4 インチ			1	1	1	1	1	1	1
79	25C962	ヒーター、液体、240 V、危険区域			2	2		2			
	25C961	ヒーター、液体、240 V、非危険区域					2		2		
	26C475	ヒーター、液体、480 V、非危険区域								2	2
80	185065	アダプタ、ケーブル			2	2		2			
81	273096	ジャンクションボックス、240 V、非危険区域					1		1		
	273101	ジャンクションボックス、480 V、非危険区域								1	1
81a	17P846	ブラケット、ジャンクションボックス					1		1	1	1
81b	113796	ネジ、フランジヘッド					8		8	8	8
81c	115942	ナット、フランジヘッド					4		4	4	2
81d	17N598	ハーネス、A ヒーター					1		1	1	1
81e	17N599	ハーネス、B ヒーター					1		1	1	1
83	273093	ポンプ、加熱ホース、再循環。						1	1		1
84	17P092	プレート、ポンプマウント						1	1		1
85	110755	ワッシャ、フラット、1/4 インチ						4	4		4
86	100016	ワッシャ、ロック、1/4 インチ						4	4		4
87	104429	ネジ、1/4-20 x 2.25 インチ						4	4		4
88	273094	ヒーター、ホース、240 V、危険区域						1			
	273095	ヒーター、ホース、240 V、非危険区域							1		
	273102	ヒーター、ホース、480 V、非危険区域									1
89	166590	金具、エルボー			2	2		2			
93	25C452	モニター、PressureTrak						1	1		1
95	26C414	モジュール、エア制御	1	1	1	1	1	1	1	1	1
98	126786	工具、リストラクター	1	1	1	1	1	1	1	1	1
99	3A5076	書類、ガイド、クイックスタート (図示せず)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
100	H52506	ホース、再循環、6 フィート		2		2	2	2	2	2	2
	H52510	ホース、再循環、10 フィート	2		2						
101	H75005	ホース、マニホールド供給			2	2	2	2	2	2	2

参照	部品	説明	数量								
			573XX1	573XX2	573XX3	573XX4	573XX5	573XX6	573XX7	573XX8	573XX9
107	15M987	取り付け金具、エルボ、60			2	2	2	2	2	2	2
108	262482	ストレーナー、ホッパー、7ガロン		2		2	2	2	2	2	2
109	17P594	取り付け金具、ハウスカブラー						1	1		1
110	17S051	取り付け金具、ハウスニッブル						1	1		1
111	24Z934	ヒーターブロック、リモートマニホールド						1	1		1
112	113974	ネジ、第3フォーミング、10-24						1	1		1
201▲	15F674	ラベル、安全、モーター	1	1	1	1	1	1	1	1	1
202▲	25E178	ラベル、安全、危険	1	1	1	1	1	1	1	1	1

▲交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。

XP70-hf

参照	部品	説明	数量								
			572XX1	572XX2	572XX3	572XX4	572XX5	572XX6	572XX7	572XX8	572XX9
1	26C338	カート、XP	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	262476	ハブ、車軸	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3	118841	平ワッシャ、5/8	2	2	2	2	2	2	2	2	2
4	-----	ポンプ	詳細は XP-hf ポンプアセンブリ (62 ページ) を参照してください。								
5	100133	ワッシャ、ロック、3/8	4	4	4	4	4	4	4	4	4
6	100101	ネジ、キャップ、5/16-18 x 1インチ	4	4	4	4	4	4	4	4	4
7	113362	ホイール、半空気式	2	2	2	2	2	2	2	2	2
8	154628	ワッシャー	2	2	2	2	2	2	2	2	2
9	113436	リング、リテーナー	2	2	2	2	2	2	2	2	2
10	124410	ベアリング、スリーブ	1	1	1	1	1	1	1	1	1
11	124664	ワッシャ、1インチ	2	2	2	2	2	2	2	2	2
12	262477	軸	1	1	1	1	1	1	1	1	1
13	191824	ワッシャー、スパーサー	4	4	4	4	4	4	4	4	4
14	113807	ホイール、フラットフリー	2	2	2	2	2	2	2	2	2
15	258982	ハンドル、カート	1	1	1	1	1	1	1	1	1
16	101242	リング、保持	2	2	2	2	2	2	2	2	2
17	16J688	プラグ、穴	1	1							
19	25E211	ラベル、XP、ハンドル	1	1	1	1	1	1	1	1	1
20	248927	キット、ミキサーエレメント (25個パック)	3	3	3	3	3	3	3	3	3
21	111218	キャップ、チューブ、スクエア	4	4	4	4	4	4	4	4	4
22	158491	取り付け金具、ニップル	4	4	4	4	4	4	4	4	4
23	15M987	取り付け金具、エルボー、60	2	2	2	2	2	2	2	2	2
24	H75003	ホース、7250 psi	2	2	2	2	2	2	2	2	2
25	H73825	ホース、7250 psi、25フィート	1	1	1	1	1	1	1	1	1
26	15B729	継手	1	1	1	1	1	1	1	1	1
27	262478	ハウジング、ミキサー	3	3	3	3	3	3	3	3	3
29	150287	継手、パイプ、1/4 x 3/8	1	1	1	1	1	1	1	1	1
30	H72510	ホース、7250 psi、10フィート	1	1	1	1	1	1	1	1	1
31	XTR722	ガン、XTR7+	1	1	1	1	1	1	1	1	1
32	162024	継手、	2	2	2	2	2	2	2	2	2
35	262806	マニホールド、再循環、XP70	1	1	1	1	1	1	1	1	1
36	262807	混合マニホールド (3A0590)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
37	106212	ネジ、マニホールド取り付け	2	2	2	2	2	2	2	2	2
38	116139	グリップ、ハンドル	2	2	2	2	2	2	2	2	2
41	158683	金具	2	2	2	2	2	2	2	2	2
43	16G819	ツール	1	1	1	1	1	1	1	1	1
47	206995	液体、TSL、1 qt	1	1	1	1	1	1	1	1	1
48	101566	ナット、ロック	2	2	2	2	2	2	2	2	2
49	15U654	ラベル、識別、A/B	1	1	1	1	1	1	1	1	1
50	108296	ネジ、	8	8	8	8	8	8	8	8	8
51	16F536	ラベル、矢印	2	2	2	2	2	2	2	2	2
52	124293	ボルト、Uボルト	1	1	1	1	1	1	1	1	1
53	124259	ブレーキ、ブランジャークランプ	1	1	1	1	1	1	1	1	1
54	124291	ピン、バネ	2	2	2	2	2	2	2	2	2
55▲	16F359	ラベル、警告、火災/爆発の危険	1	1	1	1	1	1	1	1	1

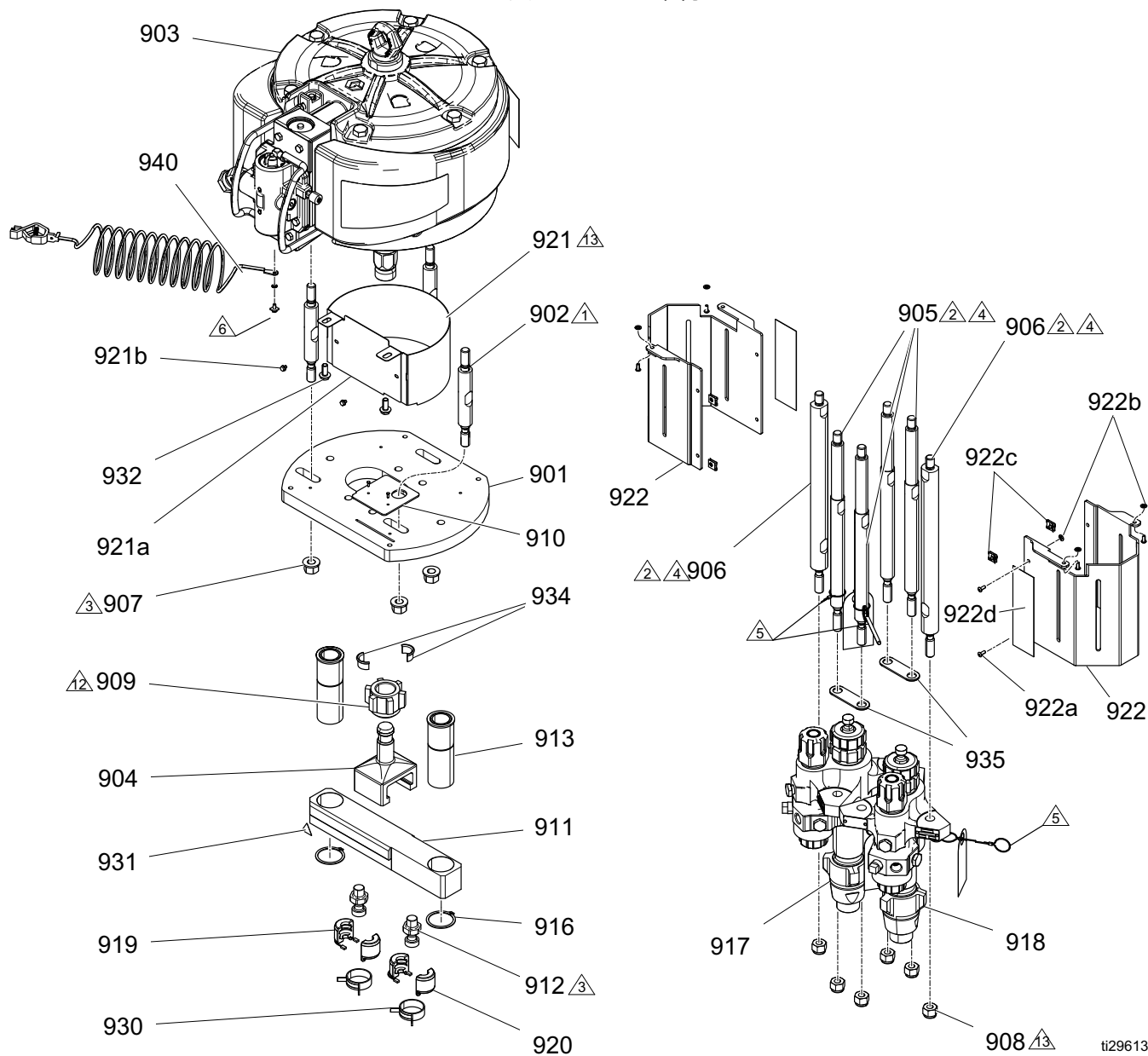
参照	部品	説明	数量								
			572XX1	572XX2	572XX3	572XX4	572XX5	572XX6	572XX7	572XX8	572XX9
56	-----	バルブ、安全	詳細は モデル固有の部品 (63 ページ) を参照してください								
58	16F615	工具、スパナー、Xtreme	1	1	1	1	1	1	1	1	1
59	262479	ホッパー、青		1		1	1	1	1	1	1
60	262480	ホッパー、緑		1		1	1	1	1	1	1
61	16D376	取り付け金具、インテーク、プラグ付き		2		2	2	2	2	2	2
61a	198292	プラグ、3/8 インチ		2		2	2	2	2	2	2
62	24E872	ブラケット、ホッパー		2		2	2	2	2	2	2
63	124450	クランプ、スプリング		2		2	2	2	2	2	2
64	15V421	チューブ、再循環		2		2	2	2	2	2	2
65	116704	取り付け金具、アダプタ		2		2	2	2	2	2	2
66▲	15T468	ラベル、警告		2		2	2	2	2	2	2
67	111192	ネジ、キャップ		4		4	4	4	4	4	4
68	24F126	モジュール、エア制御			1	1	1	1	1	1	1
69	262392	ポンプ、溶剤			1	1	1	1	1	1	1
70	26B754	ホース、ナイロン			1	1	1	1	1	1	1
71	17Y013	ホース、エアー、18 インチ			1	1	1	1	1	1	1
72	16F537	ホース、6 ft			1	1	1	1	1	1	1
73	205447	カップリング、ホース			1	1	1	1	1	1	1
75	H42506	ホース、4500 psi、6フィート			1	1	1	1	1	1	1
76	104984	金具、チーズ、1/4 インチ npt			1	1	1	1	1	1	1
77	156971	取り付け金具、ニップル、1/4インチnpt			1	1	1	1	1	1	1
78	214037	バルブ、ボール、1/4 インチ			1	1	1	1	1	1	1
79	25C962	ヒーター、液体、240V、危険区域			2	2		2			
	25C961	ヒーター、液体、240V、非危険区域					2		2		
	26C475	ヒーター、液体、480V、非危険区域								2	2
80	185065	アダプタ、ケーブル			2	2		2			
81	273096	ジャンクションボックス、240 V、非危険区域					1		1		
	273101	ジャンクションボックス、480 V、非危険区域								1	1
81a	17P846	ブラケット、ジャンクションボックス					1		1	1	1
81b	113796	ネジ、フランジヘッド					8		8	8	8
81c	115942	ナット、フランジヘッド					4		4	4	2
81d	17N598	ハーネス、A ヒーター					1		1	1	1
81e	17N599	ハーネス、B ヒーター					1		1	1	1
83	273093	ポンプ、加熱ホース、再循環。						1	1		1
84	17P092	プレート、ポンプマウント						1	1		1
85	110755	ワッシャ、フラット、1/4 インチ						4	4		4
86	100016	ワッシャ、ロック、1/4 インチ						4	4		4
87	104429	ネジ、1/4-20 x 2.25 インチ						4	4		4
88	273094	ヒーター、ホース、240 V、危険区域						1			
	273095	ヒーター、ホース、240 V、非危険区域							1		
	273102	ヒーター、ホース、480 V、非危険区域									1
89	166590	金具、エルボー			2	2		2			
93	25C452	モニター、PressureTrak						1	1		1
95	26C414	モジュール、エア制御	1	1	1	1	1	1	1	1	1
98	126786	工具、リストラクター	1	1	1	1	1	1	1	1	1
99	3A5076	書類、ガイド、クイックスタート (図示せず)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
100	H52506	ホース、再循環、6 フィート		2		2	2	2	2	2	2
	H52510	ホース、再循環、10 フィート	2		2						

参照	部品	説明	数量								
			572XX1	572XX2	572XX3	572XX4	572XX5	572XX6	572XX7	572XX8	572XX9
101	H75005	ホース、マニホールド供給			2	2	2	2	2	2	2
107	15M987	取り付け金具、エルボー、60			2	2	2	2	2	2	2
108	262482	ストレーナー ,ホッパー ,7ガロン		2		2	2	2	2	2	2
109	17P594	取り付け金具、ハウスカブラー						1	1		1
110	17S051	取り付け金具、ハウスニップル						1	1		1
111	24Z934	ヒーターブロック,リモートマニホールド						1	1		1
112	113974	ネジ, 第3フォーミング、10-24						1	1		1
201▲	15F674	ラベル、安全、モーター	1	1	1	1	1	1	1	1	1
202▲	25E178	ラベル、安全、危険	1	1	1	1	1	1	1	1	1

▲交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。

XP-hf ポンプアセンブリ

モデル 572100 の図示



△2 50 ~ 60 ft-lb (68 ~ 81 N•m) のトルクで締めます。

△3 196-210 N•m (145-155 フィート-ポンド) のトルクで締めます。

△4 中くらいの強度の（青）スレッドロックを最上のネジ山のみに適用します。

△5 図示したように、ピンとランヤードはポンプの外側に向かって配置してください。ランヤードの両端はゆったりと固定せずに吊るします。

△6 モーターから接地ネジとワッシャーを取り外し、次にケーブルを接続します。

△12 312-339•m (230-250 ft-lb) のトルクで締めます。

△13 129-142 N•m (95-105 ft-lb) のトルクを与えます。

ti29613c

すべてのポンプアセンブリで共通の部品

参照	部品	説明	個数
901	273087	プレート、XP-hf、モーター	1
902	273086	ロッド、タイ	3
903	273088	モーター、エア	1
904	273085	ロッド、接続、ヨーク、XP-hf	1
905	262468	ロッド、タイ、14.25インチ、ショルダー付き	4
906	262469	ロッド、タイ、1.25 径、14.25 インチ	2
907	129383	ナット、5/8-11、フランジ付き	3
908	101712	ナット、ロック	6
909	626264	ナット、カップリング	1
910	17R501	ブラケット、比率インジケータ	1
911	273090	ヨーク、XP-hf	1
912	273091	ロッド、アダプタ、XP-hf	2
913	262472	スリーブ、軸受	2
916	123976	リング、スナップ、外部	2
919	244819	カップリング A	1
921	273089	モーターカバー、ASM	1

参照	部品	説明	個数
921a	16P338	ネジ、六角ヘッド、#10-32 x 0.25 インチ	2
921b	17N312	プレート、XP-hf、フィンガーガード	1
922	273092	ポンプ、カバー、ASM	2
922a	121803	ネジ、キャップ、ボタンヘッド、#10-32	2
922b	124172	ワッシャー、ナイロン、#10-32	8
922c	124665	ナット、キャプティブ、#10-32	4
922d▲	15T468	ラベル、警告	2
930	124078	クランプ、カップリング	2
931▲	15H108	ラベル、安全警告	1
932	111192	ネジ、六角ヘッド、3/8-16 x 0.875 インチ	2
934	184130	カラー、カップリング	1
935	16E882	ストラップ、下部	2
940	244524	ワイヤ、接地アセンブリ	1

▲交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。

モデル固有の部品

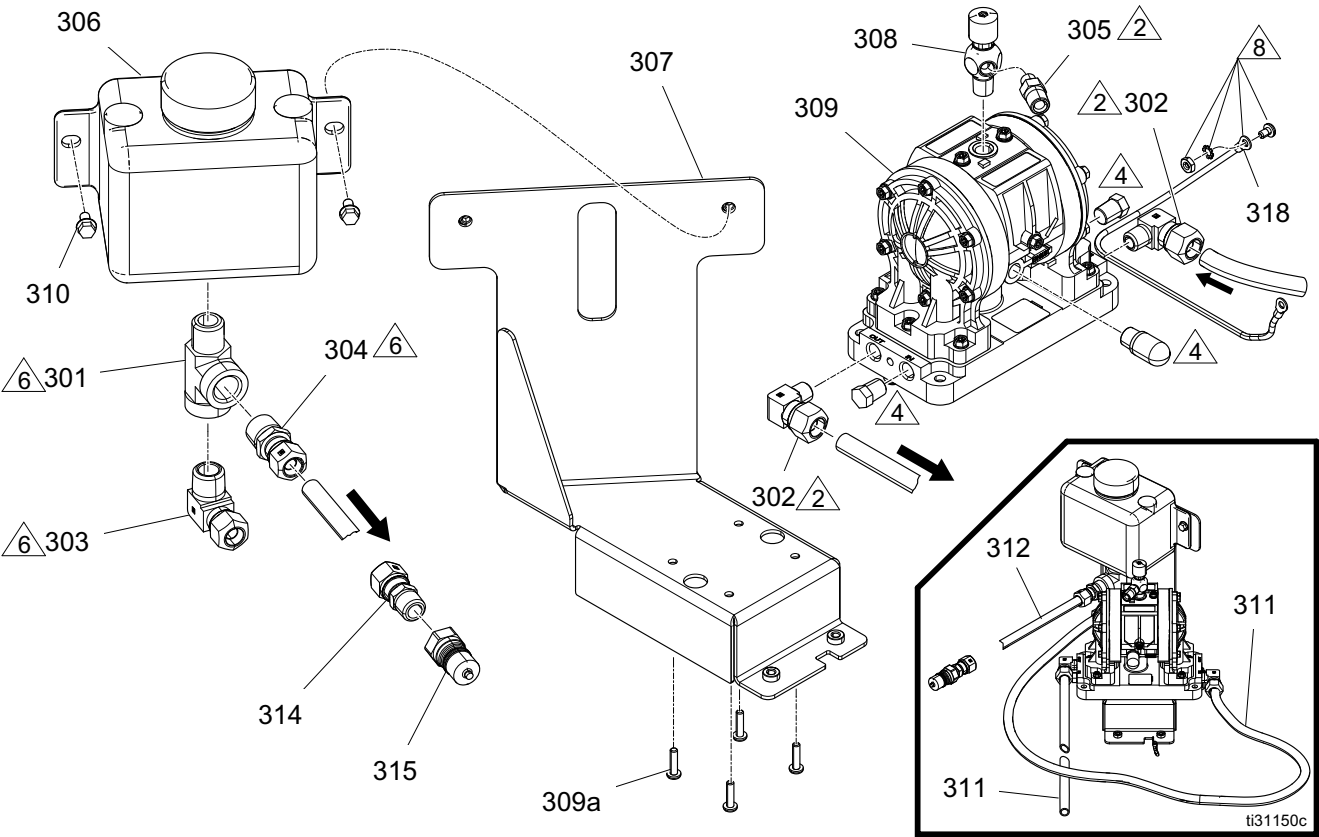
参照	説明	57210x	57215x	57220x	57224x	57225x	57230x	57240x	数量
4	アセンブリ、ポンプ、XP70-hf	572100	572150	572200	572240	572250	572300	572400	
56	バルブ、安全	113498	16M190	114055	113498	103347	113498	114055	1
917	ポンプ、下部、A	L14AC0	L14AC0	L18AC0	L22XC0	L18AC0	L22XC0	L22XC0	1
918	ポンプ、下部、B	L14AC0	L097C0	L090C0	L090C0	L072C0	L072C0	L054C0	1
920	カップリング、B	244819	247167	247167	247167	247167	247167	247167	1
929	ラベル、XP-hf	17N281	17N281	17N281	17N282	17N218	17N281	17N281	1

参照	説明	57310x	57315x	57320x	57325x	57330x	57340x	数量
4	アセンブリ、ポンプ、XP50-hf	573100	573150	573200	573250	573300	573400	
56	バルブ、安全	113498	103347	113498	113498	114055	16M190	1
917	ポンプ、下部、A	L22AC0	L22AC0	L29AC0	L29AC0	L29AC0	L29AC0	1
918	ポンプ、下部、B	L22AC0	L14AC0	L14AC0	L115C0	L097C0	L072C0	1
920	カップリング、B	244819	244819	244819	244819*	247167	247167	1
929	ラベル、XP-hf	17N282	17N282	17N282	17N282	17N282	17N282	1

* シリーズ G (およびそれ以前) L115C0 下ポンプは 247167 を使用します。

加熱ホース再循環ポンプ

273093



- △1 非回転パイプのネジ山に、ネジ山シーラントを塗布します。
- △2 取り付け金具は図示の通りに方向を向ける。
- △4 2つの緩んだプラグと添付のポンプを装備したマフラーを示されたポートに取り付けます。
- △6 取り付け金具はポンプからおよそ15度離して取り付けます。
- △8 接地線をネジとワッシャーの間に取り付けます。
ナットをポンプの溝の中に入れます。

取り付ける加熱ホース部品のリスト

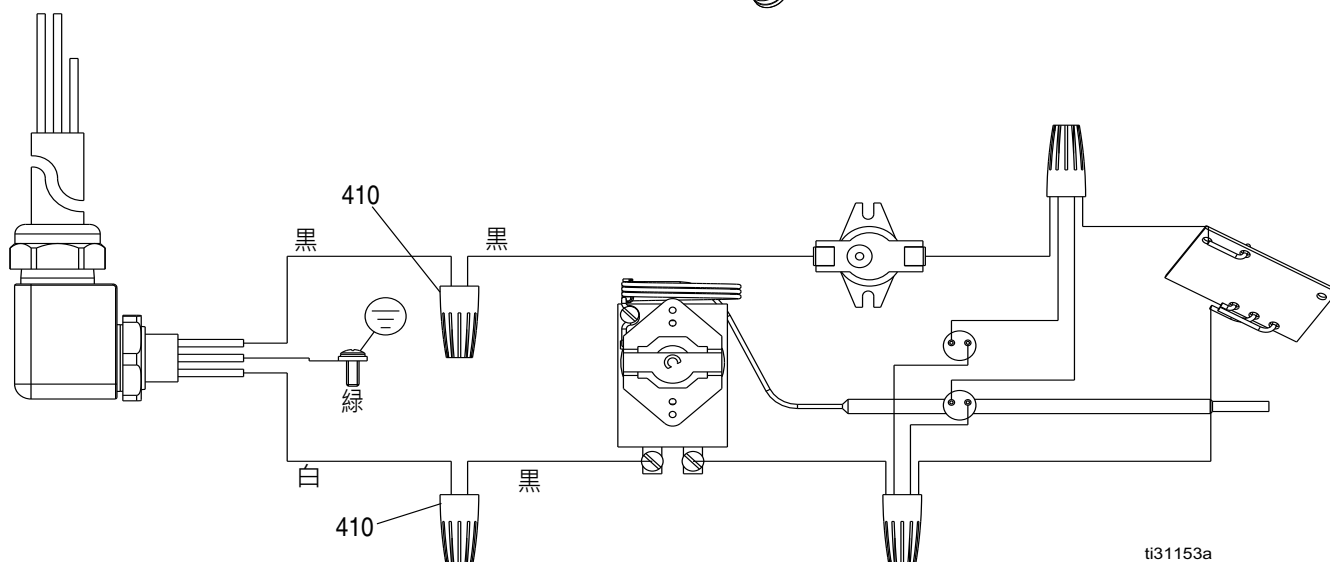
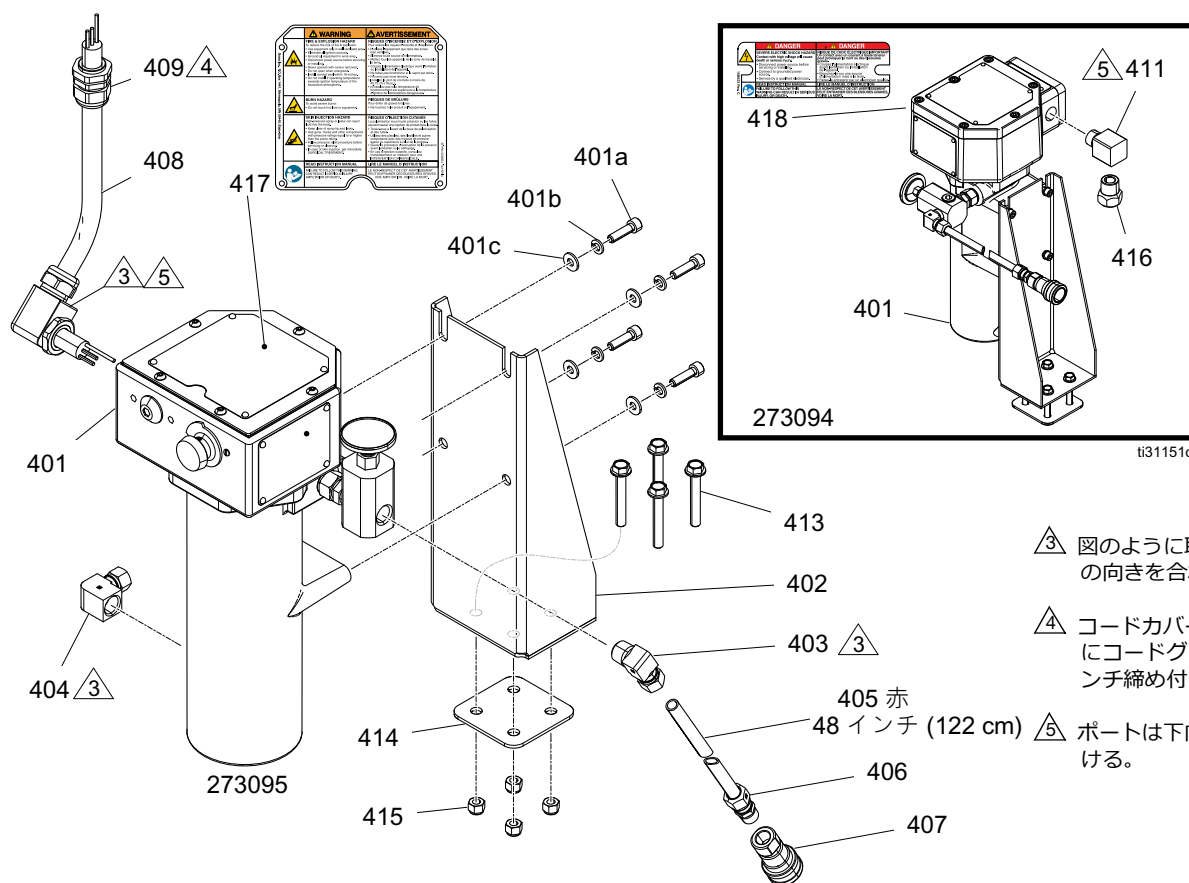
参照	部品	説明	数量	参照	部品	説明	数量
301	108126	金具、チーズ、ストリート	1	309	24P835	ポンプ、アセタル、w/pvdf 点検、ハスキー	1
302	126897	取り付け金具、エルボー、1/2 チューブ x 1/4 NPTM	2	309a	111630	ネジ、機械式、パンヘッド	4
303	126898	取り付け金具、エルボー、1/2 チューブ x 1/2 NPTM	1	310	113161	ネジ、フランジ、六角 hd	2
304	126899	取り付け金具、1/2 チューブ x 1/2 NPTM	1	311	17N910	チューブ、35 in. x0.5 外径、ナイロン	2
305	16D939	金具、ニップル、桁違い	1	312	17N911	チューブ、青、0.5 外径、ナイロン (48インチ長)	1
306	16R871	ボトル、オーバーフロー、1/2 NPT	1	314	126900	取り付け金具、1/2 チューブ x 3/8 NPTM	1
307	17P088	ブラケット、XP-HF, re-circ, ペンキ	1	315	17D307	取り付け金具、ニップル、瞬時連結	1
308	206264	バルブ、ニードル	1	318	17N795	ワイヤ、接地	1

ホースヒーター (ブラケット取り付け済み)

273094 (危険区域、240V)

273095 (非危険区域、240V)

273102 (非危険区域、480V)

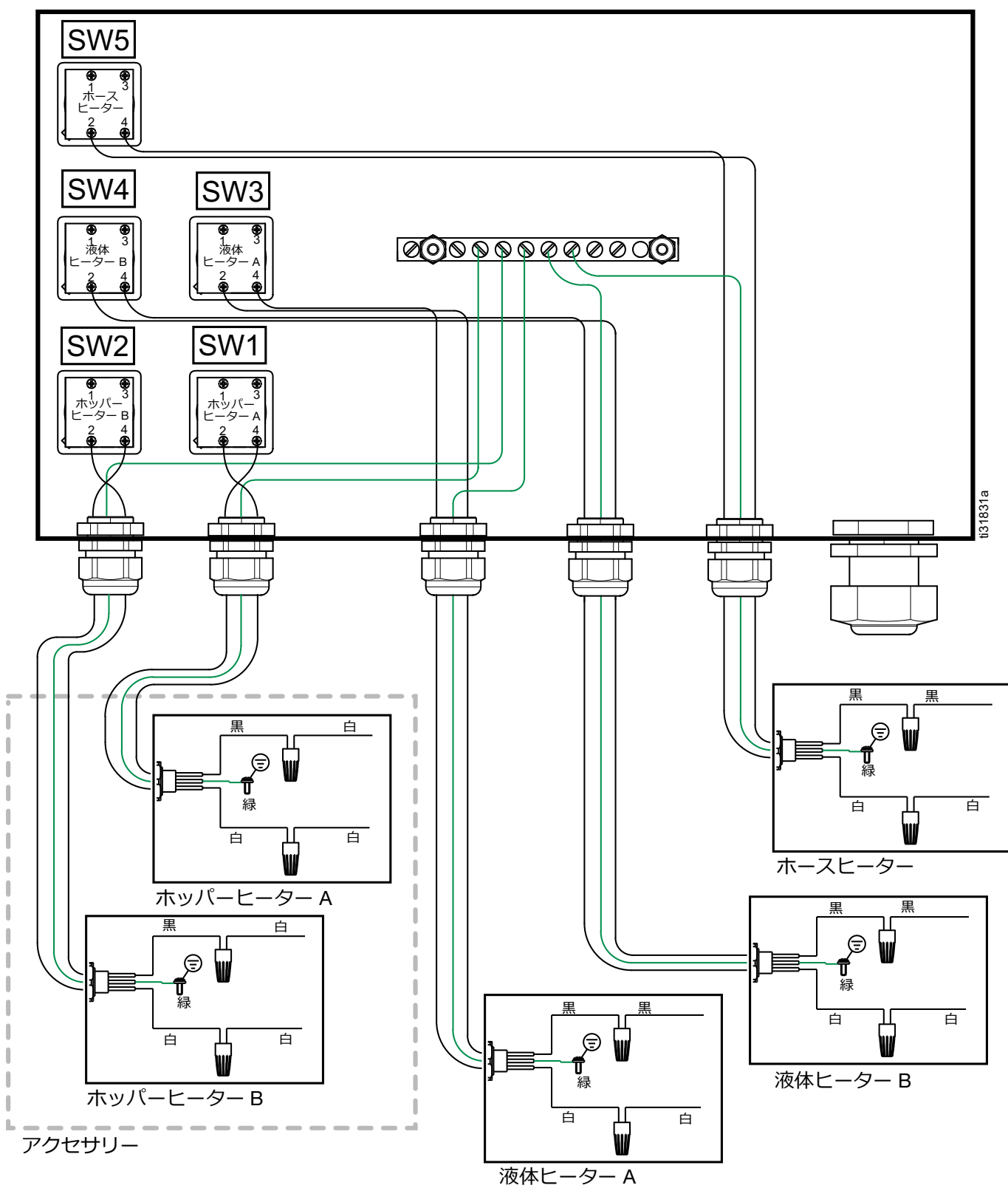


取り付ける加熱ホース部品のリスト

参照	部品	説明	数量 (273094)	数量 (273095)	数量 (273102)
401	245869	ヒーター ,ペンキ、非危険個所		1	
	245863	ヒーター ,ペンキ、危険個所	1		
	245870	ヒーター ,ペンキ、非危険個所			1
402	24N445	ブラケット,ヒーター ,加熱ホース,ペンキ	1	1	1
403	126898	取り付け金具、エルボー、1/2 チューブ x 1/2 NPTM	1	1	1
404	126896	取り付け金具、エルボー、1/2 チューブ x 1/2 NPTF	1	1	1
405	17P759	チューブ,48 in. x0.5 外径, ナイロン	1	1	1
406	126900	取り付け金具、1/2 チューブ x 3/8 NPTM	1	1	1
407	17D306	取り付け金具、カプラー、瞬時連結	1	1	1
408	17N600	ハーネス,加熱ホースに対するSW5		1	1
409	116171	ブッシング、ストレインリリーフ		1	1
410	122032	ナット、ワイヤー		2	2
411	166590	フィッティング、エルボー、ストリート	1		
413	123443	ネジ、キャップ、fl ngツド	4	4	4
414	24N447	ブラケット、ベース,加熱式ホース,ペンキ	1	1	1
415	113981	ナット、ロック、高張力	4	4	4
416	185065	アダプタ,ケーブル	1		

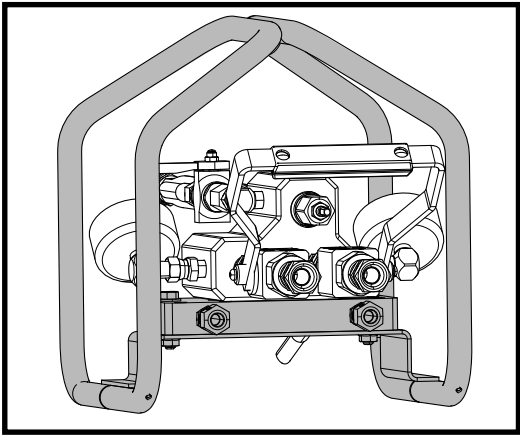
▲交換用の危険と警告ラベル、タグ、およびカードは無料で入手できます。

ヒーター配線図

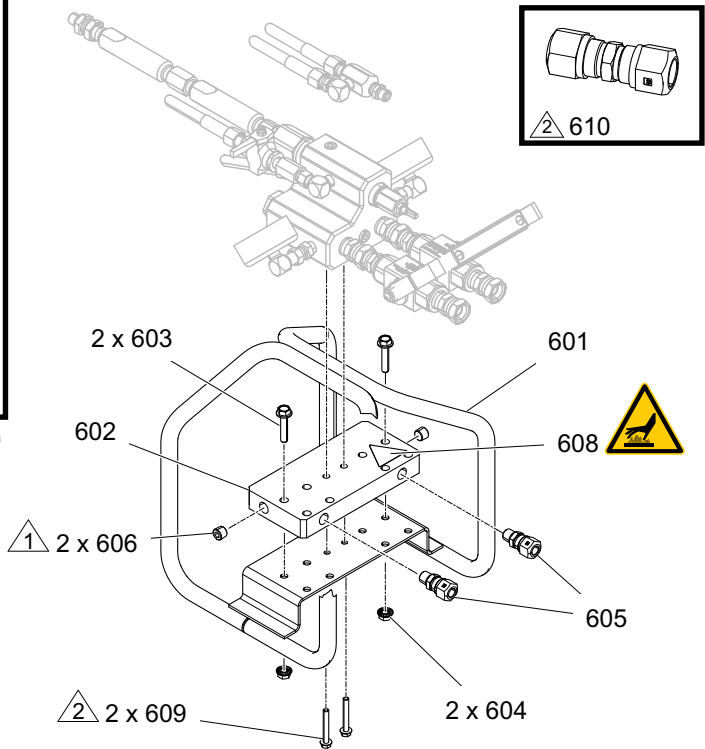


ヒーターブロックリモートマニホールドキット

キット24Z934



ti31155a



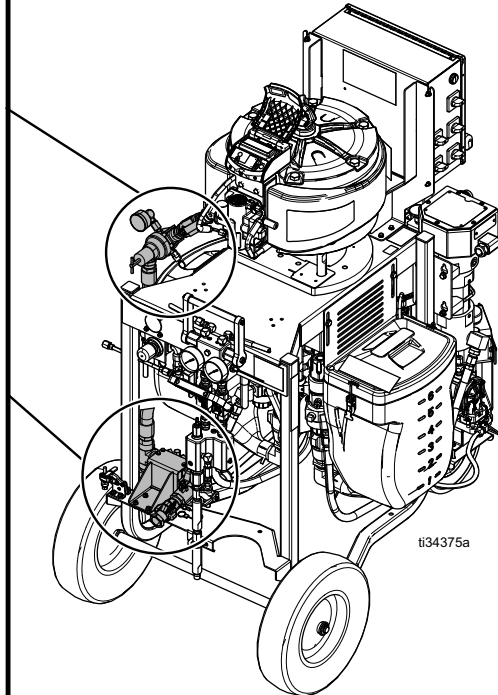
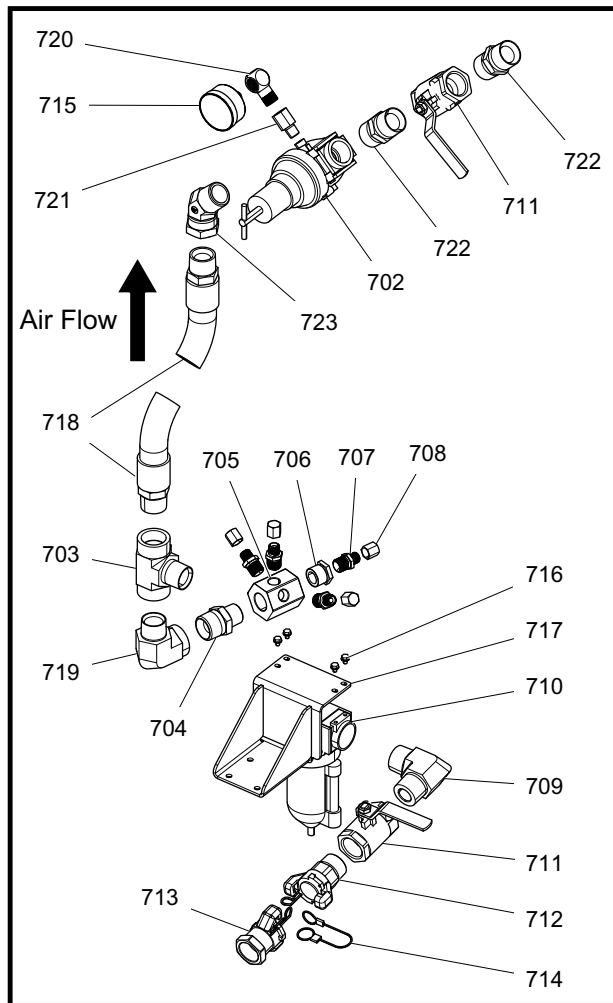
⚠ 非旋回パイプのネジ山に、ネジ山シーラントを塗布します。

⚠ 支給されたバラ品、取り付けられていない。

参照	部品	説明	数量
601	24F834	キャリッジ,溶接物,リモートマニホールド	1
602	16T294	プレート,ヒーター搬送, PFP 2k	1
603	110837	ネジ、フランジ、六角	2
604	110996	ナット、六角、フランジヘッド	2
605	126692	取り付け金具,チューブ,NPTxチューブ	2
606	100721	プラグ、パイプ	2
608▲	189285	ラベル、安全、やけど	1
609	120736	ネジ、六角フランジヘッド	2
610	126894	取り付け金具、結合、1/2 チューブ x 1/2 チューブ	2
611*	054960	チューブ、赤 ナイロン、0.375 インチ (9.5 mm) 内径 (1.5 ft)	1
612*	054961	チューブ、青、ナイロン、0.375 インチ (9.5 mm) 内径 (1.5 ft)	1

* 支給されたバラ品、取り付けられていない。
▲交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。

エア制御 26C431



1. すべての非スライバルパイプネジに嫌気性パイプシーラントを塗布します。

2. 図示した方向にエアフロー矢印を取り付けます。

3. 図示した方向にエアフロー矢印を取り付けます。

4. エアレギュレーター (5)に支給されているプラグを取り付けます。

参照	部品	説明	数量	参照	部品	説明	数量
702	17N463	レギュレーター、エア、1インチnpt	1	713	127785	連結金具、ユニバーサル、1 インチ nptf	1
703	17X919	取り付け金具、ティー、ブランチ 1 x 1 npt	1	714	16W586	ケーブル、ランヤード、ホイップ チェック	1
704	158555	取り付け金具、ニップル、1 x 3/4npt	1	715	101689	ゲージ、プレス、エア	1
705	15E145	マニホールド、エア分配	1	716	16P338	ネジ、機械式、のこ歯形六角ヘッド	4
706	100505	ブッシング、パイプ	1	717	26C343	ブラケット、Xp-hf、fil 搭載、塗装	1
707	157350	アダプタ	4	718	236990	ホース、連結	1
708	115781	キャッププラグ	4	719	17X920	取り付け金具、スライバル、1 in.、m x f	1
709	17N486	取り付け金具、エルボー、1 インチnpt	1	720	155699	フィッティング、エルボー、スト リート	1
710	17N462	フィルター、エア、1インチnpt	1	721	15F741	取り付け金具、アダプタ	1
710a	116635	フィルタ、エレメント (図示なし)	1	722	158585	取り付け金具、ニップル	2
711	113163	VALVE, ball, vented, 1.0	2	723	127945	取り付け金具、スライバル、45度、1 npt x 1npsm	1
712	127784	連結金具、ユニバーサル、1 インチ nptm	1				

推奨スペア部品

ダウンタイムを減らすため、スペア部品は手元に保管してください。

ポンプ修理キット

システムで使用されているポンプについては、**モデル** (10 ページ)を参照してください。修理キットに関しては、下部の取扱説明書を参照してください。

ポンプフィルタ O リング (10 個入りパック)

262483、上部 o-ring
244895、中間部 o-ring
262484、下部 o-ring

再循環/過圧バルブ (49 ページを参照)

XP50-hf: 262809, 金
XP70-hf: 262520, 銀

15K692、シール混合マニホールドチェック バルブカートリッジ

注: 点検バルブの清掃するときは、15K692 を交換する必要があります。

1/2 インチ混合マニホールドインレットボール バルブ

24M601、ボールバルブ修理キット
262740、スペアバルブ (ハンドルなし)
262739、スペアバルブ (単独ハンドル)

248927、スペア混合エレメント (25 個入り パック)

13 mm外径 x 12 エレメント、アセタールプラスチック

248837、XTR スプレーガン修理キット

XHD010、XHD RAC チップ用シート/シール キット (5 パック)

XHDxxx、スプレーチップ

チップに関しては、スプレーガン取扱説明書を参照してください。

アクセサリーとキット

次の場合は利用可能、爆発性環境

PressureTrak™ キット、25C452

圧力をモニターして、危険区域や非危険区域にある XP-hf の複数コンポーネントのスプレーヤーに対して確実な比率を保証します。

ステンレス鋼 10 ガロンホッパーキット、24Y389

青 7 ガロンホッパー キット、24F376

緑 7 ガロンホッパー キット、24F377

XP システムの側面に取り付けます。詳細については、ホッパーキット設置取扱説明書を参照してください。

溶剤ポンプキット、262393

混合マニホールドへの溶剤の供給用。詳細については、お手元の溶剤洗浄キット取扱説明書を参照してください。

乾燥剤ドライヤーキット、262454

乾燥剤ドライヤーフィルター 2 パック、24K984

26.5 リットル (7 ガロン) ホッパー付きポリウレタンイソシアネートとともに使用。詳細については、乾燥剤ドライヤーキット取扱説明書を参照してください。

Xtreme-Duty アジテーターキット、25A598

210 リットル (55 ガロン) ドラム内に保持された粘着材料用。詳細については、供給ポンプおよびアジテーターキット取扱説明書を参照してください。

5:1 供給ポンプキット、256276

粘着性材料のドラムから XP-hf システムへの供給用。詳細については、供給ポンプおよびアジテーターキット取扱説明書を参照してください。

10:1 ドラム供給キット、256433

粘着性材料の 208 リットル (55 ガロン) ホッパーから XP-hf システムへの供給用。詳細については、供給ポンプおよびアジテーターキット取扱説明書を参照してください。

重力供給キット、262820

XP 壁取り付けブラケット、262812

エアシステムに対応

レッグスタンド、24M281

壁ブラケット 262812 を付属。

ヒーターブロック付きリモート混合マニホールド、24Z934

ウォータージャケット付きホースの熱を循環させて混合マニホールドの熱を維持する為のヒーターブロック付き取り付けキャリッジ

リモート混合マニホールドキャリッジ、262522

混合マニホールドをリモートに取り付けるための保護ガード。詳細に関しては、混合マニホールド取扱説明書を参照してください。

ガンスプリッター、キャリッジ付き、262826

システムと 1 つ、2 つ、3 つのスプレーガンを併用するための 1 つのスプリッタバルブ。2 つのガンに単独の洗浄を提供。オプションの 3 つ目のガンポートには単独の洗浄が付いていません。詳細については、お手元のガンスプリッターバルブ取扱説明書を参照してください。

危険区域または爆発性環境での使用は承認されていません

これらのキットには、EX マークがありません。

2:1 供給ポンプキット、256275

粘着性材料のドラムから XP-hf システムへの供給用。詳細については、供給ポンプおよびアジテーターキット取扱説明書を参照してください。

2:1 ドラム供給キット、256232

粘着性材料の混合、および 210 リットル (55 ガロン) ドラムから XP-hf システムへの供給用の T2 ポンプ供給キット 1 つ、および Twistork アジテーターキット 1 つ。詳細については、供給ポンプおよびアジテーターキット取扱説明書を参照してください。

Wall Line 電源圧力モニターキット、26C008

エアタービン電源圧力モニターキット、26C009

スプレー圧力の際に A と B の圧力差を自動的に監視し、問題がある場合はシステムをシャットダウンします。

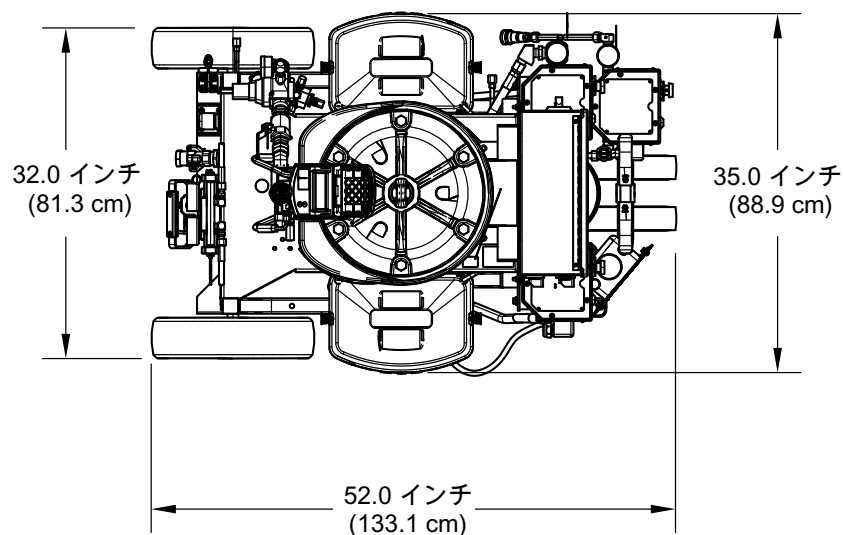
ジャンクションボックス、240 V、273096

ジャンクションボックス、480 V、273101

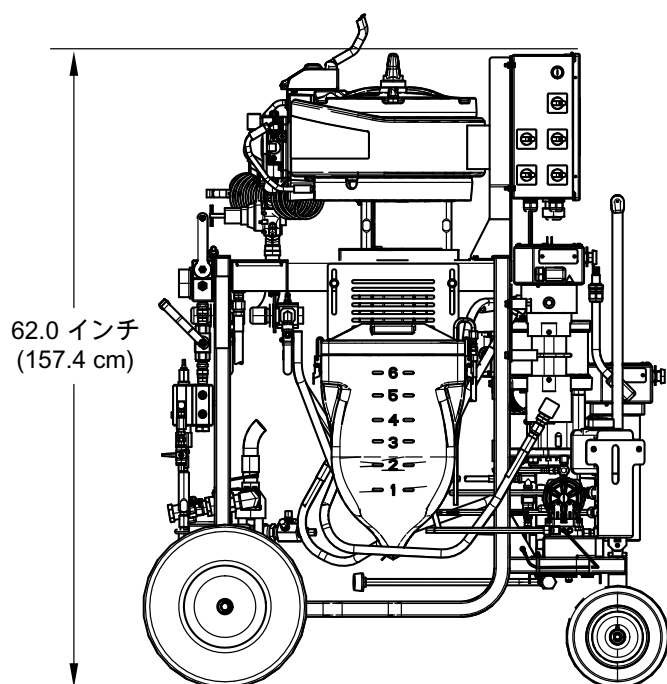
寸法

システム寸法

上面図

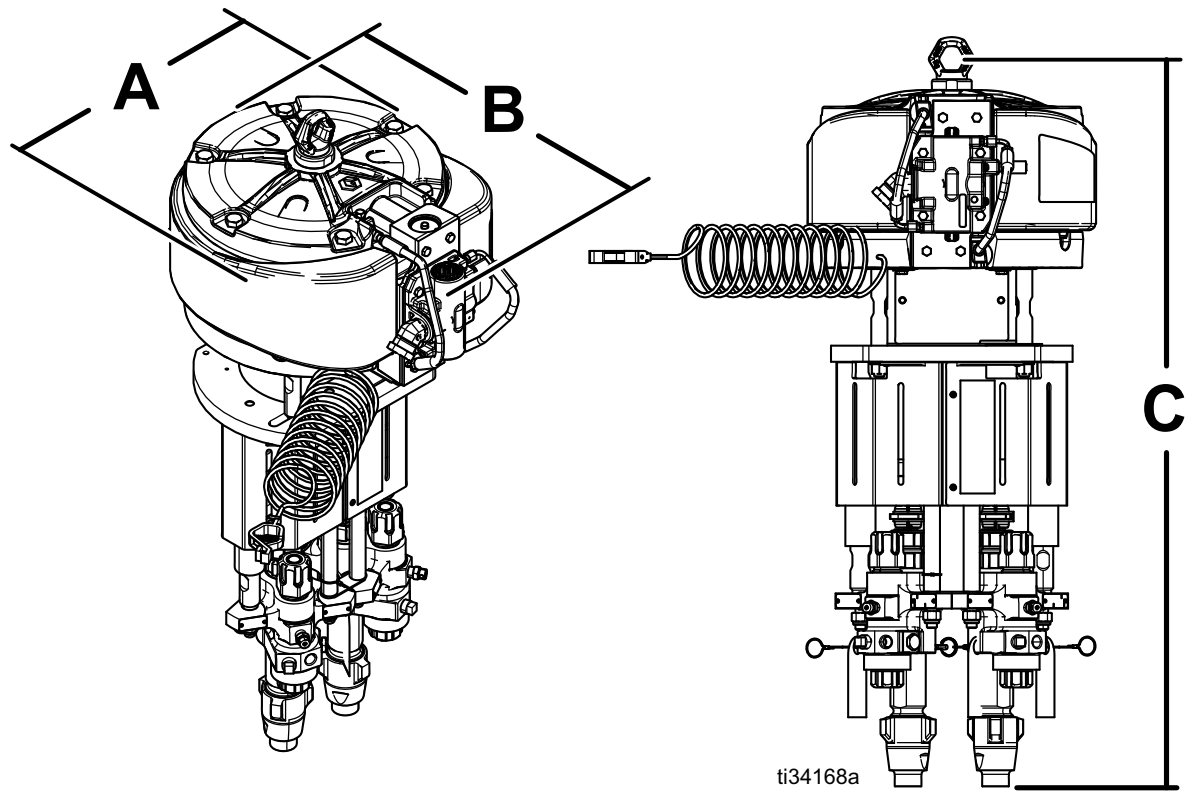


側面図



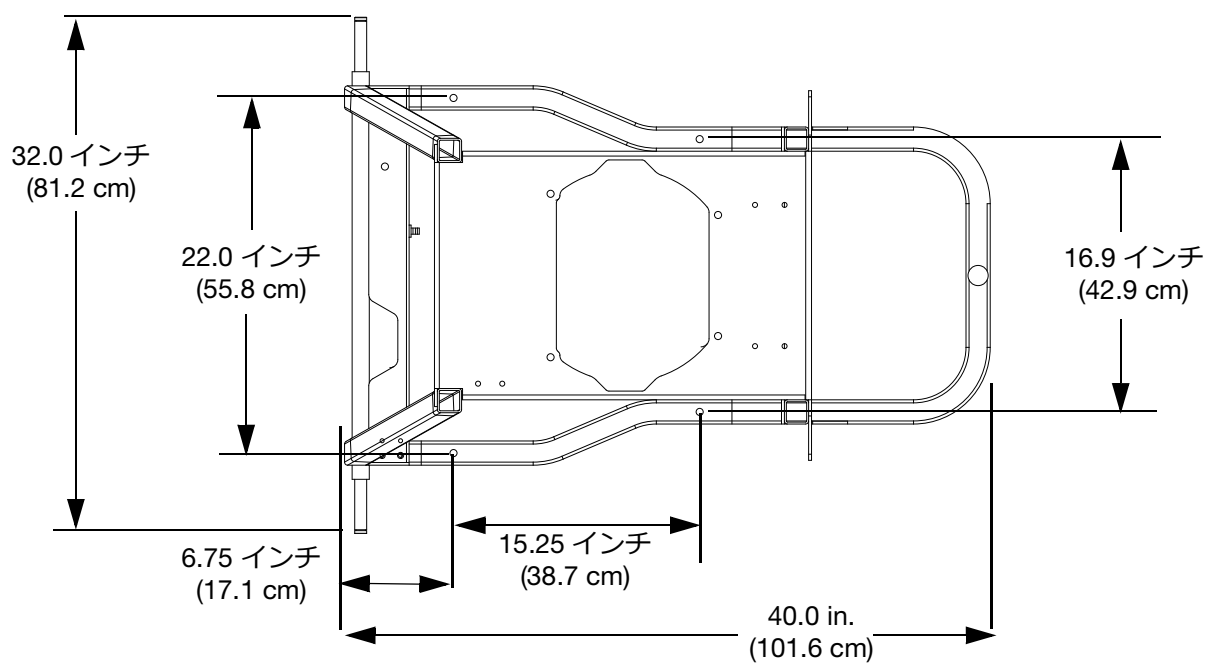
ti31171b

ポンプの寸法



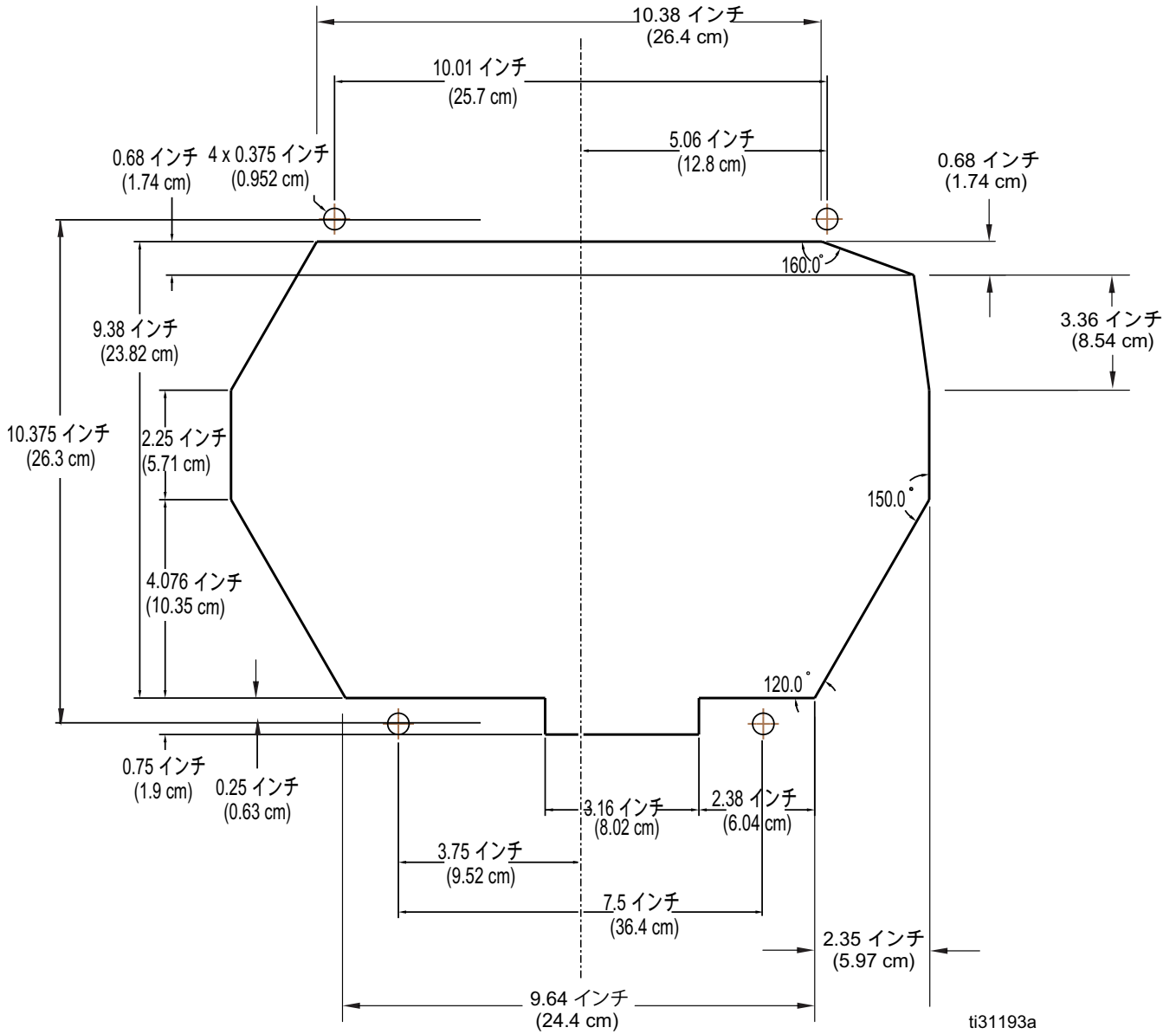
ポンプパッケージ	部品	最大幅 (A)	最大深度 (B)	最大ドラム高 (C)
XP-hf 付き XL 10000 エアモーター	572100, 572150, 572200, 572240, 572250, 572300, 572400, 573100, 573150, 573200, 573250, 573300, 573400	18 インチ (46 cm)	24 インチ (61 cm)	48 インチ (122 cm)

床面への取り付けの寸法、上面図

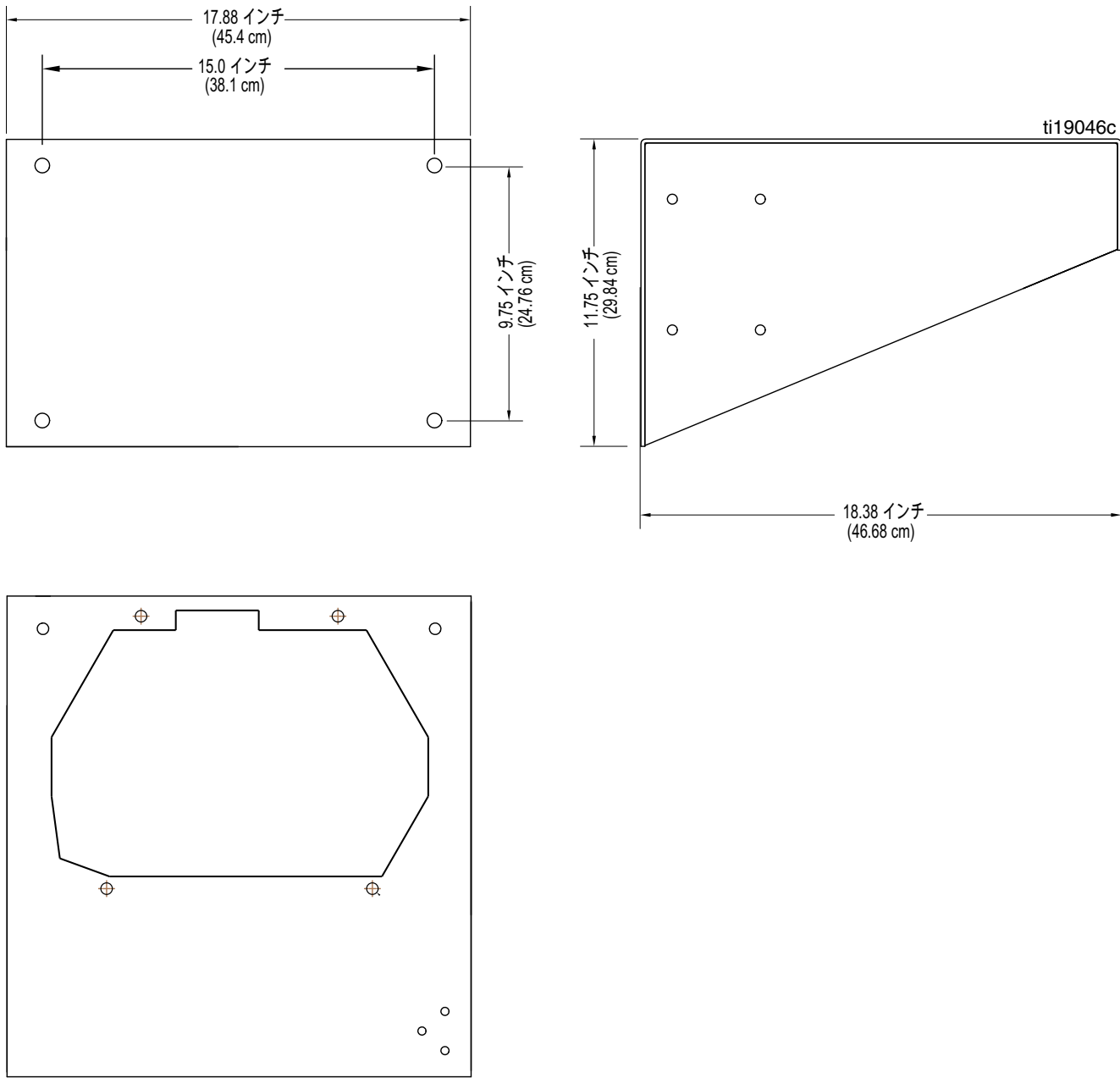


プロポーショナー単体の取り付け穴の寸法

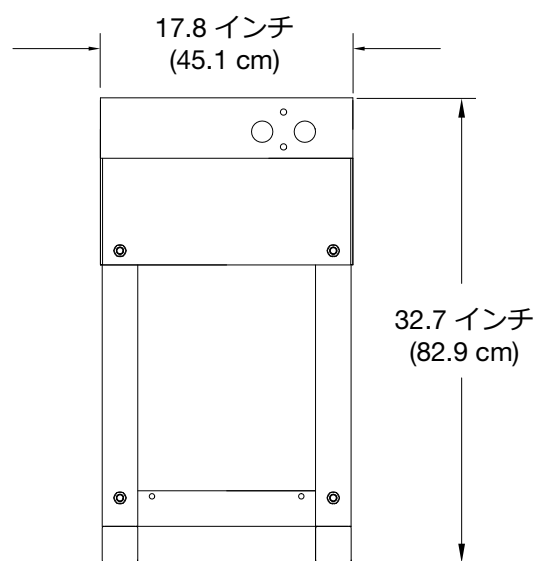
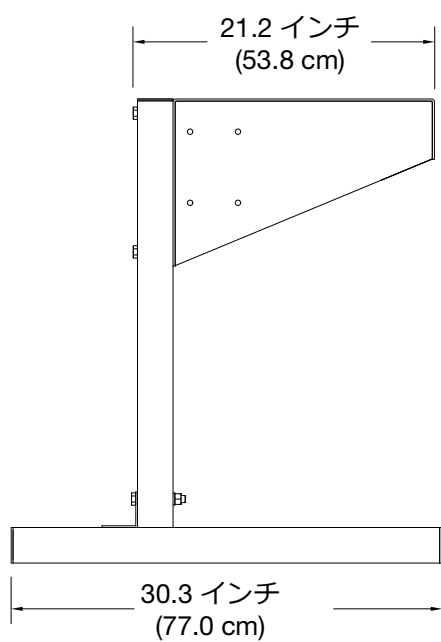
下記の寸法は、ベアプロポーショナを取り付ける際に最低必要な開口径です。



壁取り付けブラケット 262812 の寸法



フロアスタンド 24M281 の寸法



ti19047a

技術仕様

XP-hf プロポーションナー		
	米国	メートル法
液体最大使用圧力	モデル セクションを参照して下さい、10 ページより。	
総液体出力 (cc/サイクル)	モデル セクションを参照して下さい、10 ページより。	
圧力比	モデル セクションを参照して下さい、10 ページより。	
20 cpm での液体流量	モデル セクションを参照して下さい、10 ページ より。	
ホッパーなし液体ポンプインレット	32 mm (1-1/4 インチ) npsm(m)	
液体ゲジマニホールドアウトレット	1/2 in. npt(f)	
液体混合マニホールドインレット	12.7 mm npt(f) ボールバルブ	
混合マニホールド材料アウトレット	1/2 in. npt(f)	
エア入口サイズ	1 インチ npsm(m)	
音響データ	音響データのXL10,000エアモーター説明書を参照してください。	
リモートソースからの最高供給圧	250 psi	1.7 MPa、17 bar
最大保管期間	5 年 (元の性能を保つためには、機械を動作させていない期間が 5 年間に達したらソフトシールを交換します。)	
流量1ガロン(3.78リットル)あたりのエア消費量		
XP70	100 psi/gpmで 75 scfm	7 bar、, 0.7 MPa で 2.12 m ³ /分
XP50	100 psi/gpmで 60 scfm	7 bar、, 0.7 MPa で 1.7 m ³ /分
エア供給圧力範囲	30-100 psi	0.2-0.27 MPA, 2.0-6.7 bar
電氣的仕様：		
設定可能な電圧/相/ Hz	電源の接続、19 ページ を参照してください。	
全負荷増幅器	電源コードの要件、21 ページ を参照してください。	
ろ過:		
エアインレットろ過	40 ミクロンフィルタ/分離器を付属	
XP ポンプアウトレット	30 メッシュ	
XTR スプレーガン	60 メッシュ	
液体粘度範囲:		
26.5 リットル (7 ガロン) ホッパーでの重力送り	200 ~ 20,000 cps (流し込み可能)	
圧力供給	出口圧力の15%以上の 供給圧を必要としないすべての粘度	
周囲温度範囲:		
CE (北米) 動作	40-130 °F (41-104 °F)	4-54 °C (5-40 °C)
保管	30-160 °F	-1-71 °C
最高硫体温度	160 °F	71 °C
接液面の材質:		
ハウジングとマニホールド	無電解ニッケルめっき炭素鋼	
その他の部品	めっき炭素鋼、ステンレス鋼、カーバイド、アセタール UHMWPE、ナイロン、PTFE 耐溶剤性プラスチック	
ポンプパッキング	カーボン充填 PTFE、独自の UHMWPE	
洗浄ポンプ吸引チューブ	アルミニウム	
ホース	ナイロンコア	

XP-hf プロポーションナー		
	米国	メートル法
重量：		
XP-hf ポンプパッケージ (xxxxx0)	320 ポンド	145 kg
カートユニット (xxxxx1)	460 ポンド	209 kg
ホッパー付きカートユニット (xxxxx2)	485 ポンド	220 kg
溶剤ポンプ付きカート部 A/B 危険区域ヒーター (xxxxx3)	640 ポンド	290 kg
ホッパー、溶剤ポンプ付きカート部 A/B 危険区域ヒーター (xxxxx4)	665 ポンド	302 kg
ホッパー、溶剤ポンプ付きカート部 A/B 非危険区域ヒーター、ジャンクションボックス (xxxxx5)	715 ポンド	324 kg
A/B/ホース危険区域ヒーター付きの完全ユニット ホース循環ポンプ、圧力Trak (xxxxx6)	735 ポンド	333 kg
A/B/ホース非危険区域ヒーター付きの完全ユニット、 ジャンクションボックス、ホース循環ポンプ、圧力Trak (xxxxx7)	775 ポンド	352 kg

California Proposition 65

カリフォルニア州居住者

⚠ **警告** 発がんおよび生殖への悪影響 – www.P65warnings.ca.gov.

Graco 標準保証

Graco は、直接お買い上げいただいたお客様のご使用に対し、販売日時から、本ドキュメントに記載された、Graco が製造し、かつ Graco の社名を付した全ての機器の材質および仕上がりに欠陥がないことを保証します。Graco 社により公表された特殊的、拡張的または制限的保証を除き、販売日時から起算して 12 か月間、Graco 社により欠陥があると判断された機器の部品を修理、交換いたします。本保証は、Graco の書面の推奨に従って、機器が設置、操作、およびメンテナンスされている場合にのみ有効です。

誤った設置、誤用、摩擦、腐食、不十分または不適切なメンテナンス、過失、事故、改ざん、または Graco 製でない構成部品の代用が原因で発生した一般的な摩耗、あるいは誤動作、損傷、摩耗については、本保証の範囲外であり、Graco は一切責任を負わないものとします。また、Graco の機器と Graco によって提供されていない機構、アクセサリ、機器、または材料の不適合、あるいは Graco によって提供されていない機構、アクセサリ、機器、または材料の不適切な設計、製造、取り付け、操作またはメンテナンスが原因で発生した誤動作、損傷、または摩耗については、Graco は一切責任を負わないものとします。

本品質保証は、Graco 販売代理店に、主張された欠陥を確認するために、欠陥があると主張された機器が前払いで返却された時点で、条件が適用されます。主張された欠陥が確認された場合、Graco は全ての欠陥部品を無料で修理または交換します。機器は、輸送料前払いで、直接お買い上げいただけたお客様に返却されます。機器の検査により材料または仕上がりの欠陥が明らかにならなかった場合は、修理は妥当な料金で行われます。料金には部品、労働、および輸送の費用が含まれる可能性があります。

本保証は唯一のものであり、明示的、黙示的を問わず、商品性の保証、または特定用途への適合性の保証など、その他の保証に代わるものです。

保証違反の場合の Graco のあらゆる義務およびお客様の救済に関しては、上記規定の通りです。購入者は、他の補償（利益の損失、売上の損失、人身傷害、または器物破損による偶発的または結果的な損害、または他のいかなる偶発的または結果的な損失を含むがこれに限定されるものではない）は得られないものであることに同意します。保証違反に関連するいかなる行為も、販売日から起算して 2 年以内に提起する必要があります。

Graco 社によって販売されているが、製造されていないアクセサリ、装置、材料、または構成部品に関しては、Graco は保証を負わず、特定目的に対する商用性および適合性の全ての黙示保証は免責されるものとします。販売されているが Graco 社によって製造されていない製品（電動モーター、スイッチ、ホースなど）がある場合、それらのメーカーの品質保証の対象となります。Graco 社は、これらの保証違反に関する何らかの主張を行う際は、合理的な支援を購入者に提供いたします。

いかなる場合でも、Graco は Graco 社の提供する機器または備品、性能、または製品の使用またはその他の販売される商品から生じる間接的、偶発的、特別、または結果的な損害について、契約違反、保証違反、Graco の過失、またはその他によるものを問わず、一切責任を負わないものとします。

Graco に関する情報

Graco 製品についての最新情報入手先: www.graco.com。

特許についての情報入手先: www.graco.com/patents。

ご注文は、Graco 社販売代理店までお問い合わせになるか、または最寄りの販売代理店にお電話の上ご確認ください。

電話: 612-623-6921 または無料通話: 1-800-328-0211 Fax: 612-378-3505

本文書に含まれる全ての文字および図、表等によるデータは、出版時に入手可能な最新の製品情報を反映しています。Graco は、いかなる時点においても通知することなく変更を行う権利を留保します。

説明書原文の翻訳版。This manual contains Japanese. MM 3A4381

Graco 本社: Minneapolis

海外支社: ベルギー、中国、日本、韓国

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P.O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA

Copyright 2021, Graco Inc. Graco のすべての製造場所は ISO 9001 に登録されています。

www.graco.com

改訂 T, 2022 年 05 月